臺灣日日新報 夕刊
八月四日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
[illegible] 東京支局 大阪支局 [illegible]

植民地米の管理に
月別平均移入制
從來の移入制限案を緩和し
督府に於て買上保管

【東京四日發電通】農林省米穀部では米穀統制[illegible]に關し種々調査研究を進めてゐるが差當つての對策として左の諸案を來る臨時議會に提案することとなつた

一、米穀需給調節特別會計法を改正し米穀買入資金の限度を[illegible]千萬圓乃至八千萬圓に擴張し來る出來秋の買入に備へ米價の低落を防止する

一、農家の自發的貯藏を奬勵しこれに對し金利倉敷料の半分を政府が補助する方法で奬勵金を交付する 而して農林省はこれに要する經費として[illegible]奬勵助成金五百萬圓を臨時議會に追加豫算として計上してゐる

一、植民地米(臺灣、朝鮮米)の管理　從來植民地米管理案として云々されてゐたものゝ多くは所謂移入制限を中心としたものである爲め植民地方面より猛烈な反對あり到底その實現は不可能とされてゐたが、他方この植民地米管理を無視しては米價維持の意義を爲さず是非とも何等かの方法を以てこれを敢行する必要ある爲めこの際植民米と內地米との差別的觀念を放棄し從來の如く植民地に於ける消費力以上の生產米は總てこれを內地に移入するも米價維持の見地から一時に內地市場に殺到せざるやう月別平均移入制の完全を期することとなり、これが爲めに各總督府に於いて買上保管を爲し內地の米穀需給狀態に應じて月別移入を行ふ方法を執ることとなつた

督府で買上げても
內地で保存されたい
臺灣に保存すれば變質の恐れ
『本島米商側の意見だ』と貝山好美氏談

[illegible]農林省米穀部において審議調査の步を進めてゐる米穀統制案に對しては臺灣の民論は內地米との差別的取扱ひを否とする全島的の反對陳情が效を奏し「植民地米と內地米との差別的觀念を放棄」することに意見一致し來る臨時議會に提出さるべき案の大綱も大體目鼻が付いたらしいが右について正米市場の

貝山好美 氏は本島米商側の意見として次の如く語つた

臺灣の過剩米を月別平均移入の方法で臺灣においてコントロールするため總督府で買上保管するといふことは一應結構の樣には聞えるが米商側としては臺灣に於て買上げ保存されるといふ事に對し多大の危惧をもつものである、何故かといふと第一臺灣では倉庫が不完全であるし、假令倉庫が完全であつたとしても臺灣の氣候から見て到底永く保存は事實上できない、一二ケ月は持ちこたへるとしても半年以上になると

變質の恐 れあり[illegible]ゆかぬ、曾て臺中州で內地の住友倉庫に蓬米を保管したところ一ケ年間變質の事實なく安全に保管し得たことが證明されてゐる、故に吾々としては臺灣米の[illegible]を保つため本島過剩米を內地に於て買上げて貰ひたい、之は米商側一致の希望で實は斯ういふ事になりはしないかと考へ今後の陳情上の手配もしてゐた樣な次第である、本島の過剩米を臺灣總督府の倉庫において買上げを行ふとしても內地に於て倉庫を借上げ之に保管すれば差支へないわけで然うさへなれば臺灣としては滿地及び

移出米商 共に好都合で從來よ取引上何等の變りもなくやつて行けるものと思ふ、吾吾としては此の上とも中央政府や督府當局が善き理解を以て此の問題の解決に當つて貰ひたいと願つてゐる

船會社と米商側の
會見は物別れ
會社運賃引上を固持し
橫暴を憤る米商側

[illegible]商船、郵船三社の間に[illegible]定成立するや先づ最初に移出米運賃の引上げを發表したが、それがため米穀關係者間に船會社の

橫暴を憤 る聲が盛んに起り、移出米商組合ではその對策として一日の緊急役員會に於て

一、北海道、朝鮮を除く內地各荷揚地への運賃は從來通り同率とすること

二、[illegible]と高雄[illegible]は從來通り同率とすること

三、袋入、叺入は從來通りその運賃を同率にすること

四、發表貨率は餘りに高過ぎるに付、平均貨率を袋(叺も同樣)三十二錢とし、その內十錢の[illegible]をなして正味二十二錢とすること

五、右運行期を十一月一日以降とすること

を決議して、船會社側と折衝すべく、會見を申込んだ所、會社側の同意により三日午後五時過ぎ、大稻埕の江山樓に於て兩者[illegible]して折衝し

幹部集合 たが、出席者は船會社からは商船、郵船出張所長、竹內商船支店長、[illegible]郵船支店長の外二三にして、米商組合側からは會長[illegible]長を始め林理事長に三井、三菱、杉原、瑞泰の諸首腦者及び貝山相談役らで、會見の時刻より[illegible]船會社側に對し右決議[illegible]項を提出、一々說明を加へ、會社側の同意を求めたが會社側は馬耳東風の態で一向耳を傾けやうとはしなかつた、そこで甲論乙駁實に三時間に及んだが一致點を見出すを得なかつたので結局再考の上

再會見す ることを約し、斯くて第一回の會見は遂に物別れとなつたがその成行は各方面より一層重大視されて居る

政民兩總裁を
柴田官長訪問
議會召集につき報告

【東京四日發電通】政府は[illegible]臨時議會召集を決定したるに付き[illegible]首相は柴田書記官長を三日午後[illegible]鈴木兩總裁を自邸に訪問せしめ右の[illegible]を報告せしむる所あつた

伊藤聯盟事務
次長近く歸任

【東京四日發電通】[illegible]中の國際聯盟事務次長伊藤述史氏は內田外相の命に依り歸任することに決し、近く東京發目下[illegible]滯在中の[illegible]に[illegible]週間[illegible]た上九月上旬ゼネバに歸任することになつた

最高執行機關
は八日に成立
駐滿全權府は
大使館級の官署
最初奉天に、後新京に移轉

【東京四日發電通】我對滿政策の最高執行機關は八月武藤大將の關東軍司令官親補[illegible]の擧行及び[illegible]と同時に全權大使の任命を行ひ對滿機關の陣容を一新することとなつた、新陣容は武藤大將を主任とし關東軍參謀長、全權大使隨員、關東廳長官之を輔佐し合議機關であり之に依り我が對滿政策の統一が期待されてゐる

【東京四日發電通】外務省は新設全權府の構成に關し目下[illegible]關係に付き大藏省と折衝中であるが外務當局の意向では全權府は大使館級の官署とし、大使及び事務官[illegible]二十名を隨行せしむる方針で目下の所別に官制は設けぬことに決定してゐる、全權府は[illegible]として外務事務官[illegible]は當初奉天に存置されるが二、三月後新京に移轉されることになつてゐる

島田臺銀頭取
重任辭令

【東京四日發電通】臺灣銀行頭取島田茂氏任期滿了につき本日左の通り重任の辭令發せらる

從七位勳三等 島田 茂

一株式會社臺灣銀行頭取被仰付

四頭政治統一の
武藤大將の親任親補式
來る八日宮中で擧行

【東京四日發電通】來る八日宮中に於て親任親補式を行はせられ齋藤首相侍立の下に親任親補の勅語を賜つた上左の辭令を傳達さるる事となつた(寫眞は武藤大將)

軍事參議官陸軍大將正三位勳一等功二級 武藤信義

免本職補關東軍司令官

陸軍大將正三位勳一等功二級 武藤信義

任滿洲派遣臨時特命全權大使

陸軍大將正三位勳一等功二級 武藤信義

任關東長官

軍馬補充部本部長陸軍中將從四位勳二等 梅崎延太郎

免本職補第二十師團長

その日その日

○臨時議會[illegible]政友會が八月下旬召集に決る、政府も[illegible]せず

○[illegible]にほゐられない

○[illegible]としては[illegible]のチャンス、せいぜい[illegible]な[illegible]を生み出すこと

○[illegible]いふ、無[illegible]

○[illegible]商家の[illegible]に大した事はないと[illegible]に少し毛の生えたもの、さうあらう

○[illegible]一時的にもせよ[illegible]に[illegible]なるまい

○[illegible]

○でも何[illegible]の七米九八といふ[illegible]依然として[illegible]のもの、エヘンだ

○[illegible]國民自ら生命財產を保護せねばならぬ國もある、世の中は[illegible]

○臺灣米の[illegible]も可なり中央に[illegible]した筈、さて政府がどう[illegible]を振るか

○中南部の水[illegible]に[illegible]、[illegible]な損失、[illegible]ないやうありたい

平塚長官
金瓜石視察
六日出發

平塚長官は金瓜石鑛山の視察を行ふ事となり六日臺北發七日歸著の筈で日程は次の通りである

▲八月六日 午後〇、四八分臺北發一、五三分瑞芳驛著發(臺車)二、三〇分瑞芳金山[illegible]三、三〇分同發(臺車)四、〇〇金瓜石着(泊)

▲七日[illegible]一、一〇分同發(臺車)二、一六分瑞芳驛着二、三三分八堵驛着發(自動車)三、一〇分頃臺北歸著の豫定

外山司令官
官民招宴

外山憲兵司令官は三日夜臺北の官民主なる人々三十餘名を鐵道ホテルに招待晩餐會を催した、右は在臺軍人後援會に關する意味のものである由

街庄基本財產
經理の打合會

【新竹電話】新竹州にては四日十時から各郡庶務課長、市助役各郡係街庄長を召集し街庄基本財產經理方法について打合を行つた

人事

▲友部[illegible]局長　四日朝臺北發の急行にて總督に隨行の爲め南下した

無絃琴

臺北州下の女子青年團指導者講習會なるものが此の四日まで第三高女で開かれたが、集る女性六十餘名、この女性だちと、いざといふ場合地方において輸血の急に應じねばならぬ場合もあるので自分の血液型が何であるかを知つておく必要があり[illegible]女子青年團主事の[illegible]などの計らひで講習會の間に六十餘名の女性全部の血液型を試驗したさうだ▲元來人間の血液型にはAとBとOとABの四種があり A型は內氣の人、B型は活潑、O型は活潑を飛び越えて女ならお轉婆若くはフラツパーといふところである、さて右の六十三の女性の血液は といふとAが十七人、Bが十五人、Oが二十九人、ABが二人といふ比例であり、お轉婆さん型が決して少くなかつたといふ事實を最も雄辯に物語つてゐたといふ▲尙コレを內地人と本島人とに區別して見ると內地人の方が內氣型の女性が多く其の代りフラツパー型の女性は本島人の方が多く內地人は三十一名中に十一人、本島人側は三十二名中十八人といふ數を示してゐたさうだ▲之と同じ調査は曾て臺中州かでやつた事があるといふが、更に[illegible]男女の青年團員だけでなく若い者は誰でも一應は自分の血液型を試驗して貰つて知つて置く必要があるだらう。

離臺するに臨み
司法界諸問題を語る
共婚法と根本法―司法權統一―釋放者保護事業
帶金前法務課長の談

[illegible]帶金前法務課長は[illegible]六日午前八時二十六分臺北驛發にて任地名古屋へ向け離臺するが、[illegible]

司法界の [illegible]

共婚法と根本法 [illegible]

司法權統一問題 である[illegible]

[illegible]て適材を適時に適所に持つて來ることができ、從つて裁判檢察上の運用を一層圓滑公正ならしむることが出來る、今回の司法官會議に於ても皆川司法次官は人材の中央集權をやめ之を地方に分布するの主義を從來よりも一層强く實行すべき旨を力說したが今後は臺灣へも多々秀才が配置されることとなるであらう、此の司法權統一に就ては最高行政長官たる總督より司法に關する實權が取上げられ

統治の實際上 惡影響を及ぼしはせぬかとの懸念もあながち無理ではないが、併し臺灣統治に關して安寧秩序を維持する警察權が[illegible]て居るし、又[illegible]に關する事に就ては檢察の[illegible]に當る者が總督の大方針に則り[illegible]に活動すべきは當然の事で此の點に就ても懸念さるるやうなことはあるまい、唯だ總督其の人として寂寥しいやうな感じのせられることでもあらうが事實として統治上に影響を及ぼすやうな事が無く、而も裁判の上に多大の好影響が與へられるのである、最後に

釋放者保護事業 は社會の安寧秩序を維持する上に極めて必要と考へ之を普及すべく多大の努力をした積りである、一昨年九月に釋放者保護デーを設定し[illegible]等の援助を得て宣傳をしたところ絕大の效果があり余の赴任當時全島の此の種保護團體が十位に過ぎなかつたものが今日では實に三十餘ケ所となり、殊に臺中州下の如き各郡に洩れなく一ケ所宛設立されたやうな狀態で甚だ喜ばしいことである、最近經濟界の不況の結果犯罪者增加の趨勢顯著であるが、斯る際に累犯者を成るべく少くし良民に復歸せしむることはそれだけ社會の不安を防止する所以で、今後も益々此事業の普及を祈つて止まない

火の鳥 (157)
前田晁作
橋本邦助畫

綾子の立場(二)

少女はやや暫らくの間「はあ、はあ……」と受答へをしてゐた後で電話を切つた。

「常務さんは、けふはまだお出になりませんさうです。」

綾子は默つて、胡散臭さうに暫らくぢつと少女の顏を見つめてゐた。

「いらつしやるんでせう、ほんとは?」と、彼女は押しつけるやうにして「どこか他のお部屋にいらつしやるんぢやないの?もう一度よく聞いて見てくれない?」

少女は明かに當惑した、無愛想な顏をしたが、でも、また素直に電話器を耳にした。

もしもし、常務さんに、本當にいらつしやらないのでせう?お客さまが、もう一度、どこか他の部屋にいらつしやるんぢやないか、調べてくれと仰有つてですが……はあ……はあ……さう、……ええ、……ええ、……分りました。」

少女は靜かに受話器を置いた。

「お待たせいたしました。」と、彼女はひどく丁寧な調子でいつて、「常務さんは、やはり、けふはまだこちらへはお出になりませんさうです。けさほど十時半ごろに、橫濱から秘書さんにお電話がかかつて、どういふ御用でしたか、直に秘書さんはそちらへお出向きになりましたさうです。」

「おや、大村さんは橫濱にいらつしやるのね?」

「左樣でございませう。」

「どちらか、お所は分りませんこと?」

「さあ?……ちよつと、それは分りかねますでございますが……」

「けふはもうこちらへはお廻りにならないか知ら?」

いつまでも綾子のくどくどこだはつてゐるのが少女はうるさくなつたらしかつたが、でも鄭重な態度を變へずにゐた。

「もしなんなら、あとでまた來て御覽になつたらいかがですか?」

する子供にでも物を諭すやうに、分りきつたことを少女に註意されると、綾子はわけもなくむかつとした。――なんだ、子供のくせして好い氣になつて、指圖がましい事をいふ、と腹の中で呶んでみたが、しかし、少女を相手に憎惡を吐いて見る法もなかつた。

折柄、隣の面會人が來たのをしほに、少女はむかふへ向いて、再び綾子のはうへは目もくれやうとしなかつた。彼女はていよく見放された形になつた。でもなほ暫らくの間は、思ひきり惡くそこに立盡してゐたが、たうとう諦めて、ぐづぐづと外へ出た。心は打ちのめされた惱さを深く感じてゐた。

彼女はまた圓タクを拾つて、どかりと座席へ身を投げ込むと、運轉手に、京橋の新聞社といふ[illegible]の名をいつた。

――本當に大村さんはゐなかつたのか知ら?……いやいや、ゐたに違ひない。どうも初めから電話の調子が變だつた。きつと、うまく受付の少女に言ひ含めて、居留守を使つたのに違ひない。中途から俄にあの少女が態度を變へて、丁寧になつたのが其の證據だ。」

彼女は、しかし、なぜ大村が自分を避けるやうになつたのかと、その理由を考へた時に、結局、自分の放縱な性生活に彼が愛想をつかしたであらう事の外に何もないのを思ふと、さすがに自分ながら面はゆい氣がして獨りで顏を赧らせた。

新聞社の前で自動車を乘り捨てると、彼女はすぐに其の受付へ行つた。

「安田さんいらつしやいますか?」

顏見知りの受付の女事務員はすぐに卓上電話を取つて、編輯部に聞き合せた。

「安田さんは、けふはお休みでございます。」

「おや、[illegible]さんに、どうぞ。」

女事務員はまた機械的に聞き合せた。

「[illegible]さんもお休みでございます。」と、彼女は何の感情もない顏でいつた。

最新式
カーバイド瓦斯
エーピーシー火口
A B C
エーピーシー火口は[illegible]
[illegible]

惡瓦斯排除之權威
無廻轉ベンチレーター
竹島式ユニオン吸氣塔
實用新案 特許專賣
Union Ventilator
◇本器五大特長
[illegible]
特約店
臺北市京町 堀內商會
[illegible] 川本金物店
基隆市[illegible] 小川金物店
賜 献納 御用命之光榮
元賣捌[illegible] 合名會社 西[illegible]商店

胃腸病 特効
戰功丸
國産[illegible]
[illegible]一圓・二圓・三圓 五圓・十圓
[illegible] 橋本救生堂藥房

瓦斯鎔接器
一式組合セ大奉仕特價提供
總ゆる金屬作業を最も簡易化する瓦斯鎔接と切斷工法
◇特長ある製品の[illegible]
カタログ進呈
專門製作所 根津工業 鎔
[illegible]

オリムピツク成績

西田君の涙ぐましい健鬪

棒高跳に輝く第二位

望月選手は第五位に入る

我選手應援團の狂喜亂舞

【オリムピツク陸上競技第五日[illegible]】此の日日本軍は西田、望月の兩名を晴の棒高跳に送るのだ、前日に勝る炎天酷暑スタデアムは七分の入であるが前日南部に對する常望が裏切られたのと日本選手の出場種目が少いため在留邦人の出足は悪い、昨日世界制覇の業成らずトーラン、リード走幅跳の南部に敗れた南部の胸中は彼が走幅跳に於けるレコードホルダーであるだけに一入寂しさを加へたものだ、僚友南部の復仇を誓つて立つた西田は望月と共に三米九〇を輕く越えた、バーは四米に引上げられる、伯のカストロ先づ落ちて殘るは世界棒高跳界に名を轟々たる無敵艦隊の陣容を誇るアメリカの三銃士グレーバー、ミラー、ジエフアーソンに我日本の西田、望月のベストフアイヴだ、四米一〇で望月落ち四米一五となるや西田先づ一回で跳ぶミラー、グレーバーは何れも二回共失敗したが三回目に跳んで危ふく殘るジエフアーソンはパスする、バーは愈々四米二〇に上げられるアメリカの三雄は一回で越え西田二回目に跳んで四米二五の決戰だ、此高さは一九二八年カールが作つたオリムピツクレコードを破るものだミラー一回で跳び西田は三回目に跳んだが去日四米二九を跳ん世界記錄に肉薄せるグレーバー、ジエフアーソン遂に落ち西田、ミラーの一騎打の壯觀となる、バーは四米三〇に……ミラーは一回で越え、西田三回目に力強いプル・アップ見事なアーチモーシヨンを見せて跳越えた、西田の鮮かな跳躍振りは全く邦人をも驚嘆せしめなかつた彼の偉觀だ、此の高さ四米二八之はオリムピツク新記錄であり、西田にとつては併せて彼が有するレコードを遂に壓え去つた **最高の** ものである、バーの高さは四米三一五（舊制四米二一五）に上げられる、オリムピツク開始以來の激戰だ、ミーンズの世界記錄四米三〇を超すものだ遂にミラーも一回[illegible]失敗、西田は第一回はバーを肩に觸れ二回目に足に引かけて落した[illegible]最後の一回にミラーはバーに觸れて落したかに思はれたが[illegible]

遂に世界棒高跳の覇權を獲得せしめ世界新記錄の榮譽を彼に得せしめた、ミラーの胸に觸れて動搖いだ橫木は危ふくも中空に止つたのだ、斯くして西田の世界制覇、長蛇を逸したが彼の傑功に將に隣ける太陽である、西田、望月の奮戰は豫期以上の成果を收め七點を得て日本男子陸上軍の總得點は十四點を算するに至つた、優勝者ミラーを中心に右に西田、左にジエフアーソンとカメラに入る一刻前まで死力を盡して相戰つた日米の陸の勇者は互に握手を交して微笑んだ、メーン・マストの星條旗に次いでスル〱と日章旗はスタデアムに揭げられた、感激にむせぶ選手團、狂喜亂舞の應援隊、殊に海外同胞の胸に燃ゆる激情の爆發瀾的シーンを展開した、女子八十米障碍に於ける出場の中西は第一組デイドリクソン、シエラー、クラークの強豪に伍してスタートを切つたが第二ハードルを引かけてペースを亂し第五ハードルで顚倒レースを失ひ村岡またリレーに備へて棄權した（寫眞は西田選手）

二百米決勝

一、トーラン（米）二一秒二（オリムピツク新記錄）
二、シンプソン（米）
三、メトカルフ（米）
四、ヨナート（獨）
五、ルーテイ（亞爾然丁）
六、ウオルタース（南阿）

【ロサンゼルス三日發聯合特派員】

二百米準決勝

第一組
一、メトカルフ（アメリカ）二一秒五（オリムピツク新記錄）從來の記錄は二一秒六ペーン（米）
二、シンプソン（アメリカ）
三、ルーテイ（アルゼンチン）

第二組
一、ヨナート（ドイツ）二一秒五（オリムピツク新記錄）
二、ウオルタース（南アフリカ）
三、トーラン（アメリカ）

女子八十米障碍豫選

第一組
一、デイドリクソン（アメリカ）一一秒八（世界新記錄）從來の記錄一二秒一クラーク（南阿）
二、シエラー（アメリカ）
三、クラーク（南アフリカ）
我が中西みち嬢はレース中轉倒してレースを中止して失格

第二組
一、ホール（アメリカ）一二秒（世界新記錄）
二、ウエツブ（イギリス）
三、ウイルソン（カナダ）
我が村岡美枝嬢は棄權した

五萬米競步

決勝
一、ダリンシユ（ラトヴイア）
二、フリジエリオ（伊）
三、グリーン（英）

百十米障碍決勝

一、セーリング（アメリカ）一四秒六
二、ベアード（アメリカ）
三、ケラー（アメリカ）
四、フインレー（イギリス）
五、バーレー（イギリス）
六、ウエル[illegible]（ドイツ）

圓盤投決勝

一、アンダーソン（米）四九米五〇一（オリムピツク新記錄）
二、ラボード（米）
三、ウインテル（フランス）
四、ノエル（フランス）
五、ドノガン（ハンガリー）
六、マダラツス（ハンガリー）

棒高跳

一、ミラー（米）四米三一五（世界新記錄オリムピツク新記錄）
二、西田修平（日）四米二八（オリムピツク新記錄）
三、ジエフアーソン（米）
四、グレーバー（米）兩者四米二〇（オリムピツク新記錄）
五、望月倭夫（日）四米〇六
六、カストロ（伯）三米九〇

（寫眞は望月選手）

レスリング

ミドルウエート級順位
一、ヨハンソン（スエーデン）
二、ルーコー（フインランド）
三、ヘス（アメリカ）
四、ツンヨギ（ハンガリー）

西田君に對し南部君の涙の激勵

第三日の夕食の際

【ロサンゼルス二日發〔[illegible]〕】陸上競技第三日を終つて選手一同が引揚げたオリムピツク村日本宿舍で陸上部[illegible]した南部君の[illegible]

【今日まで陸上軍は不振であつたが明日は君が米國のグレーバーやミラー等のクレンドズに喰ひついて日章旗を揚げろ】と勵ましたのには一同に南部君の[illegible]

我空軍の精銳—空冷飛行隊編成

中島式五十餘臺を建造

更に水冷飛行隊も編成

【立川四日發本社特電】我空軍の精銳中島九一式戰鬪機は愈々陸軍の制式機と決定したので立川町石川島飛行機製作所では一兩日中から **五十餘臺** の大量製造に着手することになつた、同機は純國產最新式戰鬪機で馬力三八〇キロ（時速九十五哩）の驚異的性能を持つてゐる、全部完成の曉は各務ケ原戰鬪飛行隊に編入され同隊は九一式戰鬪機の飛行隊として編成替を見る模樣である、更に世界に誇る[illegible]の

水冷式の ため[illegible]戰鬪機は近日八日市飛行聯隊に編入同隊は九二式の戰鬪機飛行聯隊に編成され此迄に兩戰鬪機の水冷戰鬪隊が生れ我國の大空の護りの陣につくわけである

王以哲が總司令で綠衣義勇軍を組織

熱河正規軍と合同して

漸次抗日の氣分濃厚

【錦州三日發電通】張學良北平に於ては總司令に王以哲を任命し新に綠衣義勇軍なるものを編制し近く熱河に侵入すべく大部は省境に集結中であるが其一部約一千五百名は既に朝陽附近に入込み熱河正規軍と合同し漸次抗日の意思明瞭となり、湯玉麟氏は[illegible]總司令と連絡を執り之を指揮しつつあり、同地一帶は戰時氣分濃厚となり住民の[illegible]も認められぬ有樣である

石本氏救出で我軍最後的手段か

脚氣に罹り非常に衰弱

【錦州三日發電通】楊永林の監禁の爲に石本權四郎氏は脚氣に罹り非常に衰弱し居るが當分救出の見込なく我〇團は愈々最後的手段に訴ふる模樣である

牛莊城內の邦人に避難命令

匪賊團の來襲形勢で

【營口三日發電通】[illegible]

先手を打つて軍艦から砲擊開始

營口を夜襲する情報で

【大連三日發聯合】三日午後四時頃三家子西方六キロの地點に兵匪上陸夜襲に來し營口を襲擊すると の情報あり、營口碇泊中の〇〇は先手を打ち午後九時より猛烈に砲擊中

潛伏中の匪賊我守備兵を襲擊

約三十分で擊退したが

兵、運轉手死傷

【奉天三日發本社特電】今朝九時安奉線鳳凰城附近鳳凰城間をモーターカーで巡察中の守備兵六名は突如附近に潛伏中の匪賊より襲擊されたので直ちに應戰三十分にして之を擊退したがその際兵一名重傷を負ひ運轉手中城〇〇（二〇）の一名は重傷を負つたが中城運轉手は午後一時半遂に死去した

戰鬪停止要請の聲明書に調印

十九ケ國代表

【ワシントン三日發聯合】南北中米十九ケ國政府代表は三日夜米國務省に於てボ、パ兩國に對しグランチヤコ附近に於ける戰鬪停止を要請する聲明書に調印することとなつた

雨はれて、總督嘉南大圳を視察

五日の日月潭視察を止め

臺南臺中兩州の風水害視察

【嘉義電話】嘉義屏東兩市の各地を豪雨と強風のうちに殆ど豫定通りといふ好成績を以つて巡視を終つた中川總督は四日は午前八時嘉南東館前から烏山頭へ向つた、本日は出發以來五日目に初めて天候に惠まれ快晴ではないが雨も殆ど嘉南大圳視察の頃には太陽の微光さへ見られ一同久方振に愁眉を開いた、今川管理者及び木村技師より大圳の沿革現況を聽取し、放水口を詳細に視察の後 **嵐の後** の陽光を浴しつつ十一時二十分嘉義市へ入つた、五日は日月潭視察を行ふ豫定であつた所通路に支障を生じたためこれを取止め、先日來中南部を襲つた暴風雨が臺中、臺南兩州下に於て相當の被害を齎してゐるので五日は兩州下の風水害狀況を視察することとなつた、總督の風水害視察は最近では珍らしいことで兩州民は感激を以つて迎へてゐる總督は語る

出發以來雨で各地とも歡迎して下さる各位や關係の人々には氣毒であつたが臺灣の眞の姿を素肌のまま赤裸々に見ることが出來てこの點は誠に幸ひであると考へてゐる、明日は豫定を變更して風水の害を蒙りたる各地を親しく視察しその狀況を詳にしたいと思ふ

日程は日月潭視察が風水害視察に變つただけで五日は風水害視察のため臺中に入り同地泊、六日以後は豫定の行程を行ひ豫定の時刻に臺中市內の巡視を行ひ豫定の時刻に茶話會を開き更に同地泊七日新竹州下へ移るが要するに五日の日月潭視察は風水害視察のため臺中に一泊することとなつたもので六日以後は豫定の日程を以つて巡視續行のこととなつた

南米の二小國風雲愈々急

事實上の戰時狀態

【ブエノスアイレス三日發聯合】パラグワイ、ボリビヤ間の風雲は日を追うて急迫、兩國何れも陸軍部隊の動員を急ぎ事實上の戰時狀態に入らんとしてゐる兩國は[illegible]陸軍全部の動員を了しパ國の動員事務所には多數志願者殺到してゐる

徹底的な防空認識と訓練を心掛けてほしい

榮轉の林少將語る

【基隆電話】四日朝所報陸軍工科學校長に榮轉した基隆要塞司令官林少將を訪うて感想を述ぶれば「內命は受けてゐたが流石に新聞は早いね」と上機嫌で左の如く語る

着任後約一ケ年になる、十三日頃任地へ出發する事にしてゐる基隆は我常の任地中一番氣持よく暮した土地で皆さんもよくつき合つて下さつたのでなつかしみは一層深い、今回赴任する工科學校は技術本部所管の技術學校で各兵科の **工長を** 養成する所で下士中から選拔して技術學校にも[illegible]してゐる、基隆市民に對し申殘したい事は土地柄防空に關する徹底した認識を持つて貰ひたい事でこれは市民が[illegible]に對する國防上の義務でもある、軍部に於ても最少限度の防空設備はあるが防空其ものの[illegible]して完全とはいひ得ない、[illegible]各團體と協力して一度大規模の防空演習をしたかつたが遂にその **機會が** なかつたのは遺憾である、各砲臺を連絡する軍道をある程度迄都市計畫の交通路に利用する事は充分可能性があるが、これは軍部としても歡迎してゐる、又基隆の要塞な金山、瑞芳方面にトラックを自由に走らせ得る產業道路を開發する事も國防上必要で[illegible]後任の林幸作少將は重砲兵出身で[illegible]の教官をして[illegible]

鐵道復舊工事進む

彰化花壇間、屛東線開通

【[illegible]】[illegible]

正當防衞でないと檢察官上告

開道所內の不類漢殺しを無罪の宣告に不服として

【[illegible]】[illegible]收容中、昨年十一月一日同所で同じく收容中の無賴漢[illegible]に詰刀で斬り付けられ、アベコベに日本刀で[illegible]を斬殺し、傷害致死の罪名の下に臺北地方法院で[illegible]

懲役十年 の判決を[illegible]

[illegible]ても認められない、一巡査が被告の[illegible]に[illegible]が斬付けたのを見て之を逮捕せんとして取押へた際に被告は[illegible]が **怨みを晴** らすべく刺したものと認められる、法院側では被告の傷を輕く見て居り、從つて重傷を負はされ逃げ廻る餘地もなく已むを得ず刺したと見て居る樣だが、自分の認定では到底肯定し難きのみならず苟くも人の一命を絶つて居りながら罰せられないといふのは正當防衞の要件を完全明瞭に充たす場合に非らざる限り不當と信ずる

縱貫線開通は二週間後

斗六斗南間溪流の徒步連絡は四日午前八時頃より開通したが崩潰した北側のアバツト及び橋脚の一部の修理工事についてゐた事もある、[illegible]我當局よろしく頼む

昨日は不明である、大肚溪の鐵橋した橋脚は取除け架設することとなくそのままで復舊せしめるべく目下工事中であるが之が復舊には十日位の日數を要するであらうと從つて縱貫線、山線、海岸線の全通は二週間或は三週間以後のことになると見られてゐる

蜂印
シラカ
目下特賣中

徒步連絡期間列車時間割變更

上り、下りともに

縱貫線斗六斗南間の徒步連絡には三十分乃至四十分の時間を要すると見られ斯の列車發著時間の變更止むなきこととなるが、徒步連絡期間中は次の如く運轉時間の變更を行ふこととなつた

△上り
△高雄發前五時十分　一時間繰上げ（現場迄）
△高雄發前八時十分（急行）は一時間半繰上げ現場まで各驛停車
△同前九時十三分　一時間繰上げ（基隆行）
△同前十一時十七分　一時間繰上げ（基隆行）
△同後一時四十分　一時間繰上げ（新竹行）
△同後三時五六十分　一時間繰上げ（臺中行）
△同後六時〇分　平常通り（彰化行）
△同後八時三十六分（急）　一時間繰上げ（基隆行）
△同後九時四十分　平常通り（臺南行）
△同前六時二十五分（彰化行）
△同前七時五十分（嘉義行）は共に休止

△下り
△基隆發前六時二十分（高雄行）は彰化止り
△同前七時五十六分後九時五十分の兩急行は斗六以南は各驛停車
△嘉義發前六時十九分（高雄行）は休止
各列車とも高雄著は約一時間乃至一時間半延著する

珊瑚漁船の船夫溺死

【基隆電話】基隆市珊瑚漁船第三德吉丸乘込漁夫沖繩縣人崎濱蒲名（[illegible]）は三日午前九時蘇澳を去る東方十四浬の沖合に於て珊瑚網引揚中ロープが切れその反動で同人は舷側で頭を打つて海中に顚落溺死したが同船は同日夕刻基隆に歸港かくと水上署に屆け出たので係員出張檢視した

香山海岸に女の死體

【新竹電話】三日午後五時頃新竹郡香山庄海岸に女の死體が漂著したのを家族が發見屆け出たが調査の結果香山四〇三郭[illegible]氏妻[illegible]（[illegible]）と言ふ精神病者である事が判明した

吳服屋荒しの籠拔け詐欺

基隆署員が逮捕

【基隆電話】去月二十四日午後八時頃基隆市義重町保田吳服店へ市役所の伊藤だが幸町德鄰醫院まで絹紗兵古帶三本を持つて來いと註文し店員君が持參すると伊藤さんはもう歸つたからと東町六伊藤只三郎方まで同行門口に待たし一寸 **門內に** 入つてから主人はまだ歸つて居らぬさうだから外に別物脫衣地を持つて來てくれと頼まれたとて帶三本價格三十二圓餘を受取り店員を騙してから逃亡まんまと詐欺を行つた男あり、基隆署で犯人嚴探中の所二日右は本籍地京都市上京區[illegible]住所臺北市新起町一ノ三梁家方井上大次郎（三〇）と云ひ基隆仁濟醫院に入つた男と判明、近江、李兩刑事が逮捕した、目下松野警部補係で **取調中** であるが同人は六月末にも基隆[illegible]と詐稱して金山吳服店から絹紗兵古帶三本價格三十餘圓を詐取した外無錢飲食、詐欺の常習を働いてゐたもので餘罪多數ある見込み

小澤氏內地へ

五日晚餐會

臺灣經濟會委員小澤秋成伯は六日出帆の扶桑丸で內地へ行く事になつたので有志發起で五日午後六時から美人座で氏を送る晚餐會を催す由希望者は五日正午までに京町小塚支店（電一〇二七）に申込まれたいと（會費二圓）

新竹の講演會

【新竹電話】天理教青年會本部主催の新竹に於ける講演會は四日午後七時から公會堂にて開催、講師[illegible]山、[illegible]井、上原諸氏の講演があると

三A對零で神戶勝つ

對東京戰

【東京四日發本社特電】東日大每主催都市對抗野球戰第一日東京對神戶は三A—〇で東京[illegible]した

メトロ半額デー

カフエーメトロホールでは六、七兩日開業半額デーを催し、特に料理を吟味して全部半額として奉仕的提供する由

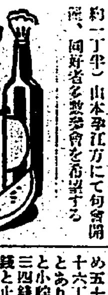
永樂値下斷行

カフエー永樂では開業二周年になるので此際奉仕的値下げを斷行したと

ゆうかり句會

新發行所披露の爲め七日（日曜）午後一時より臺北市內大安十二甲四一四（市バス六張犁行高商住宅前下車左へ約一丁半）山本孕江方にて句會開催、同好者多數參會を希望する

▲[illegible]部上[illegible]にても少年新兵の試驗がありますか（ケイ少年）▲臺北の[illegible]方と女中にも同情して理解してやつて下さい（女中代表）▲理解者武松前[illegible]長の態度と前途を[illegible]る（島民代表）▲新公園の子供角力で賞品を貰つた者ありや（審判者）▲あひると[illegible]の何れが盜賊分が多いですか（病後生）▲料理屋やカフエーのエログロサービスは職業上仕方がないですが、私は婦人として人格[illegible]に守りた[illegible]▲[illegible]



ウエルカム

商況（四日）

各地氣溫（三日）

恆春	臺東	高雄	澎湖	臺南	花蓮港	臺中	基隆	新竹	[illegible]	臺北
二八・一	二五・四	二七・〇	二七・八	二八・三	二七・六	二七・五	三三・五	二九・四	二七・四	三五・二
二三・五	二二・二	二四・〇	二四・五	二六・一	二三・九	二二・六	[illegible]	[illegible]	二四・二	二四・三

天氣概況（四日）

本島は南部の雨他は曇り勝ちであります

▲天氣豫報（五日）
一區（北部）南西の和風雨後曇
二區（東部）南寄の和風晴れ
三區（西部）南西の和風晴れ後曇
（南部）南西の和風晴後曇
澎北地方 南西の和風雨後曇

（五）基隆 滿潮 前[illegible] 後[illegible] 干潮 前[illegible] 後[illegible]
（日）淡水 滿潮 前[illegible] 後[illegible] 干潮 前[illegible] 後[illegible]

米況

正米市況（前場）

▲一期蓬萊米
當限 五、八〇　中限 六、一八　先限 六、三四

▲一期丸糯米
當限 六、五〇　中限 不申　先限 不申

一期蓬萊米は昨後場小甘の氣先今朝則米の收調を眺め、仕手の投げに下押し當限は大衆五圓八〇錢と三十六丁安に甫り下向いて五錢とあり、八錢と上向き七錢にて止め五十四市、中限は六圓十八錢と十六丁安に甫り上向いて二十三錢とありアト小動きあつて二十二錢と小戾に止め一二二市先限は六圓三四錢と止め出來高九九市一期丸糯米は珍しく當限は六圓五〇錢と一本に一市出來て止め中先限共不申に前場を終る

正米市場（公定相場）

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

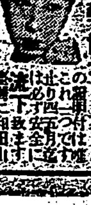
[illegible]

神戶期米

[illegible]

今從コンドラよりの招きに應じまして臺灣の親しい皆樣方へ御目見得致さうと去る二日の扶桑丸で御來臺致しましたから何卒宜敷く御贔屓をお願ひ致します
從業員
元大阪[illegible]

[illegible]
世界一[illegible]療法
酒も自分で[illegible]
[illegible]



流經祕藥 博士とドクトル
[illegible]
木場ときわ
分院

生徒募集 晝間八月十六日 夜間每月十日開始
活動寫眞應用自動車解說フイルム（全十三卷）
公認 東洋自動車講習所
臺北市新榮町三ノ二番地（電話四〇六九番）
所長 [illegible]
規則書申込次第贈呈

開業二周年記念
謝恩の爲値下斷行
カフエー永樂
西門町電三〇〇九

殘月譜 (216)

志乃田廸司作
清水三重三畫

奸計（一）

河合傳十郎は藩論が藩主に迎合して、姑息な佐幕方針を執んで居るのに憤慨して脱藩して居た。

そして、先づ第一に、幕府の智者と云はれた勝安房の門を叩いた。

勝安房は、陰には。それと云はぬが、既には、同感を表はしてくれた。傳十郎は大いに意を強うして、大阪へ來た。そして、御手あるままに、土佐藩邸に寄寓して居た。

すると、ある日のことであつた。合宿の土佐藩士本山七郎が、

「おい！河合、油斷がならぬぞ」

「え？」

「酒井藩では、貴公の行方を嚴しく探して居るぞ」

「さうか、どうして分つた？」

「おお！今日、俺は、ふとした事から御國の座敷で、貴公の名を噂合つて居る二人にあつた。で、俺の耳に入つた。河合傳十郎つて男は聞いたことがあるが、どうかしたかつてなあ」

「本山七郎は眉根をしごきながら話すのだ。

「大變なことをしてくれる―傳十郎、不安に思ひながら、本山の話に耳傾けた。

「するとな、大變なことを聞き込んだぞつ」

「大變なこととは―」

「おい！河合、悲觀するな、貴公の父が死んだのぢや」

「えつ？あの河合の父が―」

「いや、さうは云はなかつたぞ、何でも、貴公の實父ぢやさうな、境野求馬と云ふ方ぢや、酒井藩の意氣地ないのを嘆いて、勤王の大義を論述した遺書を藩主に奉つて自刃したと云ふぞつ」

「何？境野の父が、忠諫の死！」

傳十郎は大きく息を吐いた。

「おい！本山、線香はないか？」

「そんなものはない、どうしやうと云ふのだ」

傳十郎は否へない。

本山七郎は憮然として腕をしごいた。

「線香、うむ、立てたからう、だがのう、河合、ただの線香では境野殿は瞑目しまいぞ、河合、貴公の立てるべき線香は―」

本山は大刀を取り寄せた。そして柄頭を、ぽん、と叩いた。

「判つたか！勤王ぢや、父の遺志を繼ぐのぢや、一刀以て邪を斬つのう」

「おつ！よく、云つてくれた！」

河合傳十郎、思はず、本山七郎の手を取つた。

「うむ、それが爲めに、貴公の父、河合惣兵衛殿と云つたな、その方も禁固仰せつかつて居るさうぢやぞ」

「さうか、危險ぢやな」

「うむ、どうも危い、貴公を探し出して隱密であずる積もりらしいぞ」

「本山？」

「何ぢや」

「總ての計畫ぢや、俺の無遠慮な斬術の冴えを見せる爲めに、俺は九州へ行く」

「うむ」

「先づ、久留米、柳河だ、それから、長州だ、更に進んで薩摩ぢや。勤王の同志は皆兄弟ぢや、幕府の犬となつて千載の汚名を遺す姫路藩を絶滅一族で清めるのぢや」

「やれ！河合、勇ましいぞ」

「うむ、やる！旅費を借してくれ！」

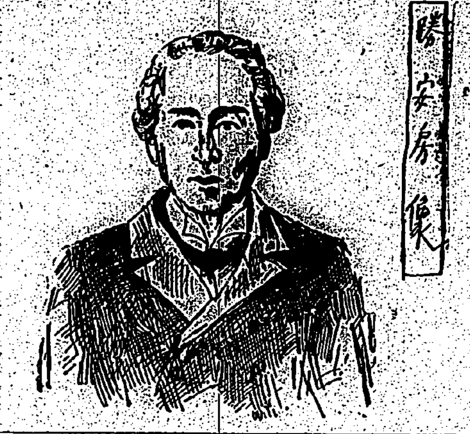
「おう、明日、重役に頼んでみる」

「本山！」

「河合―」

「今夜は飲まう、な、夜を徹して！」

「酒供養だ―」熱い涙が盃一杯になるのを傳十郎は知つた。



勝安房像

淡水スケッチ

―異國情調を追うて―

柯 設 偕

婆羅門廟の怪奇の背、耶蘇聖廟の異樣な花柱、天竺顧廟の夾竹桃の紅、白の花、印度素馨の淡黄の縁―總てが、南蠻色彩を發揮してゐる！

波止場を徘徊する老印度人、街を散歩する若マドロス。カトリツクの切支丹作天主、プロテスタントの宣敎師―總てが、異國情調を表現してゐる！

夕陽が水平線に落つく頃、隣家からは、胡弓の悲曲、漁燈の波上に點滅する頃、孤舟からは、漁笛の哀調、が傳べて來る。月夜樹陰の影で、ギターのセレナーデが彈かれ、護樹林投の蔭で、ローレライの歌が唱れる！

此等は、確かに凄い感傷的材料となるではないか。

× ×

赤太の墓地！靜かな淡江の流れは、ガリラヤ湖を憶ひ起させ、羅馬の古城？―夕日に映ゆる紅毛城は、コロツシヤムを偲ばせる、ギリシヤの廢墟？！

丘上の白い弓形門の廻廊は、アクロポリス丘を聯想せしめる！。

古い傳統と華やかな懸懷とに富み、尽い歴史と夢幻多いローマンスを靜かに有す、本島市街の中、異國情調の最も漲つてゐる街の一つであり、南蠻色彩の最も富んでゐる港の一つである！。

昔に淡水は昔からの名どころ、歌どころ！幾多の遊子、騷人を感泣せしめ、幾多の詩人、畫家をインスピレートし、詩材、畫材を限りなく與へて來てゐる。

× × ×

三百年前の繁華の夢と歡樂の醉ひを語る「サン・ドミンゴ」城、封建時代の殿廊と莊嚴さとの跡を追ふ所謂「北門鎖鑰」は、いはずもがな、純白の燈臺、黑い錆つた古鐵、白砂碧潭の長汀曲浦、緑芝青草のゴルフリンクス、赤煉瓦の郡役所や税關、青ペンキの郵便局や港務所、果父、中學の八角塔と敎會堂の鐘樓、五十年の歴史を有するオツクスフオード・カレツヂ、通俗的なミツシヨン・ハウス、頽れた商館、壞された墻壁、風雨に打たれたる石碑、潮汐に洗はれる繫船場―此等は、紅毛城、禮拜堂、古燈臺程の荘然たる古色はないが、亦、色彩の諧調たるを失はない。

× × ×

登山ならば大屯、竹子、觀音の諸峰、水泳ならば沙崙、後厝の海濱、史蹟ならば紅毛城、禮拜堂、古燈臺、オツクスフオード、カレツヂ等、名勝ならば鶯ケ丘、水源地少し離れてゐるものには、後厝の海岸、富貴角燈臺、石門等がある。茲では此等を一々説明する遑もないが、とにかく旅遊の方々も、未拜の方々も、此の夏の避暑、探勝、行樂をするには、遊覽をするにしても、或は一日の清遊ピクニツクを試みるによい

「カイロを見ない者は、世界を見ない者だ」と、アラビヤン・ナイツは言つてゐる。

「淡水を見ない者は、臺灣を見ない者だ」と、淡水の禮讃者は言つてゐる。

―歌舞伎座で公演のバグダツドの盗賊―

七月二十七日初日の幕を開けた東京歌舞伎座公演の「バグダツドの盗賊」の一場面である（上）は第十四景水の都の踊り子右十部、久米雅子（下）第一景プロローグ踊り子長門美千代

新興キネマ太秦撮影所製作 現代劇「鐵の花環」全十卷

原作…佐藤紅緑
脚色…山田英三
監督…曾根純三

―キャスト―

阪井郁也	中野英治
見冨一	松本泰輔
父	大野三郎
お淺の養父宣平	荒木忍
オロルフ	嵐英樹
ドン公	生方一平
ウニヨール事 河原五七	大原穣

第二部『相寄る魂』

藏前の主人	橘光造
家主	向山峰造
お淺	森靜子
花川澄子	水原玲子
阪井玲子	若菜美智子
同 千代野	桂珠子
技 孝子	小池春江
大久保房子	河合靜子
おるいさん	關英子

梗概

お淺がウラジオに來てから七年の月日は流れた……その頃お淺は完全に露西亞の女になり切つてゐた、或日來合せた日本人の客、それは彼女が十年前に會つた安那人惑の若旦那の首領蔡鮮八だつた、そして計らずも彼に助けられて故國にと歸つたお淺のそれからは女王にも等しい生活だつた、一方お淺の子養一は轉々として或時には育兒院に又或時は乙蔵老人の手に今では偶然な縁から阪井家の世話になつてゐた

×

その頃の阪井家の家庭には風波の絶え間がなかつた、たま〳〵養一の株式店を出してゐる事を聞いた郁也は養一を尋ねた、そして經濟的にも援助を乞ふのだつた、が株の暴落は養一をして破産のやむなきに至らしめた、丁度折も折瀕死を得て病床にあつた父浦の生命は危かつた、郁也の知らせに養一は父の枕頭へ馳けつけた

×

そこへ來た墻家の使に依り自家の僞財を知つた養一は自ら墻家を訪れた、偶然にもそこで會つたのは昔のお淺だつた、若しき因縁によつて巡逢したお淺とその子そして養一家は惟々運命の惡戯を呪ふのだつた（五日より芳乃館上映）

公開欄

本欄は讀者の自由寄稿壇▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

滿洲問題と日本國民の覺悟

なでしこ女

◇この頃出た内地識者談の新聞記事には聊か不快な所があります、其一つは我國民が滿洲事變に向きて出征軍人を最初は大騒ぎして送迎したものが近頃は見向きもせぬといふ記事です。只今は戰鬪行爲が一段落を告げましたから送迎の必要はなくなつたのです。而し再び戰端が開かれる樣な場合があるとしたら、前にも増して國民が後援する事は申す迄もありません

◇國難の場合に最後の勝利を收めるまで、擧國力戰する事は戰國古今の歴史に徴しても明らかな事です。それにこんな事を云はれては國民を誤り、宣傳上手な支那人に乘ぜられる恐れがありますし、我の民意を害ひ、恥を海外に曝すものだと洵に遺憾千萬に存じます

◇偶々滿洲視察の諸名士が歸朝に際されましたので世論の一端を知り度いと存じ、[illegible]しましたが、某氏は[illegible]、偶々某氏の[illegible]に及ぶや、[illegible]に瞬撥し、結果から[illegible]が伝られました。から[illegible]た民意の一致を見て私は我國に[illegible]の頼母しさに感激致しました

◇滿洲新政府は出費が多くて收支相[illegible]はない、との事ですが原料を彼に仰ぎ、安い製品を彼に供給して經濟同盟を結び攻守同盟をし相提携して外敵に當るならば我國の國防は完備して自給自足も出來、將來の我國力も二倍するだらうと存じます。兵士は命を捧げて君命に殉じ、政黨は黨爭をやめて一致内閣を造り、國民は家事を忘れて國難に赴かんとして擧國一致、以て國家百年の大計を樹てんとするの秋です

◇國民を富さは寸樣な言動などは慎み、[illegible]を貫き通す[illegible]、[illegible]我國運を[illegible]安きに置きたいものだと思ひます。[illegible]を有する我國に[illegible]の國民に[illegible]力を[illegible]に用へられた大[illegible]と存じます

臺日俚謠

投書、何數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△飲めぬ酒まで無理から飲んでやけな八分に買る笑顔　西螺 八重岳

△都離れて北投の溫泉で浮き流して氣も晴らす　稻町 はの字

△若い同志がクルベー溜に渉の飛沫に濡れかかる　基隆 正の字

△主が戀しと啼くかや蟬に夏を[illegible]に出みながら

◎桂馬も斜さず今宵ちよいと口紅　老松町 雪山

つけて見る
（示）性に惱む乙女の姿が目に見える　臺北 春奈

追加

◇暑さばかりぢやない蒔島覗て泣くのがいぢらしい　如狂

總督府圖書館普通圖書

七月三十日新着

南雅集	南雅詩社同人
臺灣愛國民器獻金美談	宮田彌治郎
現代文明サイクロペヂア	宗伏 嘉信
西國巡禮新線退傳說物語	小島 淳

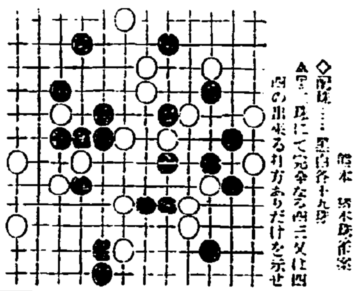
臺日聯珠

一珠の局『長六橋』

熊本 坂本[illegible]案

◇配珠……黑白各十九珠
▲黑 既にて完全なる四三又は四四の出來る打方ありだけを示せ

△黑の三又は四三見せの時白が四御にした爲めの止め打に[illegible]相[illegible]は十[illegible]目前本欄にあり



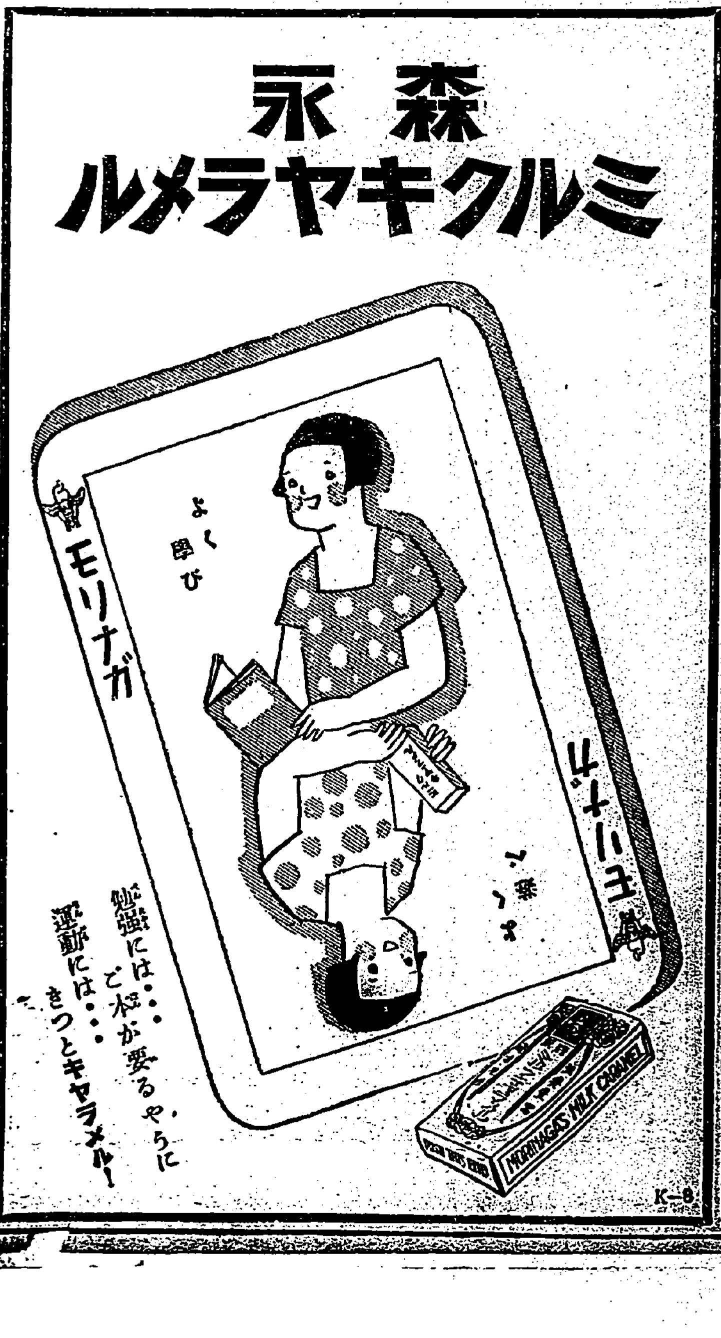
新刊紹介

イエスと自然の默示	賀川豊彦
[illegible]の新教育運動	野州清治
實踐現代教育	尾高豐作
女學校校風物語	三木英太郎
生きて行く力としての	工藤 頌
文學	松浦 一
純粹詩誌論	外山卯三郎
冬彥集	吉村冬彥
新古今集の鑑賞	川田 順
極東戰線	山中峯太郎
大石良雄	武者小路實篤
戰國日本文化史	齋藤俊彥
旭川市史稿	多賀宗之
赤裸の支那	熊田[illegible]
復讐と義挙傳	旭川市役所
物權法論	石田文次郎
上海事件外交史	松原茂樹
金貨の悲劇 英、アインチツヒ著	伊地知[illegible]譯
現代財閥罪惡史	白柳秀湖
朝鮮の孤監	朝鮮總督府
博物科叢話	佐藤清明
鑛の研究	加藤正衛
鍼灸經絡開業法	山崎良齋
人體人間と電氣サイ	相澤次郎
ンの設計と作り方	
藝術寫眞の作り方	府藤鶴兒
水泳の新研究	京田武男
山岳服裝近代色	菅沼達太郎
商業商取引總覽	門多榮男
英米獨佛最近の銀行事情 英、マッケンジー著	伊地知張司譯
冷凍全般の大要	淺野定次

◇**將來の滿洲國**（陸軍大佐佐々木一雄著）リツトン卿一行調査團も疑惑の余に訪ひたが滿洲國承認問題は未だ後に殘されてゐる。馬占山一人丈けに對しても日本ははんやみ北の兵佐地に轉戰してから今日に至るまで我國が拂つた犧牲は如何に大であるか推して知るべしである、何が故に斯くせざるを得なかつたのか、一口に滿洲は我等の生命線であるとは片付けられない、只徒らに彼の富を過大視して金儲けが轉つて居ると評判し掛ける一方に早くも悲觀論が出て來る。著者は言ふ、接壌の滿洲國！何うしても日本は立派な國家として之を守り上げなければならぬ義務がある、既に國策を決定して之までやつて來た以上、更に今後之を貫徹して行かなければならぬ、徒らなる悲觀論も樂觀論も共に許されない、此の意味に於て日露戰爭以來の滿洲國が今日に至るまで其の實狀を充分に認識せしめ以て將來日本の執るべき態度に就いて味ふべきヒントを受けてゐる、卷頭先づ『滿蒙政策の失敗と將來への對策』を論じ本書の使命を明かにしてゐるがソビエツトロシヤとの關係、民族鬪爭史に新國家の軍備、警察、教育、宗教、産業、交通の詳細にわたり終りに何が故に滿洲國の生命線たるかを明かにし、終りに軍部を背景にして滿洲を隅から隅まで研究した著者から國民として讀くべきものが尠くない（定價一六拾錢△東京市麹町區元園町一ノ七兵林館發行）

△實業之世界（八月號）日本不安の對策號として日本十大不安の對策（野依秀市）外交問題の不安を一掃策（松岡洋右）政黨政治不安とその對策（山口義一、鐵山帝大教授）中野正剛氏ら）ファッショの正體と日本不安の根本對策（宮崎龍介）資本主義の不安とその對策△不安にあへぐ農村とその救濟策△罷出する赤い不安とその原因と對策△サラリーマンの不安を除くには…等々の特輯記事を盛上げ内容充實、一九六頁（五十錢△東京市芝公園内實業之世界社發行）

△實業之日本（八月號）現代重役改造論（石山賢吉）非常不安時代に寄す（川村竹治、森田邦安、岡崎久次郎氏ら）經濟界から見た三井の現行制度、生保貯蓄獎勵等々（四十錢△東京市日本橋區實業之日本社）



森永ミルクキヤラメル
勉強には…ご本が要るやうに
運動には…きつとキヤラメル！
K-8

モリナガ
よく學び
よく遊べ
MORINAGA'S MILK CARAMELS

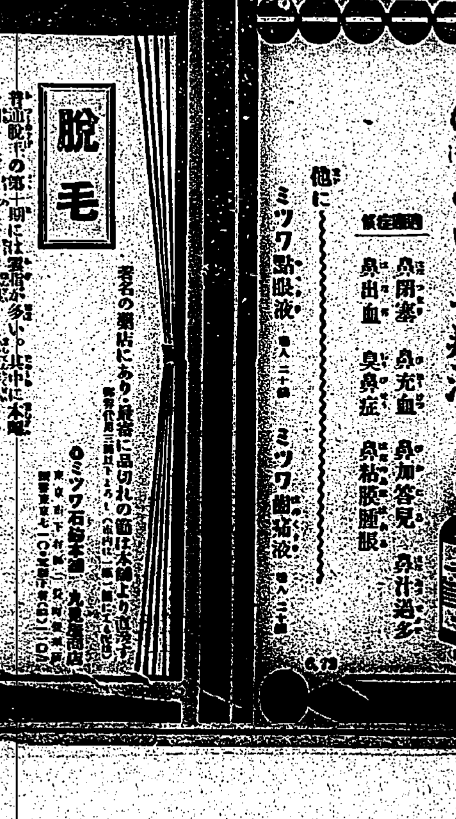
御化粧洗顔用
ツバメ石鹸
健康美は虚榮でなく生活です
純良石鹸を選ぶ事

臺日案内
書籍 ●臺灣警察官考試[illegible] 叶見書店 臺北市本町二 文化[illegible]
藥種商 エナモル
月やく
医院 小林醫院
治療所 出張治療
雜件
特許 商標 辨理士 岸喜鑑
麻雀一組拾圓 文藝堂
習字用半紙
生命保險 小金融
冷西瓜
桃園西瓜
便所くさみ止 眞實特許 イマン[illegible] 臭氣を止め芳香を發す

キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に

美眼と健眼に
パミール

本邦唯一の精良品
サツク
丁子堂



脱毛
◎ミツワ養毛液（みつわぬけげどめ）
頭髪用香水 ◎ヘーアローシヨン
◎ミツワ石鹸本舗

鼻病
鼻腔内分泌腺を調節し且消炎作用あるを以て鼻病に確實なる効あり
◎ミツワ鼻病液（みつわはなのくすり）
鼻閉塞 鼻充血 鼻加答兒 鼻汁過多
鼻出血 臭鼻症 鼻粘膜腫脹
他に ミツワ點眼液 ミツワ齒痛液

念願は何
健か、あらず。金か、あらず。
それから[illegible]
明日と言はず今日から。[illegible]を召上りませ

漢文臺灣日日新報

對滿政策
最高執行機關
八日成立政策可統一

四日東京電。我對滿政策最高執行機關。八日舉行武藤大將之關東軍司令官親補親任式。且於陸軍定期異動同時。任命全權隨員。對滿機關陣容一新。新陣容即以武藤大將爲主任。關東軍參謀長。全權主席隨員。關東廳專任局長補佐之。乃合爲機關。爲此我對滿政策。可期統一云。

四頭政治統一
武藤大將親任親補式
來八日宮中將舉行

四日東京電。來八日將於宮中。舉親任親補式。齋藤首相侍立。賜親任親補勅語。傳達左記辭令。

軍事參議官陸軍大將 正三位勳一等功二級 武藤信義
免本職補關東軍司令官 陸軍大將 同 武藤信義
任滿洲派遣臨時特命全權大使 同 武藤信義
任關東長官 同 武藤信義
免本職 補第二十師團長 軍馬補充部本部長陸軍中將 從四位勳二等 梅崎延太郎

駐滿全權府
作大使館級官署
最初置於奉天
二三月後乃移轉新京

四日東京電。外務省關於滿洲特派全權府之構成。目下方就擬定關係。與大藏省折衝中。在外務當局意向。全權府爲大使館級官署。大使及主席隨員之外。使隨員外務事務官及書記生約二十名隨行。目下決定不另設官制。又全權府當初雖存置於奉天。二、三月後將移轉於新京云。

中川總督駐節臺南
冒雨巡視各官衙
次招待官紳開茶話會

三日午前九時。中川總督一行抵臺南驛。多數出迎。今川知事。藤村警務部長。森市尹其他引導。公式參拜臺南神社。于御遺跡所。由松本宮司。說明北白川宮殿下寶物所陳。次于神社境內。南中植榕樹記念。順路參拜開山神社。次抵臺南州廳。川村內務部長以下出迎。入知事公室。暫時休憩後。接見州奏任同待遇。判任課長以上警內市尹郡守。中等學校長。由是受市內各官衙長及民間有志約二十名訪問。今川知事報告州治概況。並以後施設所關希望等。次訪問第二聯隊。於將校集合所。聽取村上聯隊長說明隊內情形。繼至高等工業。由若槻校長引導。巡覽校內後。往知事官邸。與一行共午餐。午後一時謁孔子廟。臺南師範。臺南地方法院。同檢察局。山田中院長。石橋官長。各報告所轄事務。次沿港町道路。而到安平。于赤崁城址展望臺上。森市尹就問題之安平港口變遷。披圖詳細說明。暫時休憩後。再巡赤崁樓。由樓上俯瞰市內。午後二時五十分。豫定巡視告完。同三時。招待州下官民一百名于公會堂開茶話會。是日午前中強雨。市內一部及安平方面道路浸水。頗覺阻碍。又四日以後之日程或有多少變更云。

米穀部顧問會議
交換臺鮮米管理意見

三日東京電。農林省米穀部顧問會議。三日午前十時在官邸開會。就臺鮮米管理。種々交換意見。關朝鮮產米增殖計畫實績。由上京中朝鮮總督府石塚技師詳細說明。就外米管理問題。

一、季節的。年可數回許可輸入欵。
一、端境期。可使一括輸入欵。
一、應其申請。可許可輸入欵。

交換意見。而輸入管理機關。

一、依法律組織外米輸入協會之法人以當輸入之衝。
一、政府管理輸入。

以各案爲議題。因要再調查研究。定於次回。零時半散會。

內臺融和
務期示範
茶話會總督談

中川總督之初巡臺南。三日午後三時。于臺南公會堂。開州下官民招待茶話會。一同就席。總督起爲敍禮。略謂臺南市。乃我臺灣之最古都。其爲本島思想上之指導者。固爲諸君之責務。以後就本島各般施設。立于先頭。殊如示範內臺融和。尤望其努力也。對此今川知事。代表一同謝詞。由是入宴。午後四時散會云。

至林內驛後
停車四時久

督憲一行。先是去一日午前五時三十六分。至斗六郡林內驛。北部線路流失二十尺。鐵道當局急興出工事。而督憲仍在車中。有四時久。只待線路復舊運轉。九時二十六分。始得過嘉義驛。是時廣谷市尹。其他各官衙。學校。團體長。州市協議員。多數冒雨出驛迎送云。

南市海水浴場客稀

臺南市營灣裡海水浴場。自去五月開。開場後。恒爲陰雨所阻。致浴客不如往年之多。且本年因景況不佳。市外及隣郡團體客。亦鮮有至者。此際各學校俱已放假。客至稀稀云。

中南部風雨害彙報
軌道自動車路壞數處
霧社方面似無異狀

埔里地方。去一日朝降豪雨以來。三日尙未歇。該雨量。一日正午至二日正午。有三百八十一粍。二日至三日午前零時。有一百二十五粍。外車埕。埔里間臺灣製糖會社營業線。一日午前九時。門牌潭附近。有山崩破壞橋梁。致運轉不能。而郵便物及新聞等一切。不能運搬。該社急派人夫復舊。於四日朝開通。而水裡坑。魚池間自動車道路。有數處山崩。一週間似不能復舊。又魚池。埔里間。橋梁流失。及山崩數處。按十日間得復舊。於是埔里地方。似乎孤立。一面電信。電話。去二日皆不通。至下午五時。幸得與臺中連絡。霧社方面。似無異狀。其警察電話。臺中。川中島。眉原等各間。現尙不通。他番地。道路似有破壞。諒無大被害。日月潭工事各區。既報武界第一號橫坑閉塞以外。似無異狀。

以外電話不通。被害程度不明。至三日正午。判明能高郡下。被害狀況如下。溺死二件。家屋流失二件。價格百五十圓。家屋大破。同六十圓。浸水二尺以下。家屋六件。田畑流失十六處。四甲。同千四百五十圓。田埋沒六處。計十一甲。同千六百圓。浸水田八十處。計九十六甲。同千二百六十圓。道路流失十六處。計四百間。同決潰二十一處。計百五十間。同七百六十圓。橋梁流失五處。同八百三十圓。同大破十二處。同二百圓。輕道流失二處。同三百圓。臺車橋梁流失七處。同一千百八十圓。又能高郡國姓庄農戶詹木妻詹謝氏碧。年三十二。去二日午後十時頃。與住家齊被竹溪々水流失。蹤跡不明云。

鹿港家屋倒壞
壓死少女
米六百包浸水

鹿港街浸水。至三日朝稍退。現雨未歇。危險尙不去。鹽田全部受害。浸水家屋。倒壞數處。壓死十三歲少女。勞働者亦負傷一名。而三三米穀商。在庫米約二千包。其中六百包。浸水太急。運搬不能。致皆沒于水中。街有志者出爲炊飯給食。街吏員及壯丁團員總出動。用竹筏救援供被害各戶云。

新巷庄避民
二千餘名

嘉義地方。去二日午前。天候稍復。市民稍安。午後復豪雨。法院支部落及郡役所前。兩大下水溝汎濫。[illegible]山下町。宮前町。東門町。堀川町。玉川町。各低地。化爲泥海。浸水住家甚多。又阿里山鐵道去二日午後零時半。第三十九號隧道東口線路上。土砂崩潰二百坪。該復舊工事。晴天要四日間。現猶降中。復舊及徒步連絡均不能。去三日午後一時頃。同線嘉義起點十粁處。線路崩潰五十米。現急復舊工事中。鹿麻產溪漲水交通杜絕。

新巷庄管內。被害甚大。調查結局。判明如左。新巷庄番婆。浸水百二十八戶。避難民五百餘名。同枝頭厝。浸水百三十四戶。避難民六百名。同舊南港。浸水百六十二戶。避難民有七百五十名。同坤子頭。浸水九十六戶。避難民四百五十名。此外住家。流失及大破各一棟。田園浸水二尺以上四百四十一甲。同二尺以下六百八十五甲。同流失二百五十六甲。同小害二十五甲云。

六脚庄全部落
絕衣食住
救助隊急往

臺南州東石郡六脚庄過路子部落。交通杜絕。電話不通。被害情況。今全不明。頗有可憂。幸二日午後九時。交通連絡。始知無恙。惟該郡六脚庄六脚部落。意外甚慘。全部落五百餘戶浸水。全住民殆絕衣食住。同郡警察課。有鑑於此。去三日朝。組救援隊。橫斷濁流滔々之朴子溪。赴該部落救助。又同庄双溪部落。失踪八名內。男二名。女四名去二日下午。屍浮于下流三塊厝附近云。

上海抗日團
沒收日貨

三日上海電。愛國抗日團之職業的排日團體。今回於當地組織。一兩日前。開始活動。檢查且遍到各驛。波止場。城門等。嚴重沒收日貨。爲此日來暢銷之日貨。亦已絕跡。

臺南州籌開蕃地
造大路與陸地聯絡
教導獎勵殖產興業

既報臺南州當局。爲開發番地。特於去一朝九時。於臺南州會議室開磋商會。當日出席者。爲今川知事。川村。藤村兩部長。土居理番課長。豬口嘉義郡守。押見。三浦。三宅。今後各技師。並畑山嘉義警察課長。外勤業。土木理番關係職員等。今川知事。先述開會辭。乃入於議事。一、番社交通路開鑿及改修事。二、農產所關施設。三、畜產所關施設。四、林產所關施設。其番地交通路之開鑿。蓋計畫番地與平地之聯絡。將由十字路造一自動車路。至達邦社。而農產改良一項。係欲教導其栽種蔬菜。果樹。甘橘類等。畜產則欲貸與耕牛。獎勵飼養豚畜。林產則獎勵栽培福州杉。薪木材料麻竹。油桐。山茶花等。此外並欲破除向來之惡例陋習。爲合法的契約。且爲產業指導上。將於達邦社設產業指導所。農園。種苗圃。實地指導。及教以家庭副業。編製藤籃諸技藝。而州將對阿里山番。獎勵其衣食住之進化。其開發方針。俱已決定。此後則定常開磋商會。討論開發諸事宜云。

南部米劣差額擴大
從來十錢改爲二十錢
正市決定九月二十日限實行

現時一期蓬萊米。當中先三限。皆可交於正米市場之買賣。惟南部米低於北部米每袋十錢。然正米市場組合員。鑑於最近南部米米質粗劣。公定差額雖是十錢。然實於一般則須退價二三十錢。爲此去三日午後三時。正市招集組合員。開協議會。決定南部米至八月五日。八月二十日。九月五日各限可交。若來六日起立會之九月二十日限起。則須退價三十錢。買派悲觀。四日期米雖仍保合。蓬萊米已落十數錢。當限早朝又破六圓。即五圓九十三四錢。眼前買派未投賣。尙有趨下之勢云。

町田總務
慰留三木氏

四日東京電。三木武吉氏脫黨問題。一任於民政黨町田筆頭總務。櫻內顧問兩氏解決。三日午後五時半。在丸之內日本俱樂部。與三木氏會見。町田總務極力慰留。幹部將至急處置。務希撤回脫黨。三木氏仍要求[illegible]田氏之除名。而不允。只應之之意。兩氏求其再考。六時半會見終了。

國府對五國
要求團匪賠償
支給延期

三日南京電。國民政府。以財政難爲理由。對英法美意荷五國。要求團匪賠償金今年分之支給。延期一年。若得各國同意。即欲發表實行。而對日本。此際不爲交涉。以各國同意爲招牌。欲中止本年分之支給也。

將歸壽府
聯盟事務次長
順途赴北平

四日東京電。國際聯盟帝國事務次長伊藤述史氏。受內田外相之命。決定歸任。近將由東京出發。往聯盟調查團所在中之北平。一、二週間。乃於九月上旬。歸任壽府。

龍山寺公園
大加整頓
市場置巡查

臺北市龍山寺前公園內之露店。已自去一日移徙於俱樂部後空地。而臺北市則支出二千圓。欲整頓該公園。同日起著手整地。遍樹圍垣。公園西南隅欲建公共便所。同日起禁止行商露賣。高山南署長。管野警務主任。二日夜復偕黃金生氏。巡視露店市場。擬設公共水道栓。並置巡查以事管束云。

歸期已決
中瀨野口兩知事

三日東京支局特電。視察銚子魚市場並同地方蔬菜園之中瀨知事。經自三日發當地。省途歸任。途中寄足神戶並姬路地方。視察蔬菜栽培狀況。六日搭乘神戶出帆郵船歸任。又野口高雄州知事。目下視察九州地方。擬于七日。自門司與中瀨知事同船歸任云。

督府買臺灣米保管之
應內地米穀需給狀態
乃每月陸續移出
米穀部米穀統制計畫
將提案於臨時議會

四日東京電。農林省米穀部。關米穀統制計畫。種種調查研究。左記諸案。將提出臨時議會。以爲應急策云。

一、改正米穀需給調節特別會計法。擴張米穀買入資金之限度爲五千萬圓乃至八千萬圓。以備今秋新米登場時之買入。防止米價低落。

一、獎勵農家自發的貯藏米。其對於是。金利倉敷料之幾分。政府以補助意味交付獎勵金。而農林省。以所要經費計上藏穀獎勵助成金五百萬圓。作臨時議會追加豫算。

一、植民地米（臺灣、朝鮮米）之管理。從來植民地米管理案。所謂以移入制限爲中心。因植民地方面猛烈反對。到底不能實現。若無視植民地米之管理。則不成米價維持意義。務必以何等方法。而斷行之。故此際植民地米與內地米之差別的觀念爲之放棄。加從來植民地消費力以上之生產米。雖全部移入內地。然自米價維持見地。當勿使其一時。殺到於內地市場。期月別平均移入間之完全。爲此於各總督府。作買上保管。應內地米穀需給狀態。乃行月別移入也。

東西園農民大疲弊
花價極敗一甲收入未滿百圓
採砂船百餘隻亦殆全部失業

臺北市內東西園町。戶數六百數十。人口四千數百。向來專以耕圃栽料花爲本業。而以採砂利爲副。而數年來。針花敗價。蒙受恐慌影響。及今春來。益大打擊。不具體言之。賤圃一甲。納小作料二百圓。乃青收不滿百圓。本年採取業務。不過二分二。此間花明僅四十餘日。又八月初。盛開之時。花價大跌。百斤行情。跌至三圓。略與採工資同。加以一年收穫四回。一回工資亦需十圓。計爲四十圓。常時肥料投下百二十圓者。本年只[illegible]十一圓。[illegible]

藝妓慣例借金
逃往天津
被小永樂告訴

去年二月間。臺北小永樂有藝妓名富代者。在該店服役。僅二月餘。即託言以債身故休業。其後分晚後不久。又不見其來店。小永樂以彼女有前借金九百圓。[illegible]小永樂之富代。余管在天津見之云云。於是小永樂。大起恐慌。作速照會于天津檢番。得其回答。知彼女更改稱爲近藤末子。年二十九。在天津日本租界藤非之家。契約三年間。又[illegible]法係。提出告訴。現取調中。據聞是不獨該妓本人存心不善。妓有情夫。名石垣貫三者。年三十七。亦始終在其暗中。爲之策動云。

倉庫會社給仕
失款投水自殺
聞爲車夫含恨戲交會計
默之至此寧無殺人罪乎

臺北市築地町五丁目七番地。臺北倉庫會社給仕許萬樹。年二十。去二日早。奉同社會計某之命。持現款百三十五圓。往銀行。竟忘置該款。持袋而去。及至中途。疑爲紛失。自責之餘。於同日下午。在市內港町淡水河々畔。投水自殺。有雨傘自轉車。木屐等遺物。[illegible]死體漂流[illegible]橋下。被通行人發見報告。[illegible]務所內。適爲同社車夫某本島人發見。該車夫。夙與許不睦。立將該款持交會計。未幾許歸尋覓該款。該車夫復不向之道明。致令許倉皇再出。步至港町大和行前。一時[illegible]片刻後。投水自殺。又聞許於昨年喪父。其母教子甚嚴。昔日曾因失款十圓。累之代償。故受譴責。致後失此巨款。故自責自殺。[illegible]出命案。寧不犯殺人之罪乎。當局嚴查。若果事實。嚴懲之。以戒後人爲幸云云。

電料問題
會見三時久

前報臺北市內團體長十氏。就電力料金減下問題。以團體長有志之資格。欲採電力會社之意見。去三日午後二時半。連袂訪問電力會社。松木社長。會集高山宇賀、南三重役。與團體長有志。就電力料金減下質疑應答約互三時間。松木社長之意見雖諒解。而尙不能滿足。城東會役第二次幹事。近將會集于城東會務所。關電力減價問題。欲決最後之態度云。

臺南市內下水溝
藉動力導入安平
州費補助三分之一

臺南市內瘧疾防遏及腸疫其他傳染病豫防。每年繼續的實施整理。及排水溝施設。迄今大有好結果。繼于明八年度。對市內旭町。竹園町。新町。上錦町等。新施設排水溝側壁工事。其他于市內。大部分爲低地。水溝流勢緩慢。各處汚水停滯。爲期此等改善。于同排水溝下流港町外二町橋附近。藉動力而行抽水設備。俾得趨流于安平港內。且使水溝環流。復于常道。其所要豫算。合計五萬三千圓。其中三分之二。申請州費補助。同事業爲臺南州七八年前之懸案云。

新竹

指導插秧

新竹郡蘇技手。去一日。出差於犁頭山。指導地方試作田之插秧。外巡他庄日期如左。八月二日至同月四日六家庄。五日至七日關西庄。八日至十日新埔庄。十一十二兩日湖口庄。十三十四兩日香山庄。十五十六兩日紅毛庄。

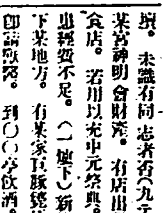
募集債券

日本銀行新竹代理店。訂自六日起四日間。擬由新竹市並新竹郡。竹東。苗栗。竹南。大湖諸郡。募集第六分五分利之國庫債券。

嘉義

下旬豪雨

客月下旬起。嘉義地方。日夜豪雨。幸未聞有被害之處。據中央研究所嘉義支所調查。每坪所降之雨量於七月三十一日降達五一八粍即（九斗四升）八月一日降達六二八粍即（一石一斗四升五合）實本年一以來未曾之豪雨云。



多子餓死父。對該官出厚賊如何。（竹林閑人）庄租兩長。值持[illegible]不昭。不偏不黨。何如之。（甲野心家莪）[illegible]花蓮港入十[illegible]

斑。未識有同志者否（九子陳）某宮神明會財產。有店出租飲食店。若以充中元祭典。何患經費不足。（一旗下）新竹州下某地方。有某家豚斃死。即請販毆。到（一）亭飲酒。是夜即在家中。屠殺之也。（疑或求諒解）[illegible]（瓜田李下）某刑事無中無故打人。（[illegible]）

鄭生溺死

嘉義郡中埔庄中埔九六。鄭天生年三十八。去七月末午後十二之頃。出門不歸。是時家人尋覓無踪。待至翌日午前六時頃始發見溺死在宅後小溪中云。

牧童毆斃

大林庄大埔尾一二四蔡氏崇福人江仁宗。年十三。與同所一二七林廻長男林來生年十一。右兩名。去七月三十一日午後四時半頃。在同所一二四番地附近園中。爲小故口角[illegible]。來生毆打仁宗。脾臟破裂。登時斃命云。

拘懲少年

嘉義市南門町一丁目一番地不良少年編入者許金印。年十四。今回於各宿舍。行竊發覺。八月一。嘉義署中[illegible]拘八日。[illegible]訊問。

會事

▲文山郡下各青年團。最近頗致意於發展鄉土之產業。景美數夜。合訓練所生。延聘郡庶務課長。及農會支會。各產業技手。講演養豚養鷄。其他關聯須知事宜。安坑訂來八日。延岩田州技手講演。目下正籌共同實習園與國體精神。從來一年數開講話會。或講習會。今夏又有團員數名。逐戶訪問栽柑橘者。指導用藥驅除方法云。

▲東園公學校。訂本七日（日）午前八時起。在同校講堂。舉開校滿二十週年紀念。兼本年度同窓會。（男女合同）同窓生男子部準備各種餘興。女子部則有舞踊。獨唱。式終即開模擬店。入夜有同窓會主催之納涼活動寫眞上映。會費三十錢當日出席持參。

▲既報老松公學校男子部同窓會。前報訂七日午後一時。乃午前九時之誤也。

▲此回由彰化郡主開之校長及諸首席教員講習會。以高橋州視學主講。定八日。在彰化開會講習日數。五日間云。

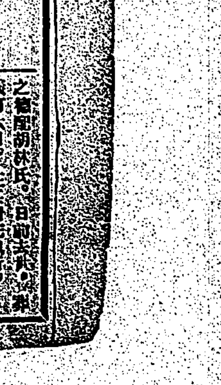
▲桃園郡大園庄大園公學校出身者所組織同窓會。定七日午前起。在同校內開第五回例會。出席者每名二十錢。屆日有青年男女團之舞踊。有各種樂器之演奏。影戲上映。及野球卓球抽福籤各種餘興。

▲新竹一公十九回同期生之懇親會。訂六日下午五時起。開於北門小世界旗亭。又同校第二十五回同期生同窓會。則訂二十一日下午六時半。開於南門樂仙樓旗亭。會費二圓。

▲天理教青年會本部。委囑上原猿彥並諸井忠彥時。蘇山泰之助諸氏。本四日下午七時起會場假新竹公會堂。開同教宣傳講演會。

人事

▲新竹州調停課書記胡桂林氏之[illegible]胡林氏。日前去世。葬儀訂六日。在其自宅執行。



阿堅

明末。黃定宋巨宦。撫任川藩要職。爲人公正不阿。對下尤嚴。但對民極清廉。頗有政聲。一時有「青天宦」之稱。年方花甲。即行告休。將返。侍役多辭散。惟在川中曾收一婢。不去。婢名阿堅。年方十五。宦欲爲之擇配。遣媒微其意。則以年幼爲辭。茲而願隨主人。欲隨返中原。從之。挈眷沿江東下。乘船四艘。途經巫峽。江水濁激。山勢峻峨。日未暮。船泊荒岸。停不發。詢之舟子。據謂前途不靖。恐遇盜。午夜忽聞岸上有呼哨聲。遙見燈火迅伏。匪徒大至。舟子均伏艙中不出。宦驚懼交加。匪後躍。旋聞岸上有喊聲。自窗隙窺之。見阿堅衣赭色窄裝。方持利劍。與匪格鬪。斬十餘人。匪漸不支。忽一舟子躍岸上。執双刀刺阿堅。匪復圍之。戰良久。阿堅力漸疲。舟子終仆。匪大敗。四散逃竄。匪既去。阿堅嚴詰其餘舟子。始知爲巨盜所賄買。以無餘黨。遂不追究。宦已出。再拜致謝。視岸上舟子。已身死。咽喉一洞。長不及尺。上鐫「白猿」二字。以詢阿堅。亦不知其所自來也。恐盜再至。即日即行。宦自是不以婢視阿堅。擬返里後。爲于歸。顧在途中。無人通媒介。隨令伴夫人眠。而阿堅不以爲功。服侍一如平日。[illegible]不之聽也。及抵江東。易船入運河。月餘始達。親朋咸集。紛々致賀。某夜有老友數人。暢飲園中。述及沿途遭匪。方擬倩人代爲執柯。突有一少年立案前。熟視之。乃府中無籍者。宦驚問何所欲。少年[illegible]千里。[illegible]宦覺其異。[illegible]延之坐。詰姓氏。少年[illegible]。乃[illegible]宦不憶[illegible]久矣。誠以途中不便盤詰。故隨行至此。然賁夜入府。[illegible]清興。實覺無狀。幸恕之。宦聞言。逕席稱謝。少年又曰。「些許微勞。無足掛齒。余本此行之跋涉」語忽中止。宦急問何所欲。少年噓唏者再。繼乃覥顏曰。府中有婢名阿堅者。實余同窓姊也。惟未曾謀一面。故奉師命。敢請以阿堅見賜。宦聞之。訝且惕然。即以白銀擇配之辭告之。少年曰。此節無妨。設有不從。請以師尊之命。告之。必無異議。三日後當再來詢命。言畢。袖中出箭一枚置案上。遂去。視之。與前見因無稍異。宦異之。然以感阿堅之恩。復愛其技。終欲以妻其子。遂舉以告阿堅。蓋亦爲如先已訂約。奉師命亦不能辭。因囑家人。勿令阿堅知。倩友人作伐。次日以意告阿堅。力拒之。並謂以婢配主之不經。宦乃疑。是夜竟不別而去。遍書棄謂。恐不見諒於人。徒走感恩圖報之言。宦覺深恐少年再來求阿堅。三日後竟不至。始人遂知二人皆相約而遠去者也。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 印刷人 [illegible]
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢・一ヶ月前金壹圓参拾五錢・三ヶ月同参圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓五拾錢・內地朝鮮支那地方送料不要
廣告料 普通一行十五字詰 八十錢 [illegible]
振替口座臺灣一〇番
電話 代表番號三八〇〇 [illegible]

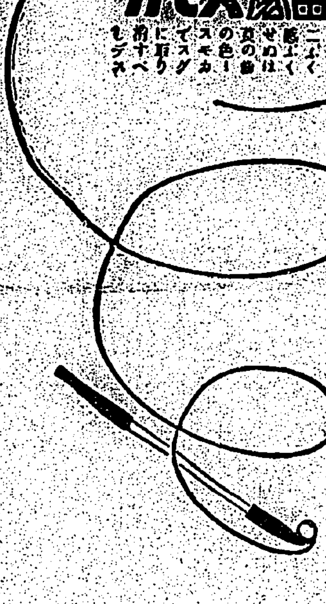
新米內藤式無煙風呂
時代に先立つた上ゝ[illegible]
[illegible]
東京 發賣元
臺北市本町二丁目
一井千福商會
電話二四七六番・[illegible]二三〇〇番

ダンダンは
風の妙藥
發賣元 東京 信生堂藥房
代理店 東京小石川區音羽町 大木合名會社
大阪東區道修町二丁目 同 支店
各藥店ニ販賣ス

油斷は大敵
時は今！
デシンの一大出で防ぐ
藥店に販賣す

星名刺

のみのコバタ
カモス磨齒
一ぐく二ぐく感じのよい歯の色ーカスグで歯にすりべデス
[illegible] 十五錢
[illegible]小賣店に あり



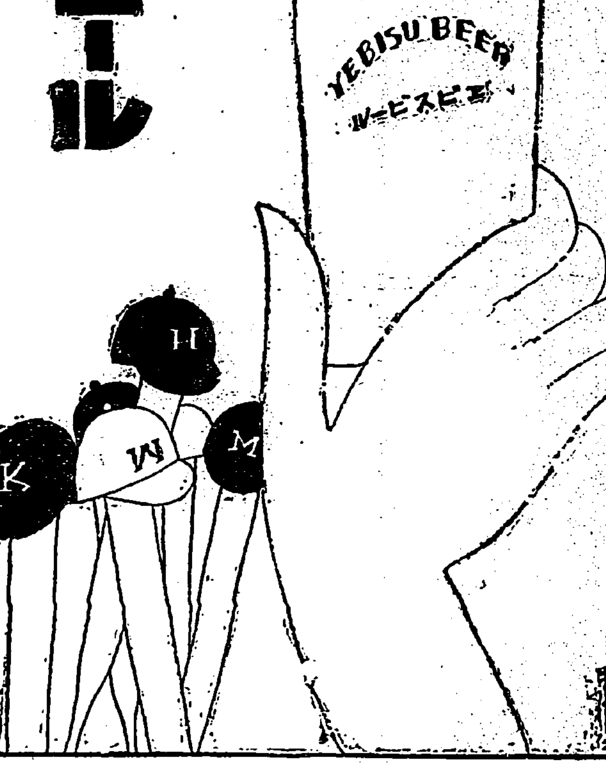
49

食慾增進
美味胃腸藥
ゴルフ
藥學博士 高橋三郎先生 監製
不良胃な食思が進み、過飲過食も[illegible]
慢性胃腸病者をも救ふ
味甘き最新式胃腸藥（各藥店に有）
定價 三〇〇 一五 二 五
大阪・東京・[illegible]
泰昌製藥株式會社

書蟲の妙藥
蛇直石

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
（說明書進呈）
貳個入包 五拾錢
內地送料一包十錢
京都寺町姉小路
鳩居堂

夏の腸疾患に
ビオフェルミン
殺菌 整腸 消化
腸カタル、下痢、消化不良症、小兒腸疾患、脚氣の治療と豫防
傳染性腸疾患たる疫痢、コレラ、赤痢、腸チフスの豫防保健に賞用せらる
錠劑と粉末・有名藥店にあり
32-715(0)



エビスビール
品質優良
製産第一
信用第一
品質第一

蜂ブドー酒

味覺は躍る――
食前の此の一杯は
否の健ンス心の陶醉
而も血を增し肉を肥し
元氣と健康を增進する
無二の美味滋養飲料！

東京 近藤利兵衛商店

臺灣語の研究

熊谷良正氏著

菊判箱入 一、二〇〇頁 定價金參圓 送料三十錢

本書は著者が多年心血を注いで著はしたもので、發音ご音調の說明から、日常必要なる單語を悉く網羅してゐる、本島語研究に志ある者は勿論、內臺の間に意志の融和を圖らんごする人々に取りては缺くを得ない良書である

警察官署其他の官公署にて十部以上取纏め御註文に對しては三箇月々賦の便宜を取計ひます

昭和七年版
臺灣市街庄便覽

臺灣警察協會編輯主任 篠原哲次郎氏編纂

菊半截版四百三十頁 定價七拾錢 送料五錢

明石元二郎

●菊版千頁●ポイント式活字印刷●寫眞拾四葉入●裝幀清楚●箱入

德富蘇峰氏は國民新聞紙上特に『明石元二郎』を評して――君が日露戰爭期間に於ける歐洲大陸を舞臺ごしての活動は、實に一種の冒險小說の資料ご云はんよりも、寧ろ小說其物であつた。而して三十七八年戰役後、君が獨逸大使館附武官ごして前獨逸皇帝から忌避せられたるは、寧ろ君に取りては大なる名譽である。前獨逸皇帝は偶然にも君が日本の隱れたる有功者なるを證明した――ご。言簡にして能く歐洲の交際場裡に飛躍した將軍の半面を語り盡してゐる。

定價 上下二册 送料 上下二册 金五圓 金八十錢 不要

本書は發賣以來多大の好評を博し賣切れの爲め第三版を出版した次第である、御希望の向は此際至急御申込みを願ふ

臺灣總督府交通局鐵道部編纂
臺灣鐵道旅行案內
送料共 定價金貳圓五拾錢

臺北市街圖
（番地入）
一枚金五十錢 送料四錢

臺北州管內圖
一枚金壹圓 送料十錢

發行發賣元 臺灣日日新報社
（臺北市榮町四丁目三十二番地 振替口座臺灣十番）

●支配人登記公告 [illegible]
基隆地方法院基隆出張所
●商業登記公告 [illegible]
臺北地方法院基隆出張所
●合資會社臺北[illegible] [illegible]
臺北地方法院基隆出張所
●株式會社彰化銀行(變更)取締役[illegible] 右昭和七年八月貳日登記
●水榮土地建物株式會社(變更)[illegible]
●東光油脂工業株式會社(變更)[illegible]
●臺灣瓦斯株式會社(變更)取締役[illegible]
●臺灣製紙株式會社(變更)取締役[illegible] 右昭和七年八月參日登記
臺北地方法院
●株式會社彰化銀行(變更)取締役[illegible]
右昭和七年八月參日登記
臺北地方法院宜蘭出張所
●臺灣金泉產業株式會社(變更)取締役[illegible]
右昭和七年八月參日登記
臺北地方法院新竹支部
商業登記公告
●有限責任[illegible]信用購買利用組合(變更)[illegible]
右昭和七年八月貳日登記
臺北地方法院
●有限責任[illegible]信用組合(變更)[illegible]
右昭和七年八月參日登記
臺北地方法院宜蘭出張所

株式名義書換停止公告
來ル八月五日ヨリ[illegible]株主名簿書換ヲ停止ス
昭和七年八月三日
臺灣肥料株式會社

臺灣總督府法院通譯從六位勳六等水谷利章儀永々病氣療養中の處八月四日午前三時三十分死去仕候間謹告仕候
追て葬儀は五日午後四時三[illegible]に於て相營可申候
臺北市文武町六ノ一
嗣子 水谷利一
兄 水谷猶二郎
親戚總代 坂井國松
同 杉山武恂
友人 大里八郎
同 金子保次郎
同 鈴木英男
同 渡邊里樹
同 鉅鹿赫太郎
同 兵頭高一
代 三宅愛次郎

當會主事從六位勳六等水谷利章君今春來病氣療養中の處本月四日逝去致候間此段謹告候也
昭和七年八月四日
臺灣語通信研究會
會員各位

父[illegible]病氣療養中の處本日死去致候に付御通知に代へ此段廣告仕候
[illegible]昭和七年八月三日
新竹市北門
喪主 三浦義一
親戚總代 [illegible]山好美
[illegible]

大阪商船 [illegible]
近海郵船 [illegible]
家庭常備藥 [illegible]
つめたい [illegible]
コリを和らげ痛みを除く 效果確實
質屋廢業廣告 [illegible]

臺北帝大と醫學部問題

併設するなら寧ろ熱帶醫學

一

臺北帝大に醫學部設置の問題は從來屡々要望され來り今更新しい問題ではないが、たまたま總督の臺北市初巡視に際し、先には醫學部設置反對論者たりし財內務局長が俄かに豹變して醫科大學設置の必要なる旨を陳情し、その名案なる所以を力說したことから再び此の論が世間の話題を作るに至つた、之に對して一般は賛否相半ばしてゐる模樣であるが、實は此の問題は過去長い間折にふれ時に應じ態度となく論を重ねて來たもので、大島博士の所謂「古くて常に新しい問題」なのである。

二

惟ふに醫學部の設立は其の附屬病院の完備充實と相伴ふべきものである、亞熱帶に住し內地と比較して遙かに不健康なる本島の住民にとつては、殊にその治療の點に於て實に有意義に相違ない、ただ打續く世界的不況に當面し、經濟國難が叫ばれてゐる今日、先づ財政的立場をも考慮せねばならず、苟くも巨額の國費を投じて大學醫學部を新設するとすれば、それ相應の施設と設備とを具へなければならない、醫學部要望論者の意見によると第一に醫師養成の機關として必要であるといふ、卽ち醫師の數が、人口に對する比率に於て內地のそれよりも遙かに少く、本島に於ける唯一の醫師養成機關たる醫專の卒業生は年に一定してゐるが、一方人口は年々激增して居るといふのである、如何にも統計的見地より見れば至當であり、醫師のより多い事は一見住民の幸であらう、併しながら仁術をモットーとする醫師と雖も、其の業務に從事するは自己の爲めにするものである以上、人口何人に對して何人の醫師あるべしといふのは單なる理想論に過ぎずして本島の實情や醫院の經營は必ずしも左樣に簡單には行くまいと思ふ、第二に高校卒業生の醫學部希望者收容難を緩和するは一應尤もであるけれども僅に臺北高校の出身者其の他の爲めに多額の國費を投じて大學醫學部を設置するといふのも考へものである、殊に在來も高校收容者の難關を開く折柄であり、更に卒業者のハケ口の問題も醫專の卒業生でさへ就職困難である以上、通常それより多少高級な醫學士は更に一層就職困難ではなからうか、以上醫學部設置要望論の根據の一二を擧げたが、單に之丈けで彪大なる經費を必要とする大學醫學部設置の理由とはなり得ない。

三

思ふに醫學部の設立如何に就いては國家の財政狀態に照し、醫學的見地より見たる臺灣の實情に卽して攻究されなければならぬ、此の見地より言へば、熱帶地特有の醫學研究機關として寧ろ熱帶醫科大學設立の必要を痛感する。抑々此の狹少なる臺灣に帝大が出來たのは、それ丈けの理由があつた、熱帶農學を主たる研究目標として理農學部が、東洋史學其他特殊文化を主たる研究目標として文政學部が設立された、文政學部は兎も角、理農學部は右の目的の下に相當の實績を擧げてゐる、熱帶醫學の研究に就いて、本島は地理的條件に惠まれてゐる、亞熱帶並に熱帶地特有の病氣や病原菌につき研究を進め之等と氣候、風土との關係、死亡率、又危險なる傳染病の流行と防遏等についても臺灣では醫學上特殊の研究の餘地が多分にあり且つ之が甚だ重要性をもつてゐる、從て熱帶醫學を研究する機關の充實完備は是非とも必要である、敢てプラグマチズムを唱導するものではないが、其實現の曉は其價値、貢獻に於て文政學部等の比ではないかも知れぬ、從て當初大學設置に際し、熱帶醫學部の設立されなかつたのは遺憾とせざるを得ない、或は研究所の設立も一案であるが研究所では其の經營其の他の關係上充分の所期の目的を到達し難く、研究、治療及び敎育の三方面より見ていざやるとすれば矢張り大學でなくてはならぬ、要するに綜合醫學部が容易に出來るならば之に越した事はあるまいが實現の可能性甚だ乏しといふならば寧ろ熱帶醫學部の設立が適切であり手ごろではあるまいか。

學良顧みざれば重大な結果を招來

滿洲沿線での暴擧に對し

陸軍當局から聲明

【東京四日發電通】張學良一味の積極的援助と策動をその根源とする滿鐵沿線に於ける兵匪の飽くなき跳梁暴擧に鑑み軍部に於ては强固なる決意を爲すと共に四日午後六時陸軍當局談の形式を以て左の聲明を爲した

最近滿鐵沿線に於ては兵匪の活動稍々盛んとなつたが、之は學良一派が東北失地回復の目的を以て義勇軍を操縱し滿洲國を攪亂せんとする豫ての計畫の實現である、この種策謀は恰も昨秋彼等が遼西地方に根據を占めて滿鐵沿線を脅威するため、大規模の匪賊操縱を行つたのと全くその規を一にしてゐる、この窮餘の策謀に激怒したる皇軍が武力を發動して之を錦州附近に行使せば鎧袖一觸兵匪は忽ち潰滅、同地方一帶に平和と安寧とを齎し得たのであつた、學良一派がこの覆轍の後に顧る所なく再びこの暴擧を敢てするに於ては事態を紛糾せしめ遂に重大なる結果を招來するに至るべきものである、萬一左樣な事ともなれば學良一派今次の策動は自ら墓穴を掘るに等しい

營口方面の事態重大化

軍艦遼河河口に著く

陸戰隊は驅逐艦で營口へ

【營口三日發聯合】營口方面の形勢逼迫せるため當地に碇泊の第○遣外艦隊○艦○○は本日午後二時半營口に急行した

【營口四日發電通】當地方面の事態重大化に伴ひ津田少將は○艦○○に陸戰隊○○○名を乘せ三日夜半遼河河口に到著し、それより驅逐艦に乘替へ陸戰隊は午後一時營口に到著した

田庄臺にも來襲

驅逐艦を急派

【營口四日發電通】四日午前三時田庄臺に約三百の匪賊襲來し同地を攻擊した、その後方には尙一千の匪賊集結しつつあり驅逐艦○○を同方面に急派することとなつたこのため營口、溝幇子間の列車は不通となつた

大石橋を根據地に

飛行隊が大活動

匪賊の擊滅を期す

【大石橋四日發聯合】今朝我飛行第○○聯隊の飛行機○機奉天より飛來、直ちに附近匪賊の偵察飛行を開始したが當分の間當地を前進飛行場とし、當地を中心に滿鐵沿線各地の匪賊殲滅軍を連日偵察し殲滅を期することとなつた

◇

【海城四日發電通】飛行機○機は四日午前七時奉天より飛來し、大石橋飛行場を根據地に陸上部隊と協力して大活動を開始した、之に依つて各地の匪賊團を徹底的に掃蕩する筈

◇

【大石橋四日發電通】四日午前七時○○飛行場より飛來した○○機は午前十時、午後一時の二回に亙り山崎中尉、石川中尉、新海曹長大平軍曹操縱一齊に大石橋、營口一帶の上空を旋回して敵情を視察し敵の潛伏せる密林に機關銃を打込み敵を畏怖せしめた、五日更に偵察の豫定

【海城四日發電通】四日午前二時半匪賊二百は四たび海城を襲擊し驛前に放火したので我軍は直ちに應戰し、激戰二時間の後擊退した奉天より來援の平田部隊は引續き匪賊の本據地に向け進擊中

烽火を合圖に

匪賊が襲來

馬糧倉庫に放火

【海城四日發聯合】匪賊襲來に殆ど戒嚴令下に等しき嚴戒の下にあるにも係らず四日午前二時半海城北方將軍山にあがれる烽火を合圖に優良兵器を携行せる匪賊約五十名鐵條網を破つて海城驛附近地內に進入、其驛附近の陸軍馬糧用達商大矢組を一齊に襲擊し馬糧を掠奪し去らんとしたが我警官隊自衞團等の猛擊に遭ひ匪賊は馬糧倉庫に放火の上逃走を開始した、我軍はこれを急追、賊は巡邏中の巡察に亂射を浴びせつつ城內を突破逃走一名を殺し午前三時東北方に逃走した

◇

滿洲國旗掲揚で

山海關方面は緊張

滿、支互ひに讓らず

【天津四日發聯合】滿洲國境警備隊は山海關驛南驛に滿洲國旗を掲揚したるに對し支那側は右引下しの嚴重なる抗議をなし學良も何柱國に國旗撤去方を嚴命した、警備隊側では少しも讓らず、目下紛糾を重ね同方面は相當緊張してゐる

滿洲國は一地方政權

調査團の方針決まる

＝日滿の希望を無視して＝

四日報告書の作製を開始

【北平四日發電通】聯盟調査團最終報告書の正式編製は四日の委員會から開始されることとなつた、調査團が報告書に於て滿洲國を如何に扱ふかは注目さるる所であるが、委員側は幾度かの討議の結果左の如く方針を決定してゐる

新國家成立の事實は認むるも、未だ一國も承認せざる實情より見て法律的未完成國として支那の宗主權下の一地方政權と見て扱ふ

尙右意見は日本、滿洲の希望を全く無視したものとして注目されてゐる

學良いよいよ積極的行動

中央より應援隊

【天津四日發聯合】張學良は中央に對し東北義勇軍は八月二日より積極行動に移る旨報告、中央はこれが援助のため遼寧義勇軍約六十名と機關銃十二門、迫擊砲六門、彈藥六百發、手榴彈二百發、小銃彈三十萬を北送した、右應援隊及び武器の北平到著を待つて更に熱河に急送する模樣である

滿洲國派遣員

聯盟總會の傍聽差支へなし

【ゼネバ三日發電通】滿洲國政府は九月の聯盟總會にオブザーバーを派遣する意向ありとの報が奉天より達し、當地では目下盛んに右に付き意見が交換されてゐる、聯盟筋では滿洲國はまだ存在を確認されて居らぬ關係上聯盟としたオブザーバー資格を認め得ぬが一般傍聽者として傍聽せしむるは差支へなからうと云つてゐる

團匪賠償金の支拂延期の要求

國府から五國に對し

我國には交涉せず

【南京三日發電通】國民政府は財政難を理由に英、佛、米、伊、和五國に對し團匪賠償金の今年分の支拂を一年延期方交涉中であるが各國の同意を得次第發表實行の筈で、日本に對してはこの際交涉せず各國の同意を斷に否應なしに本年分の支拂を中止するものと見られてゐる

梨本宮さまに

元帥の稱號を賜ふ

八日に親授式擧行

元帥府に列せらる
特に元帥の稱號を賜ふ

陸軍大將大勳位功四級　守　正　王

【東京四日發電通】軍事參議官陸軍大將梨本宮守正王殿下には多年の御勳功に依り元帥府に列せられ元帥の稱號を賜はる事に御決定の旨に承はる、元帥稱號親授式は陸軍大臣の發令せらるる八日宮中鳳凰の間に於て齋藤首相以下侍立の下に行はせられ畏くも陛下より勅語を賜ひ、首相は左記勅書を奉讀する筈、右親授式終了後陛下には御座所に於て殿下に元帥刀元帥徽章を御親授遊ばさるる由

選擧法改正の

法制審議會總會

首相の挨拶の後

諮問案を附議

【東京四日發電通】現內閣の重大使命の一たる政界革正を圖るべく選擧法改正に關する法制審議會總會は四日午前九時半より首相官邸に開會、平沼、原正副總裁、和仁委員以下臨時委員七十名、政府側委員山本、小山兩相、柴田書記官長以下出席、齋藤首相より挨拶あり諮問第二號を附議し二日司法省にて開かれた幹事會にて決定せる選擧法改正案要綱を詳細に說明し諮問案の審議に入つた

諮問第一號　選擧の自由公正を圖らんがため衆議院議員選擧の方法、選擧運動の取締罰則に付き改正の要ありと認むその要綱如何

尙齋藤首相の挨拶は左の如くである

近時議會制度に對し國民が冷淡となりつつあり、之が對策として政界腐敗の根源たる選擧革正の必要がある、この爲め選擧法の改正を必要と考へ本審議會に諮問するもので次の通常議會に於て衆議院議員選擧法の改正案を提出したいと考へてゐる

小委員會設置

【東京四日發電通】選擧法改正法制審議會は齋藤首相の挨拶の後審議に入り、藤澤利喜太郞氏は比例代表制に付き各國の實例を引用して詳細なる說明をなし、岡田忠彥氏は本問題は總會にて論議する場合は各種の議論が續出して纏まらぬため小委員會を設けて附議しては如何との動議を提出し滿場賛成し小委員は平沼總裁指名し追つて通知することとした、尙平沼總裁は選擧法改正は政府の希望もあるから速かに答申の必要あり本月中も會議を續行し審議されたいと希望し正午散會

共產黨員の

選擧權取消を要求

國粹社會黨領袖會議

【ミュンヘン三日發聯合】本日當地で國粹社會黨領袖會議を開き來るべき議會に對する黨の態度を協議したが右內容につきナチス機關紙の報道によればパーペン內閣への割込み條件でヒトラー派は政府に對し共產黨を違法團體と認めドイツ國會州議會議員の選擧權取消を要求することにならう

駒井長官の

歡迎午餐會

東久邇宮樣も御臨席

【東京四日發電通】新京市の駒井總務長官を迎へ四日正午より芝水交社に朝野名士の發起に依る盛大な午餐會が催された、この日東久邇宮殿下にも特に台臨遊ばされ會場にお成り駒井長官を初め荒木、內田、永井、後藤各大臣、安達、床次、水野、永田氏其他七十餘名に賜謁記念撮影の後會食午後二時散會したが、宮殿下には駒井長官に滿洲事情に就き詳細說明を聞召あらせられ御滿足の御言葉を賜はせられた

田中光顯伯隱居

【東京四日發電通】維新の元勳田中光顯伯は今年を以て九十歲の高齡に達したので七月三十日隱居屆けを出したので孫子遊氏が襲爵する筈

各植民地の豫算

拓務省議で決定

督府の分五百萬圓

四日大藏省に提出

【東京四日發電通】來る二十二日召集の第三次臨時議會に提出すべき各植民地特別會計豫算は四日拓務省議で決定、直ちに大藏省に提出した、その內容左の如し

朝鮮總督府　七百萬圓
內　土木事業費　五百萬圓
砂防及び鐵道各工事費　百五十萬圓
その他　五十萬圓
臺灣總督府　五百萬圓
之は土木、治水事業、道路改修費
樺太廳　百五十萬圓

督府の救濟案

何處までも原案固執

河川工事費三百萬圓の

削減される形勢から

既報の如く臨時議會提出の總督府の救濟案は總額約五百五十萬圓程度であるが、三日大藏省に豫算案を提示した結果、河川工事繰上げの工費三百萬圓を削減するらしいので總督府では四日午後一時より長官室に於て部局長會議を開催して何處迄も原案を固執する方針の下に農村疲弊の諸材料を更に蒐集したるものについて熟議し之を在京中の能澤文書課長に打電して大藏當局に對する說明資料とした、尙今回の暴風雨災害狀況をも詳細通報し該案の通過に資する筈である

拓務省の

追加豫算案

臨時議會に提出

【東京四日發電通】拓務省の追加豫算は左の通り決定した [illegible]

內　譯

南米移植民獎勵費　三百萬圓
南洋諸島、應救濟費　二百五十萬圓
南洋水產事業助成費　六十萬圓
滿洲移植民費　三十萬圓
その他　百六十萬圓

內田外相が

園公訪問

滿洲問題などを報告

【東京四日發電通】內田外相は四日午前十一時西園寺公を訪ひ滿洲問題、聯盟問題等に付き [illegible] 政府の方針等を詳細說明の上辭去した

爲替市場

又も安値

【東京四日發電通】四日の爲替市場後場は前場と同樣對米二十六弗十六分の十五乃至二十七弗丁度賣、對英一志六片八分の三乃至二分の一賣となり六月二十八日以來の安値となつた

南遞相から

暴風雨見舞電

前總督たりし南遞相は今回の中南部の災害にあたり四日平塚長官宛左の如き見舞電を送つて來た

貴官下特に中南部にわたり未曾有の大災害ありたる趣御心痛の程御察し申上ぐ、遙かに御見舞申上ぐ

右に對し長官より謝電を發した

南前總督から

見舞の電報

本社長宛に

四日南遞相より本社長宛本島中南部地方の水害に對し左の如き見舞電報があつたので本社長より直ちに返電を發した

貴島の災害甚大なりとの報に接し心痛に堪へず、遙かに全島民各位に御見舞申上ぐ

女子學習院長更迭

【東京四日發電通】辭令

東京外國語學校長
從三位勳二等　長屋　順耳
任女子學習院長（一等）
女子學習院長
從三位勳二等　松浦寅三郞
依願免本官
從三位勳二等　松浦寅三郞
任宮中顧問官（一等）

本間廳長出府

【馬公特電四日發】本間廳長は漁業協議を繞へ四日馬公打合せとして出府九日歸任の豫定

シナチク

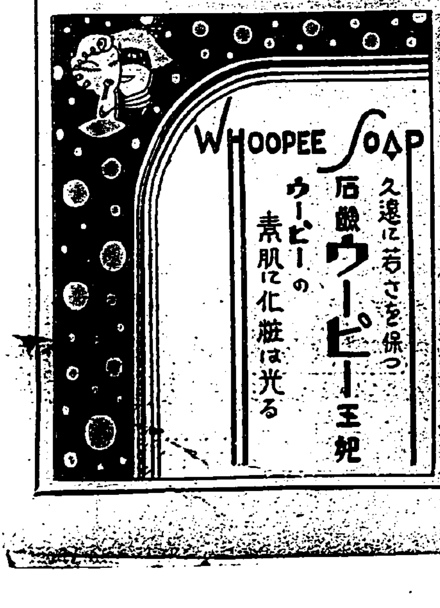
◇兒玉總督の秘書官であつた橫澤次郞君が此の間恆春の石坂莊作君のところへ殖產局の新計畫だといふ棉花栽培獎勵のことにつき大喜びの手紙を寄せて來た、その中に下村民政長官時代に何故棉花の栽培を中止せしめるの餘儀なきに至つたかについて詳細に事情を述べて來てゐるさうだ▲これによると「棉花の栽培を害蟲や暴風の爲めに失敗して中止したといふのは間違ひである、棉花の試作を始めたのは大正二年、之を中止したのは大正六年の七月であるが、何故中止したかといふと安東總督時代に於て製糖會社の一部が棉花栽培を獎勵されては甘蔗栽培事業は大影響を蒙るから之を中止されたいとの懇切な希望を述べたので下村長官も遂に大の蟲を生かして小の蟲を殺さうといふ考へを以て棉花の栽培事業を中止したのである▲だからこれは決して害蟲や暴風の爲めに失敗したのでも亦棉花が臺灣に適しないのでもなく政治的產業政策の爲めに中止したのである、この點は大切だから……」とある▲米や砂糖が出來過ぎて困るなどといふ事は昔は夢にも思はなかつたことだが此の頃の樣では全く棉花でも作る外はないだらう。棉花なら日本は每年何億圓となく米國や印度から買つてゐる、之なら臺灣で幾ら澤山出來たつて「輸入制限」など [illegible] ない。

臺北市　公證人　安田勝次郞役場
公證役場及ノ爲メ [illegible]
一、午前八時ヨリ午後九時迄 [illegible]
公證人 [illegible]

衡陽住宅地
一萬五千餘坪
川端（紀州庵隣地）
▲水道幹線引込ミアリ
▲整地區劃シアリ
●詳細ハ [illegible]
古亭町一七三　蘇　清　淇
壽町　池上信託商會

最上
醬油
・龜甲文醬油・
香味第一
臺北
臺南　近藤商會

萬漬物の調味料！
萬野菜の消毒料！
專賣特許　糠漬の素
特效
味が良くなる
小むらなく漬かる
漬けたてでも
よく漬かる
[illegible]　三宅商會



WHOOPEE SOAP
久遠に若さを保つ
石鹼ウーピー
ウーピーの素肌に化粧は光る

臺中州下の罹災民 三萬五千人に達す

救助基金を支出炊出救恤

（臺中電話）臺中州では玆四五年の間は罹災救助基金を支出した事なかつたが、今回の大洪水では四日迄に大甲郡へ五千九百六十圓、彰化郡へ三千百三十六圓、員林郡へ千八百十二圓を支出して大甲郡一萬九百人、彰化郡二萬二千三百九十二人、員林郡二千二百八十三人（延人員）に炊出しをなし小屋掛治療等の救恤を行つてゐる

暴風雨の犧牲者 彰化郡で三十六名

花壇庄では寐てゐる間に 家屋と共に押流さる

（臺中電話）彰化郡下で最も多くの死者を出したのは花壇庄の三家春にして同地は八卦山脈の山麓にある部落で一日夜の大豪雨で同庄溪流が一大洪水となり寐てゐる間に家と共に押流され同社口庄附近竹藪と田圃の間から三日午後十二人の死體が發掘されたがこれで同部落全部の死者は男六名女十五名計二十一名となつた尚彰化郡下の死者合計は四日午後迄に三十六名と判つたが調査の進むに從ひもつと死者が出てくるかも知れぬと

東港街も浸水し 宛然浮城の如し

二日以來竹筏で交通す

【屏東電話】東港街は市街へ浸水し二日以來街の中は竹筏で交通し見渡す限り海の水位と平均して同街は恰も浮き島のやうな狀況を呈してゐる、同地名物の[illegible]には大打擊であるが一般の被害は大なるものがない、尚屏東、潮州兩郡下も四日午後漸く小雨となつた

楠梓仙溪氾濫し 旗山街堤防決潰

河水刻々に增水し

保甲、壯丁、在鄕軍人等大活動

【高雄電話】高雄州旗山郡楠梓仙溪は數日來の豪雨に增水一丈數尺に達し、旗山街の北端堤防は河水のため決潰箇所河水は刻々增しつつあり、そのまま放置する時は旗山街一圓に濁水が浸水するので同郡では警察官、在鄕軍人、保甲、壯丁總動員で應急修理を講じ極力警戒中である

豪雨のため 新高登山不可能

橋梁流失や山崩れで

【臺中電話】新高登山道路の水裡坑から東埔近くまで敷設されてある臺車軌道は今回の豪雨で全部流され八通關新高駐在所間の[illegible]駐在所も破壞された外に各所の溪流に架してある橋梁も全部流失したにつき臺中州下からする新高登山は當分の間不可能である

水裡坑魚池間 十六ケ所山崩れ

晝夜兼行で復舊工事

【臺中電話】水裡坑から魚池迄の間には今回の大洪水で十六ケ所の山崩れありその土砂は[illegible]晝夜兼行で取除け工事を急いでゐるが六日迄にはむつかしく文門牌潭方面にも山崩れがありこれも復舊には今後一兩日を要する見込である

宛然神の啓示

天長斷崖の絕勝

能高を描く

NO.1

天長斷崖

斷崖を繞つて約四キロ天長斷崖である左手向側に觀音の立像に似た岩が屹立してゐるので觀音岩と呼びなされてゐる斷崖がある、この斷崖は深い暗紫色で湧る斷崖は對岸と相當の距離を持つておるので明るさがあり、左側斷崖にかて蔽ひ迫らず然も嚴然たる迫力を持つてゐる暗紫色の岩肌に對岸からは深綠の樹間がつかないが金茶綠色の樹が點まつてゐる。色彩配置はまつたく美しい、此畫の風景の構成はY形に峽谷が寄り合つて居り中間には淡紫色の一木一草を與へぬ墳墓たる岩山が突出して居り右側には所謂天長斷崖の石灰岩からなる純白色の斷崖が前二者と同じくY形の峽谷へ向つて壁立なる直線を投げ落してゐる淡紫色と、紫と白との三つの色彩直線を持つて數千尺の直線落下を見せY形の上端の一面は全然局面の展開を見せて右側から眞一文字に走る奇萊主山能高東峰同主山南峰更に大安木瓜山等々嶄々一群嶽の王座の屹立である奇萊主山は嶮々しい直線の大背線の蹤に殘雪を思はしめる壯烈嶮壯の斷崖を見せ山はなめらかに一線まつはれぬ柔肌、南峰は平面に針葉樹林の三角形點在等各々の個性を見せそれらの大觀を五彩繽紛の潑溂たる前景をもつて畫面を構成してゐる、全くこれほどのコンポジションの相違はよく畫家の企圖し得ないところであらう、加ふるに透明の山氣黎明一片の雲霧をとどめぬ純粹の姿を前にして唯讚嘆ただ恍惚[illegible]それらの人間心情の躍動をよそに何と言ふ神の啓示であらうか一寸言ひ得ないが、右手は天長斷崖左手は觀音岩中央に選擇されるのが能高主山が谷の深淵な感じはスケールが大きすぎてはいらない】

能高へは 電話不通

被害判明せず

【臺中電話】臺中州能高郡は未だに電話不通のため豪雨の被害狀況不明であるが新高郡イバホ駐在所管內に於ては警察官駐在所一ケ所倒壞した外バグラス駐在所の石垣二十餘間崩れただけで他に被害はないと

濁流に落ち

娘、行方不明

【高雄電話】高雄州東港郡佳冬庄[illegible]の長女[illegible]（一〇）は五日午後二時頃[illegible]の豪雨で增水してゐる附近の川に落ち込み濁流に押し流されて行方不明となつたので目下搜査中

臺南市內は 全く減水し

鄭子寮の炊出し中止

【臺南電話】臺南市內各所の水害情況は四日朝に至り著しく減水し最も被害の甚だしかつた郊外鄭子寮部落でさへ浸水家屋皆無となつて部落民も安堵の胸を撫下した、同部落と市との交通は本朝より竹筏により連絡さるる事となり炊出し救助も三日夕食で打切りとなつた、小山臺南警察署長は午前九時より永田行政主任、田中部長を隨へて同部落の水害情況視察を行つたが部落民中救助を要する窮民八戶二十八名を見出し之等は州保護會の手で救濟さるる筈である

臺中神社「朝まゐり」會の參拜

ダマした狐が 騙られた話

某辯護士事務員と 土地詐欺漢二名御用

臺南州曾文郡麻豆街麻豆二六五番地[illegible]（三）と高雄州岡山郡楠梓庄中崎四一八番地[illegible]（三）の兩人は共謀の上知人たる楠梓庄中崎四〇四番地[illegible]所有の土地一甲餘を巧く賣り飛ばして一儲けせんと企み買手を物色中臺南市內某辯護士の事務員が慾張りの男であることを聞込んで市內高砂町二の一八五番地[illegible]（三）を仲に立て「俺は[illegible]であるが兄の[illegible]を受けて今は[illegible]身で金に困つてゐるから內の土地を賣りたいが印鑑を[illegible]が持つてゐるため困つてゐると所有者[illegible]の名をかたつて[illegible]たところ[illegible]一千四で賣買契約が結ばれすんでのことに登記まで濟ませんとした[illegible]臺南署の川田刑事が之れを探知して右關係者四名を引致取調べの結果右事實が判つたが尚驚かされた事の[illegible]賣買契約をしたのは買はぬかと相談を持ちかけられて「へへ此奴はテッキリ馬鹿息子だな」と合點しその土地を只で捲き上げてやる魂膽から[illegible]の印鑑を僞造せしめて契約書を作り登記の手續その他一切を切り廻して[illegible]

臺中州の帽蓆

功勞者調査

【臺中電話】臺中州では帽蓆功勞者を表彰すべく過般來大甲、清水、彰化、臺中等における功勞者を調査中であつたが略完了をつげたにつき來る十三日頃その表彰式を行ふ事となつた

ゴンゴー外二蕃社 八日移住宣誓式

頭目等南澳分室に參集して

【宜蘭電話】蘇澳郡南澳の奧蕃でゴンゴー社外二蕃社の百十五戶五百餘人の蕃人を南澳の平地に移住せしむる計畫のある事は既報した所であるが、來る八日午前九時南澳分室に於て頭目や勢力者多數參列の上、嚴かに移住宣誓式を擧げる事になつてをり、總務部長代理服部理蕃課長、高橋州理蕃課長、尚蘇澳郡からも係員が出張臨席の筈である

臺南のモナコ 西門町露天市場

市區改正で取拂ひ決定

本年度の實施豫定となつて居る臺南市西門町一、二、三、五丁目大通りの市區改正は此の程所用地買收等の交渉も大體の結末を見たので雨期明けの十月初旬頃より着工の豫定であるが何分にも同町一丁目なる西南座附近取拂地の廣場は晝夜の別なく數十の露店、飲食物攤販屋は雜然、混然たる狀態を示し自動車等の通行は元より困難な有樣である外一隅には公然の野天賭博で客を呼び込んで居る等の不統制振りで完全な取締が行はれ得ないものとさへ見られて來たが右計畫の上は[illegible]に伴つてそれ等の露店場を整理の上同所內に適當箇所の綠地を新設し交通路の統制を圖る外道路の美化に努むる筈で從來の露店は漸次西市場方面に引越しむる計畫であると

中央山脈を背景に 風景美都市建設

米崙新市街都市計畫案

測量終了と同時に實施せん

【花蓮港電話】米崙新市街市區計畫測量現地調査の爲め[illegible]技手一行は四日朝の便船で來花直ちに米崙事務所に入つたが五日から二ケ月間の豫定で調査に著手する筈であるが市區計畫の大要を聞くにイタリーのベニスの如く海岸から見れば家屋が上層に積重つたやうに點散し市街中央に[illegible]それを取捲いて各官衙の大建築が並び市街中央に大幹線が南北に縱走して各區劃は海岸に向つて恰も段目に立並ぶやうになつて居り米崙の岡に自然のまゝの高低をつけて地均しを行はず、市街は防風林で圍み林間道路を作り前面に太平洋背面に中央山脈を負うて帳然たる風景美の都市を現出せしめるやうになつてゐる本案は測量調査終了と同時に[illegible]の上本年中に決定を見る筈で小野技師はこれと同時に希望者にはドシ〳〵建築せしむべしとの意見を有してゐるが、花蓮港廳としては大地主の專有に任せず出來るだけ個人の家屋建築に所要面積だけは充分に貸付けるやうにする意向であるらしい

寶探し

【花蓮港電話】東海自動車會社では來る十四日三桃夜祭に於て大々的な寶探しを催すと

臺南孔子廟

一部を修理

「全臺首學」の名に依つて全國的に著聞さるる臺南孔子廟の[illegible]である崇聖殿及び明倫堂は大正七年中修理後相當の年數を經て現在[illegible]

高雄商工會が乘出す

商業美術展覽會

廣告祭、廉賣電飾等で

十四日から三日間賑ひを呈せん

【高雄電話】高雄市の商業美術展覽會は十四日から三日間高雄市物產陳列館で開催さるる事となつたので高雄商工會にても之に呼應してこの際を一層賑はしむる爲め[illegible]の下に四日を會期に[illegible]を催す事になつたので會期中市中は相當賑はひを見るだらう、因みに右催し物の關係で商工會の內地商業視察團派遣の件は見合す事に[illegible]

廣告祭 を初め[illegible]、電飾競技、自動車の廣告大行列等其他關係者會合協議の上商工會主催で[illegible]宣傳として[illegible]つた

豪雨中の火災

【屏東電話】屏東街崇蘭四一六林[illegible]方より三日午後八時より雨の最中失火、消防も出動したが同家一棟、牛小屋と物置小屋を全燒九時鎭火した、原因は牛小屋の蚊遣火からであると

臺南州各郡市對抗 敎員青年團體育會

八月二十七日から開催

臺南州敎育會並に共榮會共同主催の第四回學校職員、第二回管內市郡青年團員の體育會は夏季休暇中に[illegible]を省いて八月二十七日午前八時より臺南師範學校に於て開催さるる事となつた、競技種目は學校職員（男、女子別）青年團員に分けてプログラムは大體前年通りの標準とする筈だが出場者は州下小公學校、實業補習學校並に幼稚園職員及び郡視學、州下青年團員の範圍とし學校職員約百名青年團員は約六十名の豫定で各競技は一等より五等迄を採點しその合計點數に依り各市郡の成績席順を定めそれに依つて今川知事より優勝旗を授與する事となつて居るが當日は前年にも增して可成りの盛況を見る事とならう

臺南鄕軍で 警備隊訓練

臺南在鄕軍人分會では本月下旬本年度總會實施の豫定で日取りは未定だが大體來る二十一日の日曜日を期し午前中は先に新設を見た分會警備隊の初訓練を行ひ、尚午後若くは夜に入つてより總會に移る順序とならうと

葬儀費用を 社會事業に寄附

【宜蘭電話】宜蘭街方面委員[illegible]氏は亡父の葬儀費用を節約した三百圓を社會公共事業に寄附したいとて宜蘭郡役所へ申出でた

總督の新竹 視察日程變更

新竹州下における總督の初巡視日程は左の如く變更州廳訓示と[illegible]會は八日行はれる事となつた

	著時間	發時間
造橋驛	七日午前一〇、天	一一、〇〇
品水	正午	午後一、〇〇
造橋驛	午後二、三〇	同上
新竹驛	三、三〇	三、三〇
新竹神社	三、三〇	四、〇〇
旅館	四、〇〇	八日午前八、三〇
州廳	八日午前八、三〇	九、〇〇
少年刑務所	一〇、〇〇	一〇、四〇
公會堂（茶話會）	一〇、三〇	一一、四〇
商品陳列館	一一、四〇	午後〇、〇〇
水源地	午後〇、三〇	一、二〇
新竹驛	一、二〇	同上

獻穀拔穗祭

十一日阿里山で

臺南州獻穀田拔穗祭は來る十一日午前十時嘉義郡下阿里山獻穀田タッパン社に於て執行の豫定で今川知事、宮尾敎育、野勸業、土居理蕃各課長及び林文書各課長その他係員は前日中に入山、式を終つて十二日下山歸州の豫定である

新莊公同窓會

新莊郡新莊公學校に於ては來る八月七日（日）午後一時半より同校講堂に於て同窓會總會を催し會員相互の親睦を計るべく談話、音樂、舞踊、劇等種々の餘興ある由、會員多數の出席を歡迎すと

氣腫病の豫防注射

新竹州にては八月九日から九日間各郡の[illegible]の際當を得て苗栗郡通霄、苑裡兩庄下の畜牛に對し氣腫病の豫防注射を行ふ筈であるが尚本年に入り桃園に百二十頭、中壢に百頭、竹南に二百頭發生しつつある豚コレラに對し血清が得られないので州當局は之が防遏上非常に苦心してゐる

臺南州で 敎育論文募集

臺南州に於ては今回敎育研究論文を募集の事となつたがその要項は題目、小公學校兒童讀み物（鄕土を知らしむる爲め五、六年生に讀ましむる副敎科書的のもの）研究論文は印刷紙に對し約三十頁以上五十頁以內として十二月十日迄に臺南州敎育會研究部宛に提出すべく右は臺南州に於て審査を行つた上來年二月十一日の紀元節を期し發表の筈である、尚審査の結果優良なるものに對しては賞品の爲め一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓各若干名を交付する事となる筈で應募資格は州下の學校職員及び敎育關係者に限ると

斗六公で 補習教育

斗六公學校では本年卒業生の實力補充として七月三十日より八月十日まで十二日間同校に於て卒業生の補習教育を施すと

新竹

新竹醫院繁昌 新竹醫院は夏になつて全く病人が多く[illegible]いい調子よくなつたのを斷つて當病患者を入れると云つた具合、病人の多い事はほめた事ではないが一寸とした病氣でも臺北へ行つてゐた患者が新竹醫院を信頼して來たことは喜ばしい

天狗圍碁會 市內の圍碁天狗連は[illegible]二十一日午後二時から水源地で碁會を開催し同時に大自稱天狗の段を定めた當日の入賞者は一等[illegible]本五段、二等中平七段、三等和田四段其他の參加者は左の通りで今後月例會を開くと 西村初段、菅一級、大井五段、下村五段、新竹七段、伊藤七段、宗藤八段

新竹驛黑字 不況に久しく不況に新竹驛は赤字ばかりで苦しんでゐたが七月に入つて一躍[illegible]の出廻りと共に久し振りに黑字になりさうだ、八月も大丈夫と岡本驛長喜んでゐる

高溫續き 新竹地方は四十日ばかり降雨を見ないが近來殊に暑く連日九十五、六度を示し名物の風もないので夜の暑苦しい事甚しく南部から來た人を驚かしてゐる

大湖

戶稅完納 打續く財界不況の爲め本年度の戶稅成績は非常に氣遣はれて居たが役場吏員の熱誠な努力と部落民の[illegible]に依つて大湖庄は完納となつた

滿蒙問題講演 在鄕軍人大湖分會にては目下全島行脚中の新滿時事新報中村東洋氏を招き二十五日午後七時から大湖俱樂部にて滿蒙問題及び新滿洲國に關する講演會を催したが時節柄多數の來聽者があつた

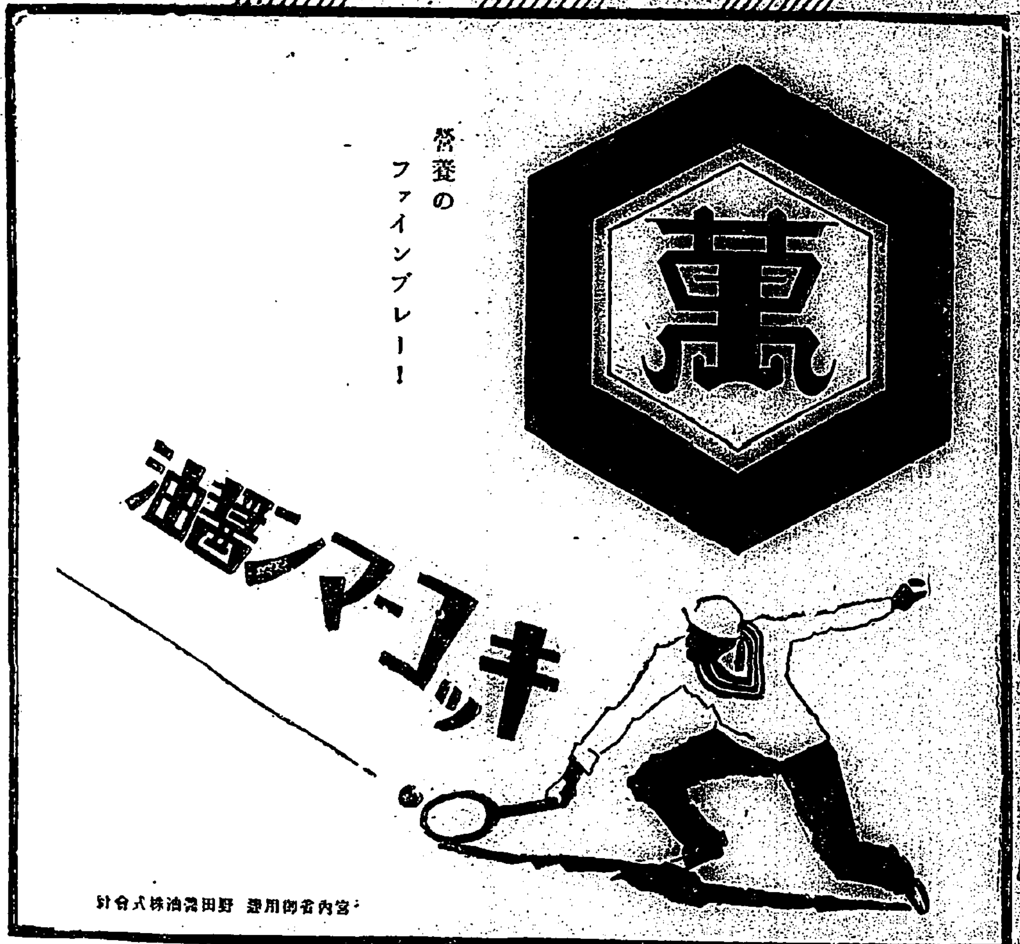
お目出度 大湖庄[illegible]上田[illegible]氏と[illegible]氏長女[illegible]の結婚式は二十二日擧行され大湖公會堂にて披露宴が催された

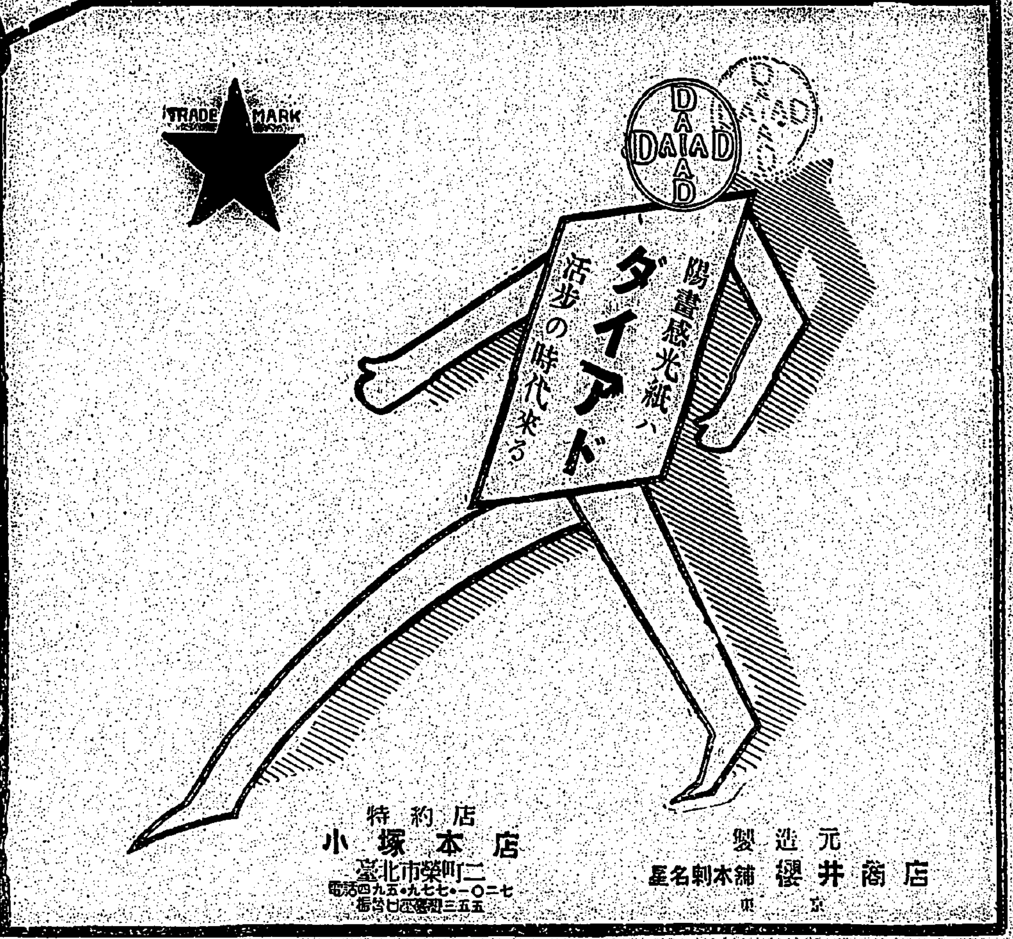
耳鼻咽喉專門
最新治療設備完備 入院
鹿沼醫院
醫學博士 鹿沼政雄
臺南市大正橋際
電話八七四番

實際取引の必要から

總督府主催

商業美術展覽會記念


榮養のファインプレー！
キッコーマン醬油
宮内省御用達　野田醬油株式會社


TRADE MARK
DAIAD
陽畫感光紙ハ
ダイアド
活歩の時代來る

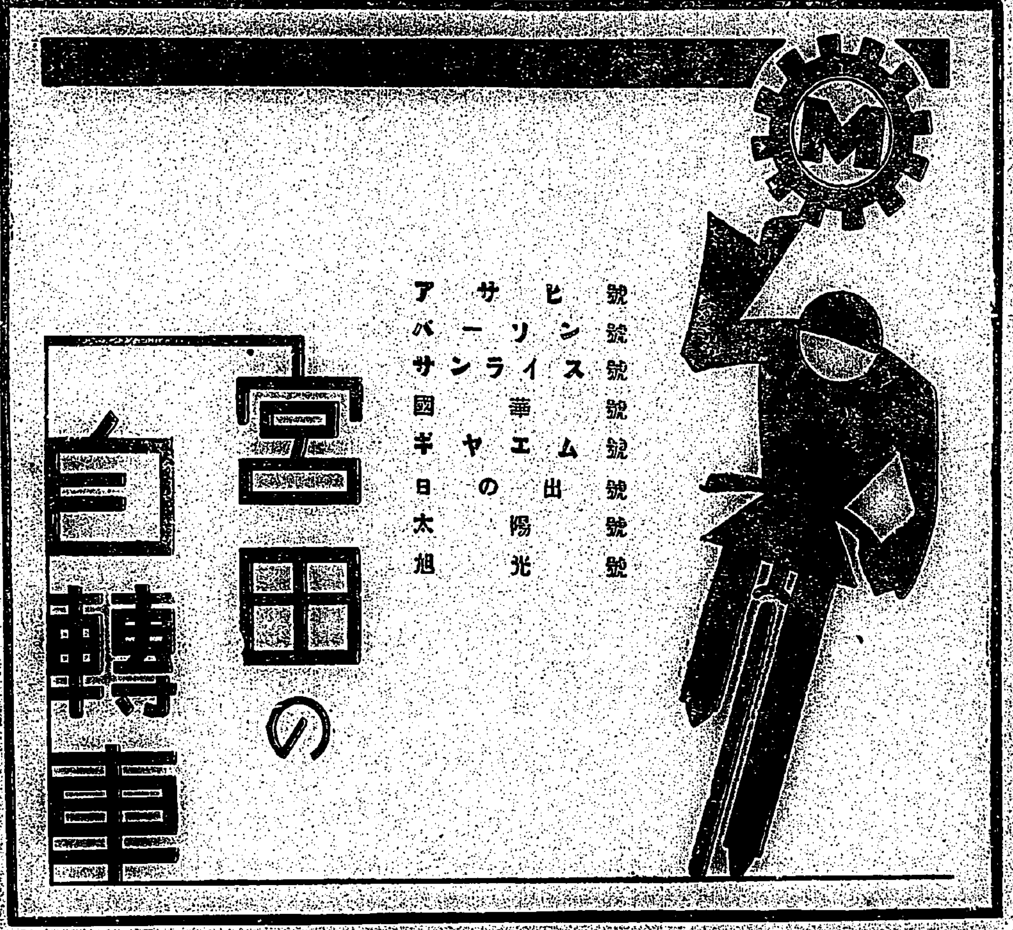
特約店
小塚本店
臺北市榮町二丁目

製造元
星名刺本舗　**櫻井商店**
東京

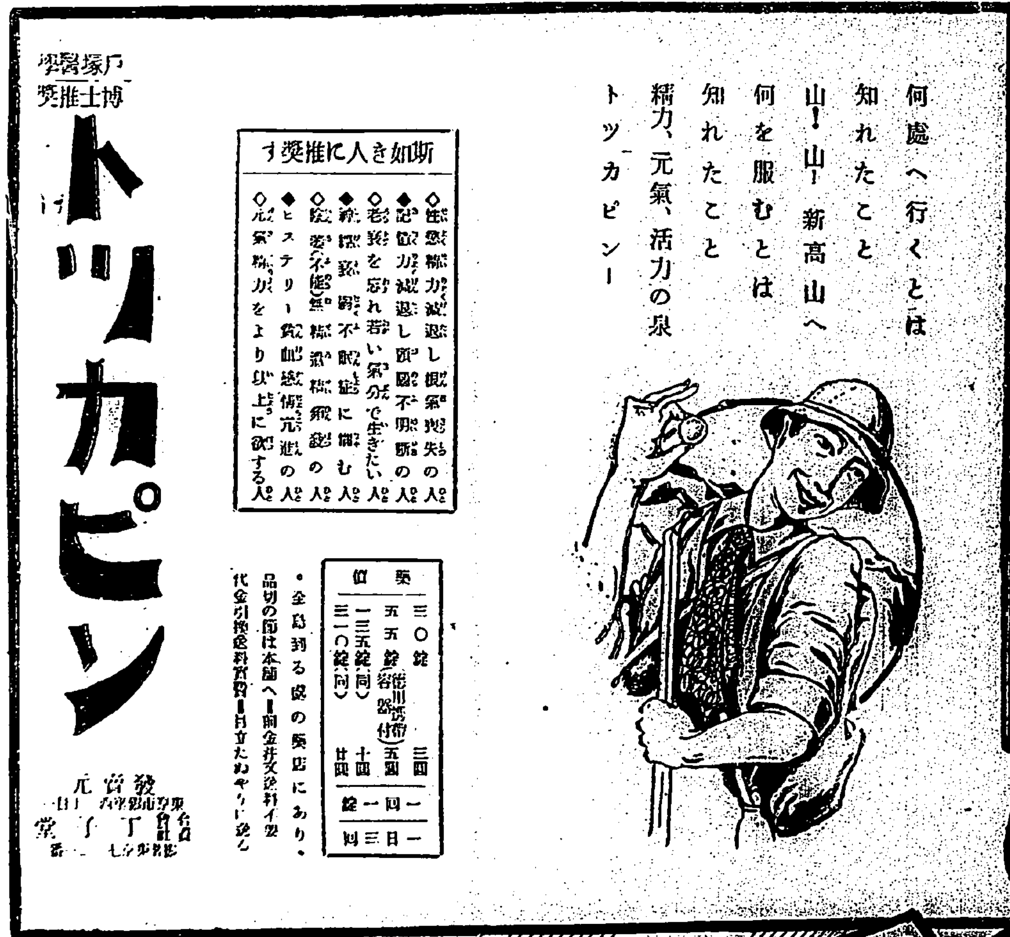
三星ポスターカラー
製圖用繪具
★★★
水彩繪具

諸官廳御用品
（各地文具店ニアリ）

東京下谷西町
三星繪具製造所



アサヒ號
パーリン號
サンライス號
國華號
ギヤエム號
日の出號
太陽號
旭光號


戸塚醫學博士推奬
トッカピン

何處へ行くとは知れたこと
山！山！新高山へ
何を服むとは知れたこと
精力、元氣、活力の泉
トッカピン

斯如き人に推奬す

- ◇性慾精力減退し根氣喪失の人
- ◆記憶力減退し頭腦不明晰の人
- ◇老衰を忘れ若い氣分で生きたい人
- ◆神經衰弱不眠症に惱む人
- ◇陰萎（不能）無精蟲缺乏の人
- ◆ヒステリー貧血心悸亢進の人
- ◇元氣精力をより以上に欲する人

藥	價
三〇錠	三圓
五五錠（携帯容器付）	五圓
一三五錠（同）	十圓
三一〇錠（同）	廿圓
一回一錠	一日三回

・全島到る處の藥店にあり・
品切の節は本舗へ（前金并文送料不要）
代金引換送料實費（目立たぬやう）[illegible]

發賣元
合名會社　丁子堂

第六回　懸賞　規定

[illegible]

東京支局販

品質日本一
ヤマサ醬油
海、山の涼味
ヤマサの美味

實際取引の必要から正米市場で格付變更

南部米の格下を十錢から卅錢に

三郡米も北部並に格下げ

本年一期蓬萊米は初め南部產の評判よく北部米との値開も縮小したので正米市場の格下げ二十錢を八月五日限から十錢下げに變更したほどであるが、近來內地では中部米の評判殊もよく關西方面からは殆ど中部米のみ註文し來るといふ有樣で南部產は殆ど顧みるものなく北部產より三十錢安ならでは買人なき狀況で、さきに改定した格下十錢では到底賣れる見込もなく又中部米と同格扱されつゝある臺南州下の虎尾、斗六、新竹州下の苗栗三郡の產米は中部米と同値では內地の需要筋が買はないので正米市場では格付變更の必要に迫られ三日急遽役員會を開き以上三郡の產米は北部より十錢格上げを變更して北部並みとし虎尾斗六兩郡を除く臺南州下と高雄州下の產米卽ち南部米の格下げ十錢を變更して北部米より三十錢下げとすることに決議し督府當局の諒解を得て新甫九月廿日限より實施することになつた、此の南部米格付變更は正市の氣配に衝動を與へ期米安と相俟つて買方の買逃げ續出し受手少き當限は四日現物（北部產）の六圓三十錢唱に對して六圓割れ五圓八十錢といふ脫線的安値で納會となつた、三日現在高雄の在庫米は七萬八千百七十二袋で此內中部米四萬八千四百二十三袋、西螺米七千百九十袋殘り二萬二千五百五十九袋が所謂南部米で多くは高雄倉入後二十日以上を經過し檢查有效期限が將に切れんとしてゐるので結局島內消費に供するより外なく八月二十日限以後の受渡には利かない代物だけに格下げ變更に依る正市の脫線的安値が先づ八月五日限で一段落を告げたものとみられてゐる

植民地米の管理說と反響

督府には未だ何らの公電がない

實現には米穀法の施行を要し尨大な經費がいる

督府須田商工課長談

農林省米穀部が米穀統制計畫として月別平均移入制を設け臺灣、朝鮮米、所謂植民地米の管理をなすべく臨時議會にこの案を提出するといふ報道は本島の關係各方面に大なるセンセイションを與へてゐるがこれにつき總督府須田商工課長は語る

報道の電報に依れば農林省米穀部の計畫として米價維持の見地から植民地米が一時に內地市場に殺到せぬやう月別平均移入制の完全を期するため總督府に於て米の買上保管をなし內地の米穀需給狀態に應じて月別移入を行ふ方法を執ることとなつたとのことだが總督府には何等の公電がない果して右の如く具體的に進行してゐるものとせば拓務省からも何等かの通知があるだらうし又目下上京中の殖產局長や出張中の事務官などからも何か電報が來るものと思ふがソレらしい電報は一通も來ない、然しいよいよこれが實現されることになれば完全な倉庫も作らねばならぬし米穀法をそつくり臺灣にもつて來なければ買上げも何もやる事は出來ないのみならず非常に尨大な經費を要するから急に間に合ふものではない、殊に臺灣の米は軟質米だから長期の保有は出來ずすぐ變質するか腐敗するものであるから目下の狀態では先づ實現至難の問題だと思ふ

本島への影響

生產者は保障されるが取引の甘味はなくなる

三菱商事臺北支店　谷口清氏談

まだ電報を見ただけで深くは考へてゐませんが兎も角農林省の案通り臺灣米を總督府で買上げ月別**平均移入**制をとることになればその買上値段は內地の米需給、米價の狀勢を參酌し一方產地に於ける農家の狀態、生產費等も考慮の上定期的に値段を決定し買上ぐることとなりはしないか、無論生產者は保障されることになり生產者は商人から叩かれて安く賣る必要もなくなり今までより力強く感ずる代りに今までのやうな突飛な高値僥倖的な利益を期待することも出來なからうし商人も今までのやうに**甘い汁を**吸ふことが出來なくなるだらう、ツマリ米價の投機的妙味がなくなり突飛な値上げとか、投げ安とか云つたやうな大きな變動がなくなるわけで或程度に下値を保障されて平均的に賣つて行くといふ事になりはしないか、移出商としても政府が買上げする以上、此の買上げを目標に地味な商內をして行く事になり從來公定相場をつくる爲めに主動的に働いて來た正米市場は買上げの爲めに**他動的に**なりその存在價値が少くなるのでなからうか次に買上げを總督府でやるとすると產地に倉庫を新設充實して籾のまま買上げ貯藏しなければならぬから來るべき新年度に間に合ふか疑問であるが、內地の住友、三菱其他の倉庫に貯藏し置くなら半年や一年は變質しないから玄米で買上げても好からうと思ふ、督府としては**產地から**直接買上げることは出來ないから矢張り移出商を利用するものと考へる

米で買上げるか籾のまゝ買ふか

倉庫施設が急務

移出米商組合理事　林濟川氏談

內地でも米穀法精神の發露として米が安い場合には政府が米を買上げてゐるその結果過剩米を政府の手に收めてしまふから米價維持には確かに貢獻する所がある、これと同樣に臺灣にも米が內地に溢れなくて米價がくづれる虞ある時に總督府當局が臺米を買上することは制限よりは確かに良策である、唯その方法については米を買上るか、籾の儘買上げるか、又は產地に倉庫を設けて收納するか、或は內地の倉庫に入れる方が得策かは研究する餘地がある、けれども多量の臺灣米を消費地に貯藏して置くことは內地消費者の買氣を阻害する心配もあるから矢張り籾で買上げて臺灣各地に收納する方が貯藏耐久力から云つても實行し易い樣に思はれる斯くするには臺灣にもつと倉庫を增設する必要がある先般の督府當局の農村救濟案を見るに倉庫增設の問題は緊要の問題にも拘らずその救濟案に舉げられて居ないのは甚だ遺憾と思ふ、倉庫施設は買上げ案の實現なくても必要な問題である、今日產地に於て農民は米を收穫すればこれを收容する倉庫もなく又た金融の途もないから大量の米を移出港に殺到させて事故米の發生を來し又は米價の暴落を招く樣な狀態であるからそれ等の問題を解決するには倉庫の施設はどうしても何より急務である

買上げて保管場所が問題だ

臺北米穀商組合理事　加納氏談

督府で買上げることとすると、米で貯藏しては一ケ月ももたぬから貯藏すれば籾の儘買上げするのだらう、併し買上後の結果と云ふものは移動米程は適切ではないがどうしても地元の米價を維持することとなる、また臺灣には新たに倉庫設備もないから耐久の上から云つても買上げるなら內地へ運んで行つて保管して貰ひたい

歐洲大陸の產糖激減

米國甜菜糖は稍增加

【ロンドン四日發本社特電】歐羅巴大陸の產糖狀況は一般に好調化しつゝあるが六月末までの獨逸の產糖量は百五十六萬五千七百七十六噸で前年同期の二百五十一萬五千三百十七噸に比すれば異常の激減に當り、他方白耳義の產糖量は一十萬三千七百五十四噸で前年同期の二十八萬二千七百五十四噸に比しこれも激減である、秋馬糖今期輸出は六月末までに五十四萬九千噸で昨年同期の六十七萬噸より著しく少ない、アメリカ合衆國の甜菜糖收穫は百六萬五千噸で昨年同期の百二萬五千噸より聊か增加してゐる、今秋末の供給可能高は七百八十九萬七千噸で昨年同期の八百九十六萬六千噸よりも少ない、チャードボーン協定による輸出高は左の通りで前週と變りない、四百十九萬四千噸程除し諸港の市況は一般節約で取引閑散で市況は弱い

分蜜糖先物

遂に十二圓突破

島內相場も奔騰

臺灣分蜜糖は新甫一月限發會と共に端境高を見越す買方一派の買進みと安値突込み筋の買戾出しに再び奔騰し一月限は三日後場で遂に十二圓の關門を突破しメ六錢と付け四日は十二圓十錢と新高値を追出してアト利喰に一服した、此の滿洲高に連れ大阪の現物相場は分蜜十五圓八十五錢と一時の安値より五十七錢高を告げ前月の高値を十錢程上廻るの好勢を示し標準糖は三マーク一齊に二十四圓を突破し白雙二十四圓二十五錢、赤雙二十四圓二十錢、黑糖二十四圓〇五錢と一時より三、四十錢方奔騰した、島內市場は會社の賣腰强く八月物賣渡納[illegible]十五圓五十錢と一時より三、四十錢高を告げ九月物は會社側賣止めの姿である、日糖イーケーは愈々品薄となり十七圓五十錢買人唱へで取引なく白雙A印は十九圓丁度を唱へてゐる、赤糖は不足と供給過剩の爲め分蜜高にも極めて鈍感で納期關渡九圓三十錢どころ殆ど釘付けの姿で分蜜糖と六圓二十錢の値開きを示し近年にない奇現象を呈してゐる、因に去六月以來の糖價奔騰は大した波瀾なしに殆ど一本調子に上つたので島內の糖商も久振りに調子よく値上り利益を得、二、三年來の喰込みを餘程取返した模樣である

滿鐵製硫安がアメリカへ進出

爪哇向けも商談なる

【大阪四日發本社特電】滿鐵の撫順オイルセエール工場及鞍山製鐵所等から生產される年產額約三萬噸の硫安は內地の硫安輸入制限及南支方面の日貨排斥運動に災され て飼行詰に振はず滿鐵として は對策として南洋方面の市場を擴張すると共に三井物產會社を通じて新に北米合衆國に市場開拓を試みてゐた所南洋方面には一月程前爪哇向二千噸の商談成立し未開拓市場たる北米合衆國へは商談大いにつとめた結果七月末日をもつて五千噸の大口契約が成立した、硫安市場としての北米合衆國は內地同業者のつとに着目してゐた所で滿鐵がこれに先鞭をつけた事は硫安工業の將來から見て大いなる成功と言はれ內地同業者の猛烈な反對にあつて今尙行惱んでゐる滿鐵の硫安製造會社新設計畫にも一道の光明を與へるものとされてゐる

大稻埕茶況

取引頗る旺盛

大稻埕に於ける昨今の取引は兩三日前頃から活氣を呈し始めてゐるがたる三日の如きは茶商公會の茶檢查所に對し千五百箱の大量の製茶檢查の申請あり、檢查所員を驚かしたが是が本年製茶檢查のレコードである、この內テイト（德記）洋行の分が二千餘箱を占め品質はファイン級以上の優良茶許りであるので一箱も檢查に引懸るものはなかつた、値段も三四十圓攫みで餘り弱い相場でもない

基隆の鰹漁

臺北州水產試驗場の調查に依れば七月下旬基隆に於ける鰹漁獲高は一萬八千三百十七尾、一萬六十七貫五百匁、平均每尾五百四十六匁で從來の漁船數三隻、漁場はバブヤン北島であつた、七月下旬までの累計漁獲高は十二萬九千七百五十一尾、七萬二千百十六貫四百匁である、本年は漁船が例年の三分の一となつたので累計漁獲高に於ても著しく減少したが漁業の狀況としては割合に好成績を呈してゐる

臺中州の農產物水害調べ

―州知事よりの報告―

今回の中南部の豪雨は農作物にも少なからぬ損害を與へてゐるが四日附竹下臺中州知事から總督宛の農作物被害狀況報告によれば

▲流失　稻九十二甲、落花生四十甲、甘藷二十甲

▲埋沒　稻百四十七甲

▲土砂入　稻百九甲

▲浸水　稻六千五百甲、甘蔗三十八甲、甘藷一百三甲、落花生六十甲、蔬菜二十甲、胡麻八十甲

芭蕉倒伏五千四百本、鳳梨流失六千本の見込

尙彰化、竹山兩郡の被害については目下取調中

麥粉新高値

原料高に連れ

麥粉は開設引上後手堅き成行を示してゐたが製粉會社の原料買入一巡後內地の買腰强く內麥百斤五圓五十錢と一時より三十錢方引締り市價も小麥も最近四仙高を告ぐるに至つたので製粉會社も賣値引上げの形に出て綠ダイヤ基隆渡し二圓八十五錢と新高値を唱出した

世界通貨經濟會議と米國

【ワシントン三日發聯合】米政府は今秋國際聯盟主催の下に開催さるべき世界通貨經濟會議に對する招請委員會の招請を受諾しこれに參加するに決定した

臺中米商も運賃問題反對

米穀取り運賃の引上げに對する米商組合と三社側との會見は夕刊所報の如く物別れとなつたが、臺中州米穀商同業組合では來る五日臺中市樂舞臺に開催する臺米移入制限反對臺中州民大會に於て右船賃問題を提出して一般大衆の輿論を喚起することに決定して居るが、他の米穀關係者も船會社の態度に不滿を懷き、共に蹶起せんとして居るから解決されるまでには尙一波瀾を免れまいと見られてゐる

天然瓦斯利用の臺灣瓦斯會社

正式認可を申請

後宮信太郞、松岡富雄氏ら本島有力實業家の發起にかかる竹水の天然瓦斯利用の瓦斯會社は總ての準備終り四日創立委員長赤司初太郞氏名義で正式に總督府へ認可申請を提出した、同社は資本金百萬圓の豫定で總督府の認可を得たる後創立總會を開く事になつてゐる

豪雨と鐵道輸送

影響甚大

中南部の豪雨は鐵道運輸に多大の影響を及ぼし輸送噸數七月下旬の一日平均一萬一千噸に對し降雨中の八月一、二、三日三日間の一日平均噸數は七千五百噸卽三千五百噸の減少を示してゐる、乘車人員の一日平均は約三萬で七月下旬の三萬八千五百餘に比して之も約八千人の減少を示してゐる

北滿洪水で豆粕奔騰

北滿地方は降り續く豪雨の爲め二十年來の大洪水となり大豆其他の農作物に少からぬ被害あり加ふるに歐洲向大豆の賣行良好なる爲め氣配メッキリ强化し豆粕基隆神戶渡一圓四十三錢、特製粕一圓四十六、七錢と一時より五、六錢方奔騰した

入貨運賃

割戾しの整理

商郵、山下、辰馬の各船會社代表者は三日基隆にて會合、主として內地よりの入貨運賃に付從來辰馬汽船、對抗して商郵兩社でやつて來た割戾しの材料を持寄り之が整理方法を打合せするところがあつたが割戾しは期限付のものと協定分の間として契約したものとあつて前者は期限迄は動かせないが後者は一ケ月前に荷主に豫告し之を取消す方針にて夫々內地の本社へ打合せの要領を打電したから內地本社から十日頃までに何分の回答がある筈を待つて入貨荷主へそれぞれ三社協定運賃の內容を通知する手筈である

過燐酸輸出奬勵金中止

【大阪二日發本社特電】肥料聯合會では過燐酸の輸出を奬勵するため一叺（十貫匁）につき二十錢宛の奬勵金を交付し奬勵した結果南洋方面を初めとし北米、南米、南支印度等にその販路を開拓するに至つた然るに右奬勵金交付を受け輸出士便益を受けるは十數社の組合加盟會社中僅かに二、三社に過ぎない現狀であるため多數會社中には奬勵金支出に不滿を抱くものあるので同聯合會では本年度限り右奬勵金交付を中止することに決定した

七月中鐵道收入

貨物は好調旅客は不振

七月に於ける鐵道總收入は百五十六萬八千五十六圓で昨年七月の百五十四萬七千七百八十圓に對して二萬二百七十五圓の增收を示してゐる、右は貨車收入の增加に依るもので九十六萬三千八百七十四圓の貨車收入は昨年に比し三萬四千九百七十三圓の增加である、主なる原因は米、砂糖が依然好成績を續けてゐるのと、二期米及び甘蔗の積付け期に入つて肥料の出廻り旺盛となつたにある、米は移出制限に依り二十五、六日頃より急減してゐるが一ケ月の統計は昨年よりもなほ四千噸以上の增加を示してゐる、客車收入は六十萬四千六百八十一圓で昨年より一萬四千六百九十七圓の減收である、乘車人員七百十九萬四千四百十七人は七萬九千四百十八人の減少となつてゐる次に主要貨物の七月中輸送噸數を示せば左の如くである（△減印位噸）

	本年	昨年對比
米	九九、五二	四、三三
砂糖	二、四四	四、九六
肥料	四六、五四〇	八、〇七
石炭	三三、〇〇四	△一、五五九
木材	三、三五九	一、〇五九
甘蔗	五	五
茶	一、三五二	△一、六四
芭蕉	六八、一四	三、七五
煉瓦	四、六三	△ 一七
砂利	七、六六	一、二〇三
其他	一〇五、〇八九	△ 七、六八

對米爲替

輸出期に二十七弗臺割

意外な暴落に注目集まる

【東京四日發電通】四日の爲替市場は對米二十七弗丁度乃至十六分の一買、十六分の三乃至四分の一賣、對英一志六片十六分の七賣、十六分の九賣に寄付いたがその後棉花の爲替手當の需要多きため暴落を來し午前十一時半に至り二十七弗丁度となつた、暴落原因は一、米國界好轉しつゝあるに拘らず爲替市場は依然好轉せぬこと一、棉花の先高見越輸入多きこと一、當局の先安を見越し一般に爲替取組を急いでゐること等が擧げられてゐる、輸出期に入り爲替の暴落は異常に注目されてゐる

海事雜俎

▲近年本島各地に港灣築設が躍進して港灣を築設しさへすれば商運を致し、貿易の發達を企圖し得べしとして、地方の產業を振興せしめ、關係者側の立場から云つて尤もなことであるが、港灣築設には巨額の經費を要し一度府中に放り込んだお金は二度と戾つて來ないから島民は港灣によつて生ずる經濟的價値と事實に伴ふ技術的見地から計畫し適確なる自信をもつて臨まないと失敗に終ることがある▲港灣築設には財物の擴張作用による埋沒や波浪の破壞力を考慮せずして中途半端の築港を爲すときは折角巨資をかけた築港も何時の間にか埋沒した例が殆どもあるまたその地方經濟的價値に確著せず濫りに築港を築設して二重投資を敢てする例もある、無計畫の築港から巨額の國費を支出して自ら知らざるものしかも無效果の築港を支出するなども馬鹿なことはないが大局から見てその失敗を擴大し得るときにへラ〳〵させる▲彼の築港さへすればその地方の產業が振興し交通貿易が發展し若くは商工的發展を企圖し得べしとするのは往往に世間的鵜呑に陷つてゐることである、それは築港が船舶を對手とするのを海運の趨勢がその港灣を必要としない場合を顧慮しないと可かぬ云ふ船舶側に立つて自港を容認することだ、この點に於て北海道の諸港灣は狹い範圍を認めさせられてゐる、島國北海道は中部の山脈を中心として蜿蜒と擴がてゐるのを海岸の海岸線には函館、小樽、留萌、稚內、網走、根室、釧路、室蘭と數へたり大小港を巨費を投じて築造法に築港した迄はよかつたが今では函館と小樽を除けばそのいづれも自港を持て餘してゐる有樣である▲これは地方人士が港灣々々と熱望を盛慾しつゝ主觀的見地から出發してゐるのには地方民の船舶獲取りに汲々たる政黨屋が策動して拵ちあげた船主側のみ荷物欲しさの船舶側から云ふと貨物を漁り過ぎて窮底な距離をするより一港で滿載した方が運賃其計が遙に輕くて旨味があるので荷物が一番多いところに寄港したがるがいかに良港でも荷物の少いところは之を忌避し寄港しないである彼の小樽に近い留萌の如き石炭積出時に千二百萬圓を投じて修築したものがサクバ鰊船が入港せず全く夢想を裏切られた留萌町民は八百萬圓の町債に困り切つてゐるが斯る例は本島ではふれない（つゞく）

紐育株況

一齊に暴騰

【ニューヨーク三日發電通】連日の昂騰步調にニューヨーク株式市場は三日又も更に騰勢を取戾し買氣猛烈に强く弱氣は對抗し兼ね總崩れで狼狽買埋めに狂奔し前日の値下りは瞬く間に取戾し値動きの途中では幾多の新高値を出した、其他諸株殆ど例外なしに高くアメリカ電信電話引値は七弗高スチールは三十弗の關門を突破し三十二弗四分の一の高値まで吹上げて後三十一弗八分の七と前日より三弗四分の三高に引けアナコンダも四分の三高の八弗で工業株二十種平均は五パーセント高と云ふ痛快なる暴騰を示し商內盛んで出來高三百四十萬株の多きに上つた、市場活氣橫溢强氣は早くも景氣再來を稱へ囃つてゐる

米棉況

活潑な昂騰

【ニューヨーク三日發電通】米棉市場は朝獎小總稍閑散含みだつたが間もなく商品市場の好調、株式の暴騰に活潑な昂騰に轉じ一時一弗高を見せたが後利喰に下向き結局九乃至十二ポイント高（期貨五十錢高）と引けた

商況（四日）

米況

臺米現物相場

（基隆高雄貨市乘渡値段斤）

		前日對比
一期在來米	五、六五	五高
北部一期蓬萊米	六、二八	二安
中部一期蓬萊米	六、四〇	三安
南部一期蓬萊米	五、六五	四安
北部一期丸糯米	六、五二	二高

基隆在庫米（四日現在）

（正米市場調查）

一期蓬萊米	一一五、〇〇三袋
一、二期蓬萊白米	一、九三三
一期丸糯米	三、三八一
二期丸糯米	二二二
一期長糯米	四九五
二期長糯白米	六
一、二期在來白米	六六
合計	一二〇、九〇五袋
到着米	二二三車（一、四五一頓）

正米市況（後場）

▲一期蓬萊米　當限　六、一九〇　中限　六、二二〇　先限　六、三三六

▲一期丸糯米　當限は寄、中先共不申

一期蓬萊米は前場下押しの氣先、後場期米の一段安を眺めたが品薄

臺中米價

蓬萊米六、四〇錢、在來米八、三〇錢、出來高蓬萊米一五、一九八袋（臺中電話）

魚類卸相場表（四日）

（臺北市中央卸賣市場）百斤相場

魚名	最高	最低	平均
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マツダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮪（シビ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マガツオ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソウダ鰹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アヂ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大アジ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イワシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小生アラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アセビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イエコ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アカエ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アコバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タワビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アヂ第二袋九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

▲後場　當限　中限　先限

	當	中	先
寄	二二、〇九	二二、二三	二二、一九
五	二二、一二	二二、二九	二二、〇三
六	二二、一二	[illegible]	[illegible]

深押しなしと見、現物の下落りに値頃見ひの買物や利喰も現はれ當限落、中限は六圓十九錢と三丁安に留り上向いて二十二錢と止め出來高一二六五先限は六圓三四錢と二丁安に留り上向いて三十六錢と强く止め出來高四一萬一期九糯米は當限落、中先限共に出來不申に後場を終る

東京期米

▲後場

	當	中	先
寄	二一、五一	二一、六三	二一、六九
高	二一、五〇	二一、五九	二一、六五
安	二一、四五	二一、六三	二一、六〇

神戶期米

▲後場

	當	中	先
寄	二二、〇九	二二、一〇	二二、二〇
高	二二、一七	二二、一三	二二、一六
安	二二、〇八	二二、〇〇	二二、〇二

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　北川二、七〇〇石、栗野八〇〇、鐵崎、橋本、福田五〇〇、買方　村岡、管理、林傳八〇〇、小河七〇〇、潮先、妹尾五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限　賣方　北川以下十三店　一〇四、一〇〇石　買方　管理以下十九店

中限　賣方　北川以下十二店　一三三、五〇〇石　買方　管理以下二十三店

先限　賣方　北川以下十四店　二五二、五〇〇石　買方　太田以下十六店

堂島米況前場

【大阪四日發電通】期近は神戶上寄に寄、中限々々から先は地場軟派中東筋の松本賣り株式筋マバラ買に二十二圓二十八錢と手堅く寄付き二節同事と付け三節二十九錢と上向いたが跡中東筋賣手を收めず次第劃りの七節十八錢と迫けれ瀕商內に引前〇六錢と押け〇八錢と軟調に大引

堂島米況後場

【大阪四日發電通】前場不氣乘の氣先後場は依然買氣薄く正米筋、中東筋、地場小口賣に地場小口來客筋買向つたが二十二圓丁度と八丁安に寄付き跡株安を移し買物なく盛期れの九十七錢から九十五錢と引落し東京の下落りに結局二圓〇三錢と小戾して散會、本日出來高十七萬九千百石

株式

大阪短期

▲前場　寄　引

	寄	引
鐘紡	二〇〇、一〇	一九九、五〇
同新	一八五、〇〇	一八四、九〇
東新	一四〇、五〇	一三九、二〇
大株	六五、九〇	六五、六〇
同新	五七、七〇	五七、一〇
商船	二〇、九〇	二一、二〇
郵船	—	[illegible]
日糖	四九、四〇	四九、七〇
日窒	三三、二〇	三三、九〇
日毛	[illegible]	[illegible]

大阪長期

	寄	引
大株	六六、九〇〇	六六、八〇〇
同新	五八、三〇〇	五八、〇〇〇
鐘紡	二〇一、五〇〇	二〇〇、七〇〇
同新	八六、〇〇〇	八六、一〇〇
日糖	四九、九〇〇	四九、九〇〇
商船	二一、五〇〇	—
郵船	三二、五〇〇	三三、四〇〇
日石新	一三、〇〇〇	—
東新	一四一、八〇〇	一四一、四〇〇
日魯	四八、八〇〇	四八、〇〇〇
日產	三六、五〇〇	三六、二〇〇

東京短期

	寄	引
東新	一四〇、六〇〇	一三九、七〇〇
日產	三六、九〇〇	三六、五〇〇
同新	五七、六〇〇	五七、五〇〇
鐘紡	九九、六〇〇	九八、九〇〇
紡新	八五、五〇〇	八五、二〇〇
郵船	三三、〇〇〇	三二、五〇〇
日石	[illegible]	[illegible]

東京長期

▲前場

	寄	引
東新	一三九、六〇〇	一三六、七〇〇
日糖	二二、四〇〇	二二、三〇〇
明糖	七〇、五〇〇	七〇、一〇〇
日產	三六、九〇〇	三六、〇〇〇
郵船	三一、九〇〇	二二、六〇〇
商船	四九、四〇〇	三三、二〇〇
臺銀	七九、〇〇〇	一三、〇〇〇

東京株況前場

【東京四日發電通】今朝入電のスチール株は四弗近くの暴騰を報じ後々本調子の回復を示し來りしに爲替安等で綿絲、生絲、砂糖等の商品界は總て强調を移したが保留なる閑散にて市場は之等材料に頗る鈍感にて寄附稍々買氣を見せたが買方の手仕舞急ぎに引緊めて軟化し結局第一立會の東株一回二十錢高、新東六十錢高、砂糖株では日糖、明糖は僅かに小締り日糖六十錢高であったが日活、松竹、日本氷、日石等小甘く保合ひ第二立會は東株六十錢安、新十錢安と大引

東京株況後場

【東京四日發電通】外電其他商品高の好材料も無反響に終り買方の賣氣を助長せしめ後場は賣氣手仕舞賣物嵩み一齊低落し殊に引際滿洲問題を云々されて賣人氣となり短期新東には中野の利喰賣物もあり百三十六圓臺に急落した、結局第一立會の東株新一圓安、砂糖株は日糖六十錢安、其他小凝ム日糖高、樺太工業、森永新各六十錢安、日活のみ六十錢高と小戾し第二立會の鐘紡一圓二十錢安東株四一圓安新も五十錢安と散會

東京銀行貸株

日銀　金一四六、六　正金　四九、〇　勸銀　六七三、〇　臺銀　五三、八　（同新　三三、〇　一六六、五）

公債

東京國債

甲號五分利　九三、七〇
第三五分利　九〇、六〇
二十二年物　九五、〇〇
二十八年物　九四、四〇
佛貨公債　一三八、五〇
國債出來高　三〇、五〇〇圓

砂糖

玖　馬　一弗三二分三
爪　哇　六盾

穀肥

大阪現物

八月限　一、八六盾
九月限　一、八六盾
十月限　一、八六盾
三溫（OBB）　一四〇〇
分蜜（M3）　一五〇八五錢
精製（Q）　一〇〇五錢
同（B）　〇〇〇四錢
同（H）　〇〇〇四錢
耕地白雙（A双）　一九四三五錢

大阪淸算

▲前場

	寄	節	引
八月限	一二、四九	[illegible]	一二、五四
十月限	一二、六四	[illegible]	一二、八二
十二月限	一二、九〇	[illegible]	一三、二〇
九月限	一二、五五	[illegible]	一二、六九
十月限	一二、七九	[illegible]	一二、八六
十二月限	一二、九六	[illegible]	[illegible]

▲後場

	寄	節	引
九月限	一二、四九	[illegible]	一二、六二
十月限	一二、七二	[illegible]	一二、七五
十二月限	一二、九〇	[illegible]	[illegible]

シカゴ小麥

八月限　五〇仙二分一
九月限　五〇仙四分三
十二月限　五二仙八分一
出米高　四千萬ブッセル

大連特產

▲前場

	寄	引
大豆現物	五、三八	五、五一
八月物	五、三二	五、四三
九月物	五、三七	五、四六
十月物	五、三〇	五、三八
十一月物	五、二三	五、二三
豆粕現物	一、五八五	一、五五七
八月物	一、五四〇	一、六六五
九月物	一、六五五	一、六七五
十月物	一、六八五	一、六八〇
豆油現物	一四、三〇	一四、四〇
八月物	一四、三五	一四、四〇
九月物	一四、五〇	一四、五〇
十月物	一四、六〇	一四、六〇

神戶豆粕

▲前場　一節　七限　三、〇五
　　　　四節　七限　三、〇五
▲後場　一節　七限　三、〇五
　　　　四節　七限　三、〇五

神戶市中相場

大豆現物四、九五　同先物四、四〇　豆粕現物一、四二　同先物一、九五　硫安內國物四、〇〇　同外國物四、〇〇　過燐酸一、五〇　燐石現物〇、八五　同一、九〇　米國物四、〇〇　內地物五、五五　硝石現物六、三〇　米國物二、三五　米糠ユリ一、八五　上海物二、四　絲綿洲物二、三五　同大洋物二、二五

銀塊

倫敦現物　一七片一六分三
同先物　一七片四分一
紐育現物　二十仙二〇
同先物　二八仙八三

絲況

大阪綿絲

米棉五十五錢高、印棉六十五錢安

▲前場

	寄	引
八月限	一二九、五〇	一三〇、〇〇
八月限	一二〇、五〇	一四〇、三〇
八月限	一二九、七〇	一二八、九〇

大阪棉花

▲前場

	寄	引
八月限	一三九、四〇	一三九、〇〇
八月限	三四、〇〇	三四、〇〇
八月限	三四、〇五	三三、九五

爲替

米日爲替

二七弗　二五分一

神戶日米爲替

新　二七弗八分一賣

今日の番組

J・F・A・K　七月五日(金)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表
夏季特別講座
【六・三〇】初等科英語講座第十二課三好清記
夏休み小學生復習時間
【七・〇〇】三年生の時間壽小學校有田孝
【七・三〇】六年生の時間樺山小學校石田秀太郎
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△防水布雨衣の保存法▽草花鉢植の害蟲の驅除△なめくじの驅除
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立

午後の部

【一一・〇〇】オリムピック・ニュース及特別講演米國NBCロサンゼルス放送局より中繼
【一一・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表
運動競技(野球)第六回全國都市對抗野球大會實況(第二日目)明治神宮外苑野球場より(試合開始は午前十時三十分の豫定なるも放送時間は未確定)
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺北のみ)新日本音樂その他一、高麗の春(宮城道雄作曲)唄三味線宮城道雄・箏尺八右社中二、明治松竹梅(菊岡檢校作曲)尺八吉田晴風、唄と箏吉田恭子、箏千葉百子三、けしの花(菊岡檢校作曲)尺八吉田晴風唄と三味線吉田恭子四、茶音頭中島雅樂之都社中
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)(臺南のみ)流行歌一、海のメロデイ(井上ケイ子)二、キャムプ・ソング(米倉俊英)三、キャムプ小唄(藤山一郎)四、月の濱邊(河原喜久惠)五、高原の唄(中野忠晴)六、二人の夢(淡谷のり子)七、日本アルプスの唄(米倉俊英)八、山小屋の唄(中野忠晴)
【一・〇〇】放送局國際ニュース△氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表△日用品小賣値段臺北市西門市場發表、臺南西市場發表
【六・三〇】子供の時間(臺北のみ)童話、鬼塚、白尾瑞江
【六・三〇】子供の時間(臺南のみ)童謠其他のレコード演奏一、街の學校二、七つの子大川澄子三、ままごと四、コッコ雛本多信子五、チンドンや六、からくり平井英子七、運動會八、夕やけ東京子供音樂會員

夜間の部

【七・〇〇】講演「胸襟を披け」京都帝國大學敎授醫學博士戶田正三
【七・三〇】落語(東京)(臺北のみ)未定
【七・三〇】臺灣音樂(臺南のみ)北管一、王佐斷臂二、取取田三、鬼谷傳道梅玉、伴奏賓英樓樂師
【八・〇〇】ヴァイオリン獨奏(レコード演奏)一、華麗なるポロネーズ作品二十一(ウイニアウスキー作曲)ウイリアム・カントレル二、ユモレスク(ドヴォルザーク作曲)三、ヴァルス・ブルエット(ドリゴ作曲)ヅイノ・フランセスカテイ四、ホタ・ナヴァラ(サラサーテ作曲)プァザ・プシホダ
【八・三〇】義太夫本朝二十四孝十種香の段淨瑠璃小松崎三松、三味線竹本勝玉
【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)來日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)公示面告事項、明日のプログラム發表

講演

ノータイで胸襟を拔けと說く

京都帝大敎授　戶田博士

【午後七時】—臺北—

京都帝大敎授の戶田博士は、學徒としての以外に白シャツ・ノータイの主唱者で、全國的にも可成りの信奉者があり內地では一つの流行をさへなしてゐる「臺灣のやうな暑い所では、殊にノータイが必要だ」と說いてゐる、博士はラヂオを通して、胸襟を開け、白シャツ・ノーネクタイで押し進めと說く譯である

オリムピック

ニュースと特別講演

(午前十一時より)ロサンゼルスより中繼放送

今日放送されるものは次の通り

四百米第一豫選　四百米第二豫選
やり投決勝　三段跳決勝
千五百米決勝　八十米障碍準決勝(女子)
八十米障碍決勝(女子)
レスリング(グレコ・ローマン型)
ホッケイ

右の內三段跳は織田、南部、大島等の選手で、マスト三本共日章旗掲揚を期待されてゐるものである

義太夫

本朝二十四孝

(十種香の段)

【午後八時三十分】—臺北—

淨瑠璃　小松崎三松
三味線　竹本勝玉

此の淨瑠璃は近松半二、三好松洛、竹田小出雲等の合作で、武田と上杉の確執を書いたもので、趣向の多い非常に複雜した筋である

子供の時間

童話　鬼塚

—臺北のみ—

白尾瑞江

【午後六時三十分】

久し振りの白尾瑞江先生のお話です。松太郎といふ子供が居りました。兩方から澤山のお土産を貰つて歸りました。ところが赤鬼が出て來て折角貰つて來たものを、みんな喰べてしまひました。松太郎は此の赤鬼の家を一生懸命に探して、たうとう探し當てました。さて松太郎はどうするのでせうか

【午後六時三十分(臺南のみ)】

童謠その他のレコード演奏

一、街の學校
二、七つの子

二つともトテも有名な童謠ですね大川澄子さんが上手にうたひます

三、ままごと
四、コッコ雛

二つ共平井百合子さん作詞、ダン道子さん作曲の可愛らしい童謠で本多信子さんが可愛らしい聲でうたつてゐます

五、チンドンや
六、からくり

平井英子さんの獨唱です、面白い童話です。チンドンやは野口雨情氏の作詞、からくりは鹿野厚氏の作詞で、作曲は中山晉平氏です

七、運動會
八、夕やけ

これは東京子供音樂會員の出演です

晝間娛樂時間

(臺北のみ)

【午後零時二十分】

▼新日本音樂その他

一、高麗の春(宮城道雄作曲)

唄と三味線は宮城道雄氏、箏と尺八は同社中の人達で、宮城氏が朝鮮在住當時の春の印象を曲にしたものである

二、明治松竹梅

菊岡檢校の作曲で、尺八は今米國巡遊中の吉田晴風氏、唄と箏は吉田恭子さん、箏は千葉百子さんである

三、けしの花

これも菊岡檢校の作になるもの、琴古流である、吉田晴風氏の獨奏恭子夫人の箏伴奏である

四、茶音頭

菊岡檢校の節付をした曲で、山田流でいふ茶の湯音頭、奧許しの祕曲とされて居る、男女の戀を茶の湯になぞらへて唄はれる洒脫な京物である

× ×

此の晝間娛樂時間は野球中繼と時間が重なる場合には放送を中止される

—臺南のみ—

▼流行歌

今日のレコードは、先に臺北で放送した夏向きの流行歌ばかりで、海と山の涼しいものばかりである、但し此の時間が野球の中繼と重なる場合には放送されない事になつてゐる

一、海のメロデイ	井上ケイ子
二、キャンプ・ソング	米倉俊英
三、キャムプ小唄	藤山一郎
四、月の濱邊	河原喜久惠
五、高原の唄	中野忠晴
六、二人の夢	淡谷のり子
七、日本アルプスの唄	米倉俊英
八、山小屋の唄	中野忠晴

ヴァイオリン獨奏

(レコード演奏)

【午後八時より】(臺北)

一、華麗なるポロネーズ作品二十一(ウイニアウスキー作曲)ウイリアム・カントレル

作曲者ウイニアウスキーは十九世紀後半に於てヨアヒムなどと共に歐洲樂壇を風靡した獨奏家でもあり作曲家でもある、素晴らしい技巧の持主である、此の曲は先づピアノが短かい旋律を奏して序奏部に入る、ヴァイオリンは高音で火花を散らす樣な旋律を奏する、スタッカートの美しさを見せる、この旋律が二回繰返されて後優麗な曲調が二重音で奏される、次に最初の溌剌たる旋律にかへり、それが展開されたりカデンツアが出たりあらゆる技巧が發揮される、終に熱情的な旋律が出て最初の主題で曲は終る、演奏者カントレルは今パリにある老大家である

二、ユモレスク(ドヴォルザーク作曲)

ボヘミアの生んだ最大の音樂家ドヴォルザークの代表的の小品、もとピアノ曲であるが、クライスラーの編曲によつて最もよく知られてゐる

三、ヴァルス・ブルーエット(ドリゴ作曲)

ドリゴと云へばすぐセレナードを思ひ出すが、此の曲も亦よく知られてゐる、巨匠アウア敎授によつて編曲されたもので、火花の舞曲で、初めは繊細なレガート、次いで火の如き華かな旋律がスピカットで現はれる、二の曲のこれもヅイノ・フランセスカテイの演奏

四、ホタ・ナヴァラ(サラサーテ作曲)

近代スペインの生んだパガニニ以來の鬼才サラサーテの作品、ナヴァラ地方の熱情的な舞踊曲によつて作曲したもので、演奏は名手プァザ・プシホダである

臺灣音樂

(臺南のみ)

【午後七時三十分】

▼地　唄
一、王佐斷臂
二、取取田
三、鬼谷傳道　梅玉
伴奏　賓英樓樂師

都市對抗野球戰

神宮球場より中繼(時間未定)

▲第六回全日本都市對抗野球大會(第二日)試合開始は午前十時三十分よりの豫定なるも放送時間は未確定

最近の話題

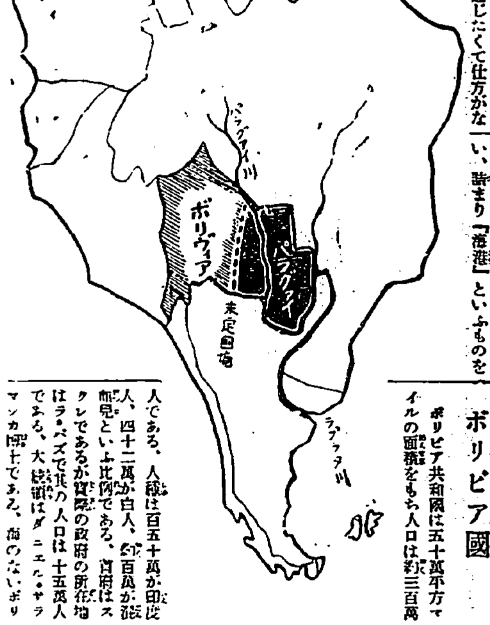
海のない小國が河川航行で紛爭

兵火を交へんとする南米の二小國

南米の二小國ボリビヤとパラグワイとが動員して國境に兵を集め隣國のブラジル、智利、アルゼンチン三國の調停もボリビヤ國側が聞かず八月六日を期しパラグワイに對し宣戰を布告するといふから或は南米における此の二小國の間に兵火を交ふるに至るかも知れない、茲に右二國の大要と何が兩國をしてコレほど迄に國交を險惡させたかについて記述紹介しやう(一記者)

◇ ◇

ボリビア國は南米ブラジルの西アルゼンチンの北、ペルーの東に位し南米諸國の中で海へ通ずることの出來ない唯一つの國である、それでボリビアとしてはパラグワイ國を流れてゐるパラグワイ河に依つて海に通じたくて仕方がない、詰まり「海港」といふものを持たぬ國民の苦痛さといふものを此の國が目下如實に示してゐる、そこでボリビア國はパラグワイ國に對し河川航行の自由を得べく長い間に亙つて折衝を重ね、國境問題等でも度々爭ひ遂に昨年も兩國の國境において前衛部隊の間に衝突を見たこともあつた



ボリビア國

ボリビア共和國は五十萬平方マイルの面積をもち人口は約三百萬人である、人種は百五十萬が印度人、四十二萬が白人、約百萬が混血兒といふ比例である、首府はスクレであるが實際の政府の所在地はラ・パズで其の人口は十五萬人である、大統領はダニエル・サラマンカ博士である、海のないボリビア國に海軍のある譯なく其の陸軍は平時に於て七千四百人、戰時軍二十三萬人、一昨々年の一九二九年の同國の歲出入が六千九百萬圓程度といふから大抵その小國振りの豫想もつき得るであらう。

パラグワイ國

一方パラグワイ共和國はボリビアより更に小さく三分の一以下の十五萬平方哩の小國である、西北がボリビア國と國を境にしてゐるのだが、此の國境なるものが今日に至るまで兩國の間に決つてゐないので、自然兩國の爭ひは年が年中續いてゐるわけである、人口は約八十萬で漸く臺北州下位である、首都はアサンシオンといひ人口十五萬位、大統領はゴンザレス・ナヴェロ氏である、同國は殆ど陸とが主で海には接してゐないが隣のパラグワイ河に依つて南大西洋と航海上の便を得てゐる、そして吃水の深い船が首都まで着くのでボリビアとしては羨しくて仕方がない。此の兩國の爭ひでも海に接してゐない國の悲哀といふものは殆ど想像以上である(挿畫は兩國の關係を示す)

身の上相談

相談相手もなく悲痛に暮る身の上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

慣れない私一家に更生の途を……

私は本年二十一歲の內地人青年官吏です、私は長男で妹と弟の外上に姉二人があり一人は既に嫁入し下の姉は高女を出ながら女中奉公してゐます、所で問題は內地にある私の父です、事業の失敗で多大の借金を作り爲めに夫婦の間で喧嘩をやり家をあけ果てはある藝妓の家へ入浸りで家へは一文の生活費もやらず歸つて來ては小言を言ふといふ有樣、今迄に幾度財産差押へになつたか分りません、母は良淑で父の惡口など言つた事なく默々として子供の敎育に盡つてゐます、こんな家の長男たる私は下の姉と共に任官仕送りをしてゐるのですが私も姉も將來の事を考へねばならず、父の失敗や浪費の爲めに犧牲になるのも辛いです、慣れない私一家に更生の途をお授け願ひます(青年官吏)

經濟的の無理のない生活

ヤケを起してゐる父親に勇氣を與へ更生の途を踏み出させる樣になさるべきですがソレがどうしても不可能なら可哀想なお母さんを臺灣へ呼び寄せ切めて殘り時のあなたの家庭を幸福に行くやうになさい、然し父親の事も打切り得ない關係にあるのですから何とか旨く行く樣最後まで努力せねばなりますまい、そこでお手紙にある樣に內地の土地家財を處分し債權を整理して債權者との關係を一先づ整理し父親も老齢なり何處なりで更生の途を開くやう扶けてやるべきでせう、今の處では利拂ひだけでも何時になつても始末がつきません、姉さんの婚期も後れるしあなたとしても更に大成の途を進まうといふのなら猶更のこと經濟的に無理の無い生活の立て直しをやらねば駄目だと思ひます、內地の兩親が住む土地を更へ、あなたの仕送りで新しい生活を始めるといふ事が一番でせう、さうすれば變な女との關係も切れますから(係)

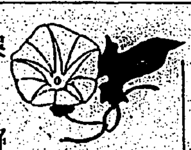
落語(東京)

【午後七時三十分】(臺北のみ)

『未定』

新刊紹介

△ゆうかり(八月號)△同志文學(八月號)△日本の遊記(七月號)△臺灣水產雜誌(八月號)△農業世界(八月號)△販賣科學(八月號)△同仁(八月號)△事業之日本(八月號)△國勢グラフ(八月號)△無線電話界(八月號)△東洋(八月號)△自動車界(八月號)△敎育時論(七月號)△俳句の友(八月號)△愛兒(七月號)△科學知識(八月號)△實業之世界(八月號)



曙光

(65)

生方敏郎作
中野修二畫

誤解(二)

「それでは、手紙を友だちに賴んで置いて來たんですね。で、何んなことを書いておきました?その手紙には?」

「ただ東京へ行く、つて書いただけです。」

「ただ東京といふだけぢやあ、やっぱり親御さんは心配するねえ。そりや。」

「友だちには、兄のお友だちの春田敎授に、助けてもらひに行くんだつて、話しときましたから……。しかし、家へは內緖にしてもらふやうにいつてはおきましたけど…」

「ぢやあ、やつぱり親御さんは僕の家つてことを、知らずにゐるんだ。そりやあ不可ないね。」

「でも、此處を知らせてやつたらすぐ呼びに來てうるさいから…。」

「そりや、家としちや、捨てても置かれないから、乾度呼びには來るでせうよ。しかし、呼びに來てはうるさいからつて、知らせずに置くなんてわけにやゆきません。僕のところだつて、そんな無責任なことは出來ない。」

「ええ、ですから、あなたには責任をおかけしないつもりですわ。」

「さうはゆきませんよ。澄江さんあなたがいくら僕に責任をかけないといつても、當然僕に責任がかかつて來ます。」

「でも、私一人の考へからしたことですから……。」

「それは、さうとしても、私の家へ來た以上、私かあなたの家へ知らせなかつたら、私の責任になるんです。」

澄江は、然に頭を垂れて、默つてしまつた。

春田の姉は、柱時計の長針が八時の方へだん／＼動いて行くのを先程から氣にしながら、話のまとまるのを待つてゐたが、いつ迄しても際限がないので、若弟が學校に遲刻すると困ると思ひ、

「盛ちやん。學校に遲刻するといけないよ。お仕度は出來て?」

と、まづ盛子からせき立てた。

盛子は。

「まだいいの。お母さん。今日から遲れやしないよ。」

「しかし、學校のある者は、時間にまでは學校へ行つてゐないといけないのよ。」

姉は盛子に言つたが、勿論春田にきかせる爲めだつた。それをきいて春田も、ふり返つて、頭の上の時計を見上げた。

「さうだ。澄江さん。今日は僕八時から授業がありますから、もう直き出懸けなきやならないが、その親御さんへ通知することは、すぐやらなけりや不可ませんよ。あなたがやらないなら、僕から知らせます。」

それでもまだ澄江は默つて答へずにゐたが、春田は、さう云ひ捨てたまま、仕度の爲めに書齋に入つた。

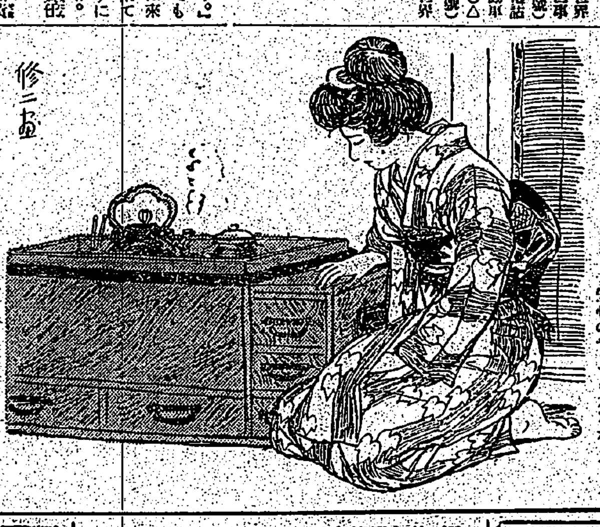
姉は弟のために、洋服をたんすから出した。間もなく、春田は書齋から出て來て、次の間で洋服に着かへた。

その間、澄江は冴えたぎる鐵瓶をみつめて、考へてゐたが、春田の再び茶の間へ來たのをみると。

「では、家へは私から、電報を打ちます。」

「ああ、さうなさい。乾度誰が迎へに來るでせうから、あなたに話があれば、それからのことです。僕は一時頃には歸つて來ますから……。」

さういつて、春田は家を出た。春田は家を出ると、すぐ澄江の事はきれいに忘れて、町子の姿がそれと入れ代つた。(町子があの手紙を受取るのは何時ごろかな)と、胸の裡で、およそ市內に手紙の着く時間を計つたり、また。(あの手紙が、町子に何んな感情を持たせるだらう。町子は今度こそはつきりした心持を打明けて來るだらうか──)安心のやうでもあるが、すぐその後から暗い不安が蔭を投げかけて來るのだった。



萬なかだち

茶碗洗ひ 專門二十二三歲上り四十歲位まで 北投溫泉 電話四三 八勝園

急募 契約保證金不要 月收多大 急本人來談 市內保證人 新起町三ノ九九 三友商會

女給募集 西門町2世界前 電九八六 銀水

乳呑兒預けたし 生後一ヶ月 健康女兒 自分方一日 二百匁 電話一四五五番 山下

貸家 佐久間町二ノ四 發二三六 八疊二、五疊 間別ニ 佐久間町一ノ四十四 電四三三 盛進商行

貸家 佐久間町三ノ二二 發二、三六八疊一 二十圓 電話四三三番 盛進商行

貸家 大正町五條通橋の手前角 六、六、三、二 同 野

讓店 新起町目拔の場所 小賣店 引揚に付設備共格安急讓 老松町八甲斐事務所內 上坂迄

カフェー讓たし 急退 投資者相談右記へ 電三六二六 台灣資社 三成社

玉突臺安く讓る 新高倶樂部(電九八八) 榮町

賣馬 名馬進 毛色栗 年六歲 馬主 新竹街南門三三五 茶玉田

乞出資 有望特許品製造販賣 百圓、千圓 利益配當月二割 參上 臺北表町 臺北利 佐藤

探偵 資産信用 結婚調査 人事 身元 素行 臺北表町

恩給立替 受給者本人面談 低利即決 末廣町二ノ一 電三五七番 山田

恩給立替 即時 電話局 東門町一ノ四 電八八番

電話金融 低利即時 貸付 臺北

金儲の大王
ハッピー
卓越ナル製菓方法明細書購入者ニ限リ贈呈
(ハッピー)ワ所外ノ代表的ニ付卸 特價ニテ提供ス 第四回 臺灣限リ
五合ノ米ガ入升ニナル
特約店募集 米菓子機
大阪市東成區 下田製作所

家庭用に輕便 お湯さえあればスグ出來る
EPS ダイヤコーヒ糖
一箇に一杯
特約大賣捌 臺北市榮町

高速度滋養料
どりこの
サア召上れ!
美味と云ひ、滋養と云ひ、これ程よい夏の飲料はありません。
◇飲み方は色々ありますが普通六七倍の冷水に薄めて召上り下さい
D.149

絶食も下劑もいらす苦みも疲勞もせぬ
驚と喜の禮狀は無數
アンキロ丸
十二指腸藥
心臟病に特効あり
登錄商標
本劑は強壯に害なく、盛に赤血球を造成して血色をよくし元氣を旺盛にす。十二指腸病は勿論血色なき人、產後の貧血等に妙
藥價 一円・二円・三円・五円・家用十円
本舗 熊本縣隈府町 袋屋藥局
代理店 東京日本橋區瀨戶物町 大阪平野町一 丹平商會分店 大阪心齋橋筋 高橋分店
本廣告切拔き御注文の方には十円分を中割にて提供す(送料負方持)
▼マネ藥出現アンキロ丸に御注意▲

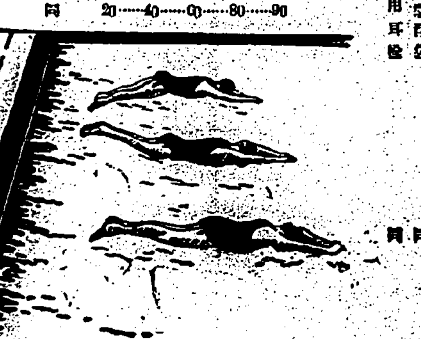
資生堂
七色粉白粉
七色のほかにオークル一號と二號とあり
夏の日の色化粧は思ひのまゝに
(七十日)
各地資生堂チエンストアーにあり

臺日
日本水上競技聯盟規定寸法
オリンピック競泳着
競泳用海泳用として最優良ガス糸にて競泳規定を嚴守され水さばき良く肌ざわり最も良き完全防水地であります
九二三———二〇〇
九〇三三———一五〇
八九二三———一二〇
メルマン海水着(婦人用)
八八二三———八〇
ノーリング海水着(婦人用)
五〇———四五———三〇
飛ぶ樣に歡迎される
マワシ
一五———一〇
夏日の浮袋

バンド付	二五吋	一・三〇
同	二二吋	一・二〇
同	二〇吋	一・〇〇
同	一八吋	八〇
英字入	二五吋	一・二〇
同	二二吋	九〇
同	二〇吋	八〇
同	一八吋	七〇
無地	二五吋	一・〇〇
同	二二吋	九〇
同	二〇吋	七〇
同	一八吋	六〇
スワン型浮袋		二・〇〇
水泳用耳栓		三五

海水帽 三角巾 100……80
同 20……40……60……80……90

臺北市榮町四丁目角
臺灣日日新報社
運動用品部
電話四八三番



オリムピック大會（第五日）

陸上競技愈よ高潮 我軍第六位に漕付く

待望さるるけふの三段跳

オリムピック陸上競技は愈々高潮に達して來たが日本男子陸上軍は「世界に誇る三段跳王國」の矜持を保ち織田、南部、大島の

三銃士 を送つて第六日の戰野に臨まんとしてゐるのだ、更に不調を持した隊志氣々の住吉に努尾を託して「槍投王國」芬蘭の牙城（ペンチレ、シッペラ、ヤルヴイネン、アメリカの誇るチャーチルの一群に撥闘を加へんとしてゐる。過去五日間に亘る日本精兵の奮闘は吉岡先づ百米を快走レトーラン、メトカルフ、ヨナート、シンプソンなどの強豪に伍して六著となり走高跳の木村また第六位に入賞、南部豫期に反してゴードン、リードのアメリカ選士に

覇權を 奪はれて第三位に甘んじたが、田島第六位に割込み、棒高跳にかける西田の健闘はジェファーソン、グレーバーを一蹴しミラーと覇を爭ひ、望月またよく四米〇六を跳んで第五位を得るなど豫期せる成績をあげて十四點を獲得して第六位に漕ぎ付けた第六日の三段跳、槍投げの競技を迎へて日本陸上軍の高潮は烈日の意氣を加へて來るであらう、殊に最終の第八日目にはマラソンが行はれるが此種目も「マラソン王國日本」のタイトルを津田、權、金の

トリオ によつて保持することを期待して日本軍はあと二十點餘を獲得し得るものと思はれる、斯くて豫期の如く三十五、六點を得アメリカ、芬蘭に次いで第三位へ躍進することとならうが英獨なども第三位を狙つてゐる

競技成績

【ロサンゼルス三日發電通特派員】陸上競技五日の午後の成績左の如し

千五百米豫選

第一組

一、カンニングハム（アメリカ）三分五五秒八
二、コーンズ（イギリス）
三、ルオマネン（フインランド）

第二組

一、ラブロック（ニユージーランド）三分五八秒二
二、ハローウエル（アメリカ）
三、キング（カナダ）

第三組

一、ベカリー（イタリー）三分五九秒六
二、プエル（フインランド）
三、ニイ（スエーデン）

これだけ闘へば滿足

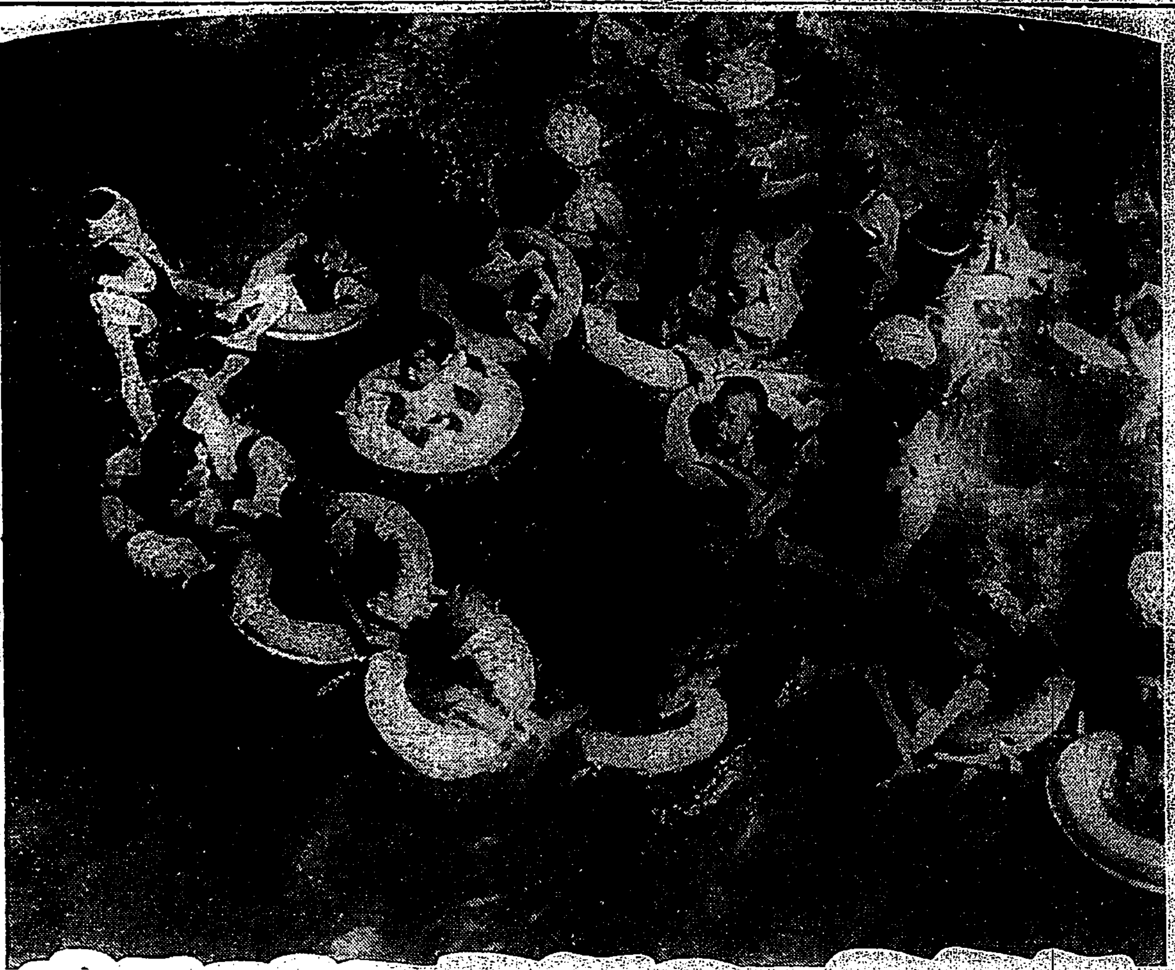
西田選手語る

【ロサンゼルス三日發電通特派員】棒高跳で日本二匹目の月桂旗を上げた西田選手語る

今日は棒の短いのを使つたので非常に立ちがよく、又短いスパイクを用ゐたので助走も粘らず頗る好調だつた、足の痛みも夢中で覺えず、バーを幾ら上げても高いとは感ぜぬ位でミラーのあせつてゐたのが愉快だつた程だ之だけ闘へば滿足です

織田主將語る

西田は試合前に足を痛めて心配してゐたが望月と二人とも落付き拂つてウオーミングアップも充分して少しも上らず實力を發揮したがこのやうな成功をしたのは靜の力と言ふ外はない、ミラーが最後の跳躍にひつかかつてゐたら疲れてゐたから或は西田に優勝の機會が充分あつたかも知れぬ、明日は三段跳で頑りやるつもりです



◇…波に浮ぶ可愛い河童さんの群

五萬米競歩決勝（前揭、既報の分は誤り）

一、グリーン（イギリス）四時間五〇分十秒
二、ダリンシユ（ラトヴイア）
三、フリゲリオ（イタリー）

レスリング

決勝

△ライト・ヘヴイ級

アメリカのメリンガー、スカーフ（オーストラリヤ）を破つて優勝

△ウエルター級

アメリカのビアース、ヤスカリ（フインランド）を破つて優勝

△フエザー級

ピラヤツキ（フインランド）カールソン（スエーデン）を破つて優勝

陸上競技 各國の得點

【ロサンゼルス三日發電通特派員】陸上競技各國の得點左の如し

男子

アメリカ	一二三
イギリス	一二〇
ドイツ	一七
フインランド	一六
カナダ	一五
日本	一四
アイルランド	一二
スエーデン	八
イタリー	八
フランス	七
ポーランド	六
ラトビア	五
ヒリツピン	四
チエツコ	四
ニユージランド	三
南アフリカ	三
アルゼンチン	三
ハンガリー	三
ブラジル	一

女子

アメリカ	二五、五
ドイツ	一五、五
ポーランド	一一
カナダ	五
日本	三
イギリス	三

けふの種目

（註、時間表中下部は日本時間）

▲陸上—於スタデイアム
一、四百米第一豫選（男）（後二時半—前七時半）
二、槍投決勝（男）（同右）
三、三段跳決勝（男）（同右）
四、八十米障碍準決勝（女）（後三時半—前九時半）
五、千五百米決勝（男）（後三時四十五分—前八時四十五分）
六、四百米第二豫選（男）（後四時—前九時）
七、八十米障碍決勝（女）（後四時半—前九時半）
▲フエンシング—於アーモリー（後一時—前六時）
▲レスリング—於オーディトリアム
グレコ・ローマン型（前十一時—後四時）
同（後六時—前十一時）
▲自轉車—於道路コース（前八時—前一時）
▲近代五種競技—於射的場
射的（前九時—前二時）
▲ホツケー—於スタデイアム（前九時—前二時）

暴風雨被害を拓務省に報告

農産物だけでも二千萬圓の見込み

總督府では中南部に於ける暴風雨被害情況を四日拓務省に報告したがそれによると堤防の決潰（埤圳を含む）二百四十ケ所死者二十一名、行方不明十四名、臺中市、彰化市彰化街の一部分と鹿港街全部浸水し、住家の流失及び全壞五百三十四戶、破損五百二十八戶、浸水一萬九千餘戶、田畑の流失百二十甲、埋沒及砂入八百二十九甲、浸水六千四百甲步、鐵道線路の損壞四ケ所、道路決壞三百四十五ケ所、橋梁破損二百十四ケ所といふ驚く可き災害の數字を示してゐる、この外農產物の被害だけでも概算二千萬圓に達して居る見込みである、この外の水田、橋梁、道路、家屋の流失等の損害を合はせると被害總額は莫大な數字に上つてゐる

舊廳舍の處分問題解決

一部を植物園に一部を動物園に移築

五日督府より州に指令

竣功後臺北市へ無償讓渡

總督府舊廳舍の處分問題に對する各方面の意見は區々として歸一する所なく、移築か、殘置か、久しく懸案とされてゐたがこの程督府當局では一部を植物園に一部を圓山動物園內に移築する方針の下に進行中であつたがいよ〳〵五日督府より臺北州に移築の指令を發する段取りとなり四日工事に着手する筈で移築竣功の曉には州より臺北市へ無償讓渡を爲すことになつてゐる、右移築費は植物園の分八千四十圓動物園の分三千圓である

總督、嘉義視察

阿里山國立公園問題 場外取引問題等を聽取

【嘉義電話】四日朝總督の中川總督一行を迎ふ事となつた嘉義市は數日來の豪雨名殘なく霽上り久し振りにて陽光に惠まれ朝來全市各戶國旗を掲揚して歡迎の意を表しつつ一行の乘込みを待つてゐたが一行は今川知事殿村警務部長の東導にて八臺の自動車に分乘島山頭より縱貫道路を疾驅して豫定通り午前十一時三十分市內に入り、同四十分嘉義神社前に到着鳥居前にて臨谷市尹外各官衙學校團體長州市協議會員等の主なる官民に出迎へられ、直ちに同神社に正式參拜し記念植樹をなしたる上、市役所に引返し議上會議室にて晝食を攝り休憩中座談的に今川知事、臨谷市尹の管內概況說明等を聽取し總督より阿里山國立公園問題及び場外取引問題等に地元に關し適切なる質問を發し之に對し氏の說明を聽取する所あり午後一時半臺南州試驗支所に到り總督等と[illegible]も云ふべき四阿にて同所產園藝實批、サポテラ、アボカード、トケイソー等各種珍果とそれ等の珍果を以つて調理したる果汁の接待をうけながら平間技師より同所事業の概要を聽取し、所內を一巡して嘉義林業試驗地に廻り松浦技師の說明を聽き地域內を一巡して

試驗林 を具に視察しそれより再び自動車を驅つて營林所出張所に到り長友出張所長の案內と說明によつて場內隈なく視察をとげ同四時ホテルに投宿したが夕方は又もや豪雨降り頻つてゐる

殖田殖產局長六日臺中へ向ふ

殖田殖產局長は中川總督が日石の石油坑其他を視察するので六日午前八時半臺北驛發の急行で出發途中州下で一行と落合ひ新竹州下の視察に加はり八日歸北の筈

支那人になりすまし逃亡犯歸臺

基隆で探知して留置

【基隆電話】三日基隆入港商船東丸三等船客中に支那籍[illegible]商[illegible]（三）と稱し民國渡航證を所持した男があつたがその擧動に不審の點あり臨檢の水上署嘉南谷、黃兩刑事が取調べた所右は臺南州新營郡白河庄元逓衛市高木弁護士事務員兒臨鄉（二）と云ひ詐欺罪を働き保釋中逃亡したものと判明した即ち大正十三年一月十七地[illegible]に詐欺を働き同十四年七月臺北高等法院で一年二ケ月の判決を受けたがその一ケ月前の保釋中に逃亡內地經由で支那に渡りスッカリ支那人になりすまし時效にかかるのを待つて支那人として渡臺まで戾り受け秘かに歸來したものである同署では直ちに留置し目下引續き取調べ中

オリンピック選手……は

アメリカにも澤山ありませうに、お一人殘らずオツムを[illegible]して出發されました。日本のオツムなです嬉しい事です。

上海で又復日貨を沒收

職業的排日團體が

【上海三日發電通】白色テロに依り日貨排斥を爲さんとする[illegible]團抗日團なる職業的排日團體が今回[illegible]地にて組織され、一週間前から酒類を販賣し[illegible]、波止場、城門等に檢查員出張して嚴重日貨沒收を開始した、之がため先般來與行增加の日貨は又もや跡を絕つに至つた

仲買を看板に泥棒を開業

麻袋三千袋を盜み 二人組北署に檢擧

臺北北署刑事係高田、陳塔兩刑事は數日前より市內日新町一丁目一四〇番地王水發（三）と市內太平町三の八二番地高順（三）を逮捕し北署で嚴重取調べを續けてゐるが右兩名は昨年春頃より玄米入の麻袋の仲買仲介を看板とし實は密に麻袋泥棒を開業して市內港町三奕商行その他の米穀商より麻袋三千袋を竊取し各所へ賣飛してゐた事判明し逮捕されたものである、目下餘罪多數ある見込みで取調べ中

東京、旭川間の處女空開拓

來月旅客機飛ぶ

【東京四日發電通】北海道より內地に至る日本航空路幹線の完成を期する逓信省では、來る臨時議會に約一千萬圓の新航空路開設豫算を要求することとなり、この調査のため空輸會社では八月十日（荒天の際は順延）東京、旭川間の處女空に旅客機最初の試驗飛行を行ふこととなつた、豫定航路は東京、水戶、仙臺、盛岡、青森、函館、札幌、旭川千六十九キロで仙臺、函館の二ケ所に着陸し東京を午前七時發し旭川に午後五時廿六分着所要時間八時間二十六分の豫定である、同使用機はフオッカー三發動機八人乘の豫定である

航空ページエントで青年團長が協議

きのふ市役所に集つて

臺北市役所では四日午後一時から市內の青年團長十一名を招き西澤市尹、川崎助役其他關係者集まり來る二十一日臺北市で行はれる航空ページエントにつき青年團の主催とするか後援とするかにつき二時間に亘つて協議を遂げ、更に角有馬男爵に照會の上いづれかに決定することとし三時散會した

戶田醫學博士五日來臺

滯在約二週間

東大教授戶田醫學博士は基隆、臺北兩市の糞尿處理爆設置其他の用務を帶び五日入港の便船で來臺するが、臺北市の糞尿處理爆は來る九日起工をなす筈である、同氏は糞尿處理學の權威で本島に於ても[illegible]諮問を受けたもの多く、本島滯在約二週間の豫定であると、臺北市の糞尿處理爆は火龍峒の方は本月末頃には竣功火入れをなし得る運びとなり、龍口町外一ケ所も九月中には竣功の豫定である

カナダ號の人夫がコレラ

【淡水四日發電通】綠茶積取のため四日午前六時淡水に入港したエンプレス・カナダ號乘組支那人人夫一名急死し檢疫の結果コレラと決定した

水產商船講習所創立委員會

基隆公會堂で開かる

【基隆電話】四日午後一時半から基隆公會堂に於て豫て海事關係者間の懸案となつてゐた水產商船講習所創立委員會が開かれた、出席者委員七名、先づ近江氏より懸案の說明あつて審議に入つたが、何れも大體に於て本案は海事法令の實施に伴ひ斷然必要で既に督府州當局のよき諒解も得てゐるのでその實現を確信し[illegible]の事故出來るだけ完全な講習所たらしむべく組織規定經費その他につき更に各委員愼重に調案をねり次回委員會で改めて協議する事とし午後四時散會した

新京哈市間の列車不通

豪雨で道路決潰

【新京四日發電通】新京ハルビン間の國際列車は連日の豪雨で三日以來不通となつた、雙城堡間の線路決潰で開通の見込は目下の所不明で電話電信も全然杜絕してゐる

◇

【新京四日命聯合】北滿地方近日豪雨で北滿鐵道東西南各線全部不通となり、雙城堡附近水深三米、線路流失復舊の見込みたたず

けふ、吉野丸の入港が遲る

荒天で午後六時に

門司發以來天候不良なりし爲め[illegible]五日午後六時基隆港外着

京大教授戶田正三、東京文理科大學教授內田寬一、菅野、永濱 南興島組重役、臺北刑務所長松井義千代、新竹郡[illegible]重役松橋達生、三浦頂夫人一行其他（四日基隆無電受信）

臺北高校同窓會

臺北高等學校同窓會は目下內地各大學より多數の會員歸省中なるを機とし六日（土）午後二時より母校に於て同窓會懇親茶話會を開き出席者は當日會費三十錢を必ず持參で多數の參加を希望してゐる、出席されたく在校生の出席をも大いに歡迎すると

山本一家に同情金

悲慘な家庭山本カツ一家へ北後左の如く同情金を本社へ寄託せられた

金五圓八十錢 無名氏
金三圓 榮町二の六 松尾[illegible]氏
金一圓 東門町 一女生
金二十圓 大分縣鄉友會

臺北州下傳染病

（四日の分）

▲パラチフス、臺北市古亭町五三番地內田カメ（三）臺北醫院
▲腸チフス、臺北市永樂町四ノ七五番地黃[illegible]厚（三）[illegible]
▲腸チフス、新竹州中壢郡中壢街石頭三九番地[illegible]（三）臺北醫院
▲赤痢、臺北市明石町桑木マツエ（三）自宅
▲疑似赤痢、文山郡新店庄[illegible]田（五）自宅
▲猩紅熱、臺北市上埤頭一〇九番地福澤ユリ子（八）自宅

都市對抗野球

神戶勝つ

東京脆くも敗退

3A—0

【東京四日發電通】第六回全日本都市對抗野球大會は四日より神宮球場で舉行された、成績左の如し

東京對神戶は四日午前十時四十分より東京先攻で開始結局三A對零で昨年の優勝チーム全東京脆くも敗退した閉戰零時三十八分（再揭）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
東京	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神戶	0	0	0	0	0	0	1	2	A	3A—0

川崎大勝

【東京四日發本社特電】全日本都市對抗野球大會川崎對長野は左のスコアで川崎大勝した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
全長野（先）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
全川崎	3	1	4	1	2	0	4	0	A	15A—1

京城勝つ

【東京四日發本社特電】全日本都市對抗野球戰京城對廣島は十二對六で京城勝つ

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
廣島鐵道	0	0	0	0	5	0	0	1	0	
全京城（先）	1	0	1	0	0	0	0	4	6	12—6

けふの組合せとメンバー

大每、東日主催の第六回全國都市對抗野球大會五日の試合左の如し

▲午前九時半より
函館 對 臺北交通團
▲正午より
八幡製鐵 對 名古屋鐵道
▲午後二時半より
全大宮 對 仙臺鐵道

兩出場チームのメンバーは

▲函館（投手）與野、淺井、飯野（捕手）久慈、上野（一壘）氷澤（二壘）高橋（三壘）仮田（遊擊）若山（外野）三木、渋元、笠川、上飯
▲臺北（投手）渡邊、加段、山田、木村（捕手）田中、小坂（一壘）中村、河內（二壘）桑田、油井（三壘）三山、石川（遊擊）川島、水田（外野）吉田、田子、本多、吉留、才木、內山
▲八幡（投手）大岡、藤井、鬼塚（捕手）花田、山下、鈴木（一壘）藤川（二壘）加藤、末松（三壘）坂井、長井（遊擊）近藤（外野）田中、中村、[illegible]、高[illegible]、稲田、磯田、中原
▲名古屋（投手）武田、水島（捕手）青木、小倉（一壘）松木（二壘）服部（三壘）中島、金子（遊擊）服部、島（外野）藤原、牧野、松下、北野、玉越、若野
▲大宮（投手）吉野、高木（捕手）太田、吉永、小林（一壘）櫻井（二壘）金丸、小高、藤野（三壘）小野、渡邊（遊擊）吉武（外野）野口、白井、高田、東、濱澤
▲仙臺（投手）淺沼、宗谷、坂田、長谷川（捕手）若崎、大島（一壘）柴取、鈴木茂（二壘）瀬地（三壘）久保（遊擊）長谷（外野）海崎、守屋、大岡、中村、宮川、鈴木玉

職業戰線潛行記（四）

W記者

『あんたの惱みは金と女とにある』

「そ、そーさうです」と亡者氏

珍妙姓名判斷のマグレ當り

出發月だから、どうでもいいやうなものの[illegible]されて[illegible]しては[illegible]かかる。

といつて、忘れたものなら思ひ出しもしやうか、ハナから[illegible]

[illegible]のだから、四日鑑法だ[illegible]

× ×

[illegible]

王と云ふ[illegible]ある[illegible]

[illegible]り事物を觀察するの樂ともみられる。

× ×

又名の「秋」は凋落を意味し、「芳」は匂ひはあれども匂ひの實態が明確でない。從つて、これは人の運命についてみるに秋風落寞、何かしら哀愁はあるがその哀愁を掴むことが出來ない象である。即ち「錦是」の姓は天祭運逆たる英雄が[illegible]を用ゐて俗界を睥睨し上々位くやうな最後を遂げる—といふ風に、解釋したのです。

これは自然齋先生にとつて、素晴らしい思ひつきであつた。結局ほぐれた、あとはバラバラとほぐつてゆけばいい。

× ×

「[illegible]先生

「[illegible]十九は、[illegible]であつて、[illegible]大局[illegible]より[illegible]するといふ[illegible]な盛運の象です。ところが名が惡い、總字數十七で大兇數で晩年の悲慘な運命をあらはしてゐる」

「ハアッ！」

「それに、陰陽の配合をみると○△△○で、一時陽は陰をつつんで盛運を示してゐるが、中陰はともすれば陽の外廓を破つてそとへ出やうとする。即ち陰陽相剋といつて、總てがあんたの將相に現はれてゐる『[illegible]』に一致するです」

× ×

ほぐつた、ほぐつた—縫目も、つぎ目もベラベラになるほど—

そして自然齋先生、やをらに相手の出様をみたです。

× ×

が、相手の亡者氏サッパリ手應へがない。解つたやうな、解らぬやうな困つた表情である。

が、折角[illegible]かいてここまでやつつけた自然齋先生です。もう引つ込みがつかぬ。

「あンた今元氣がない樣だネ」

[illegible]自然齋先生自身で、びつくりするほど突然さういつたものです。

「えぇッ！」

と今度は亡者氏が驚いた

「解りますか」

「解るとも—字に書いてある」

「その惱みは而も金と女に關係してゐる」

「そ、そーさうです」

亡者氏、足もとをみられた様に驚いた。が、それよりも驚いたのは自然齋先生です。と同時にテレちやつたです。

「話して御覧、ワシは易者だが相談相手にならうぢやないか」

云はなくともいいことを、ダイロが言つた。舌を嚙んだが、出た言葉は歸つて來んです。

× ×

が、亡者氏にとつて、自然齋先生の言葉は、[illegible]の浮木にありついたやうなものだつた。亡者氏、スッカリよろこんで了つたです

「[illegible]は先生—！」

これから亡者氏のおのろけです

（つづく）

◉堂々四隣を壓する大衆的な大名篇◉

前篇に引續き上映されし後篇の如何に[illegible]

鐵の花園

大好評な現代映畫 第二部「相寄る魂」十卷

小金井勝松林清三郎若柳みどり主演

村上喜劍 ▷ 芳乃館

漢文 臺灣日日新報

改正選擧法革正政界
法制審議會總會

四日東京電。政界革正。乃現內閣重大使命之一。選擧法改正所關。法制審議會總會。四日午前九時半。在首相官邸開會。平沼。原正副總裁。和仁委員以下臨時委員七十名。政府委員山本。小山兩閣僚。柴田書記官長以下出席。劈頭齋藤首相敘禮。乃附議諮問第二號。將二日司法幹事會所決定。選擧法改正案要綱。詳細說明。乃審議諮問案。

諮問第二號。欲圖選擧之自由公正。認定衆議院議員選擧方法選擧運動取締罰則。有改正之要。其要綱如何。

又齋藤首相敘禮如左。

近時對於議會制度。國民頗冷淡。此其對策。須將政界腐敗根源之選擧革正爲此選擧法之改正。想係必要。乃諮問於本審議會。於次期通常議會。欲提出衆議院議員選擧法改正案。

匪賊襲擊田庄臺
乃急派驅逐艦
營口溝帮子間列車不通

四日營口電。四日午前三時。田庄臺有匪賊三百襲來攻擊同地。其後方尙有一千匪賊集結。乃急派驅逐艦〇〇於同方面。爲此營口。溝帮子間列車不通。

新組織綠衣義勇軍
王以哲爲總司令
入熱河抗日

三日錦州電。最近北平。任命王以哲爲總司令。編制綠衣義勇軍。近將侵入熱河。大部集結於省境。其一部約一千五百名。既入朝陽附近。熱河正規軍亦合同抗日意志漸明瞭。湯玉麟氏。與蒙邊第一路義勇軍總司令連絡。而指揮之。同地一帶。戰時氣分濃厚。不見住民影跡。

僑民避難
命牛莊城內

三日奉天電。三日午前十一時半。忽起行動。向營口西北方二十華里地點移動。兹又將襲擊營口舊市街。駐在牛莊城之我領事。至午後二時半。卽命城內居留邦人。避難於新市街。

石本氏患脚氣
以最後手段
謀救出之

三日錦州電。石本權四郎氏。被禍監禁。患脚氣非常衰弱。眼前無救出之望。我〇關將訴以最後的手段。

農村對策
委員會決議
提示齋藤首相

四日東京電。衆議院各派農村對策委員會津雲、宮川、龜井外十六名。四日午前十一時。訪齋藤首相。提出委員會決議對策要項懇其努力。以俾實現。

田中伯隱居
年高九十

四日東京電。維新元勳田中光顯伯。今年已逾九十

議。七月三十日。稟請隱居。嗣子遜氏承爵。

臺銀頭取
島田氏重任

四日東京電。臺灣銀行頭取島田茂氏。任期滿了。四日發重任辭令如左。

從四位勳三等 島田茂

命爲株式會社臺灣銀行頭取

對兩總裁
報告議會召集

四日東京電。內府召集臨時議會。齋藤首相。使柴田書記官長。於三日午後。訪若槻鈴木兩黨總裁於自邸。報告其事。

外語女子
學習院長更迭

四日東京電。

東京外國語學校長 從三位勳二等 長屋順耳

任女子學習院長(一等)

女子學習院長 從三位勳二等 松浦寅三郎

依願免本官

任宮中顧問官(一等)

中南部風雨害彙報
臺中州下總損害額
約有三百萬圓

臺中州下。暴風雨害。稱三十年來未曾有。現由各郡調查中。去三日朝。判明者。卽橋梁流失五十八處。堤防決潰四十七處。縱貫道路及產業道路及其他。損害大約百萬圓。田園流失及浸水。家屋倒壞及浸水。家財流失等。按百萬圓若詳細調查。按總損害約有三百萬圓。如斯可知今回水害之大云。

龍井庄
浸水千餘戶

大甲郡龍井部落。水害程度如左。

浸水住家。一千二百餘戶。內達寢床者八百戶。寢床下四百戶。家屋倒壞二百戶。同大破三百戶。同小破五百戶。同流失三戶。又負傷者。重傷男二人。女三人。輕傷男三十人。同女六十五人。

滿洲政府派遣員
不得參加傍聽無妨
九月聯盟總會

三日奉府電。滿洲國政府。於九月聯盟總會。擬派遣參加員。奉天已有報到。當地就此事頗交換意見。在聯盟以滿洲國之存在。尙未確認。故聯盟不得考慮參加員之事。若作一般傍聽者。使其傍聽。則無妨也。

桃園大圳評議會
求督府管理
不果而決

桃園大圳組合去三日。開評議員會。評議員四十三名出席。新竹州地方課長桃園。中壢兩郡守等臨場午前十時。由組合長告開會。並說明協議事項。第一項是大圳原爲督府管理今要交還組合自營。現下圳頭隧道。尙在修繕。限至昭和九年點交。評議員多要求照舊歸督府管理。反對移還組合。相持辯論數時不決。地方課長。乃起勸告。不得已。照原案承諾。旣而午餐。午後一時再開。議二十二案。大圳所有地。將官築道路。要求將此地寄附與國庫。滿場無異議可決。三時半閉會移於公會堂。開慰勞宴云。

新竹州民
反對決議
對臺米制限

新竹州下南部六郡米穀改善座談會。三日午前十時。開于新竹公會堂。關係者百二十名出席。黃玉書氏開會詞。馮乾裕氏經過報告。次由淸水氏推薦。范姜萍氏就座長席。出席者三分間演說。淸水源次郎張式穀氏有移出制限反對演說。決定對左記諸氏。打電反對運動。正午散會。

本日開新竹州民大會。關於臺灣米移入制限。乃臺灣全島民之死活問題。以其影響甚大。決議絕對反對。求爲考慮。

總理大臣。農林大臣。上山農林省米穀部長。能澤事務官。中川總督。平塚總務長官。

將參加
世界經濟會議
美國政府

三日華盛頓電。美國政府許參加聯盟主催之世界經濟會議。該會議不審議戰債賠償問題及關稅問題。

駒井長官歡迎午餐
東久邇宮殿下台臨

四日東京電。朝野名士。對滯京中駒井總務長官。四日正午。在芝水交社。開盛大午餐會。是日東久邇宮殿下。特爲台臨。零時半。蒞會場。賜駒井長官。荒木。內田。永井。後藤各大臣。安達。床次。水野。永田氏其他七十餘名謁見。記念撮影後歡談。午後二時散會。宮殿下聽駒井長官說明滿洲事情。

彰化郡下
死者三十二名
各庄被害甚多

彰化郡管內。去三日正午判明死者十七人。蹤跡不明十四人。溺死一名。又郡下被害程度如左。秀水庄。住家全壞二戶。同半壞五戶。花壇庄。住家全壞百二十九戶。流失三戶。半壞七十三戶。非住家全壞七十棟。半壞六十棟。芬園庄。住家全壞及半壞各四戶。堤防決潰五處。長一千九百二十間。道路埋沒百間。同破壞四處。水牛溺死一頭。南廓庄。住家全壞四十五戶。半壞二十三戶。非住家全壞百六十棟。同半壞五棟。

書記不顧私
力救災民

彰化郡花壇庄役場書記。蔡鎔氏。去一日夜中。溺水入家。床上驚覺。水淺。全家倒壞。其妻子被壓死。自己携二幼兒走赴役場。觀庄內滔水滔々。四方呼救之聲不絕耳。遂不顧妻子。努力救助罹災民。而該妻子二名死骸。現收容于役場。其長男死屍。至三日正午。尙未發見云。

縱督府購買臺灣米
亦希望在內地保存
貝山好美氏談

農林省米穀部。有如別報就米統制案。調査審議。對此。臺灣民論高潮。全島反對陳情奏效。植民地米。與內地米差別觀念放棄。意見一致。而欲提出於本臨時議會。案之大綱。亦已略有眉目。就此。正米市場貝山好美氏。爲本米商一般意見。談如左。

臺灣過剩米。以月別平均移入方法。爲於臺灣統制。如督府購買保管。雖屬可喜。然在米商一邊。對於臺灣購買保存。因有多大危險。是何故乎。第一爲臺灣倉庫不完全。縱使倉庫完全。畢竟由臺灣濕度觀之。雖可維持一二箇月。然若經半年以上。則恐變質。然若臺中州。於內地住友倉庫。保存濟米。經一箇年間並不變質。可以保管。是故吾人爲保持臺灣米之聲價。希將本島過剩米。於內地購買。是爲米商一邊希望。本島過剩米。於臺灣總督府會計購買。若於內地借受倉庫保管。亦自無防。若然臺灣產地及移出米商。殊得便宜。與從來買賣。別無何等變更。在吾人。値於此時希望中央政府。與總督府當局。善以理解。解決此問題也云云。

時評

〇國步艱難。川暨匡救。從人捨己。吳越一家。政府如是。督府如是。改革。都有可觀矣。

〇乃評議會員。協議會員。及街庄長之任用。獨許仍舊乎。是無視其制度。其機關。並時代之甚也。

〇盍非常之時。必有非常之選。用一人。必收一人之功。斯爲總動員矣。然非眞才眞品。實事實做者。豈能無誤地方無負期待哉。

〇迄今用人。似重過去。而忽未來。所謂學識名望者。眞僞相混。未必適用。世統之者。雖不盡是。亦不盡非。唯當局要愼擇之。

〇眞才眞品。實事實做者。未必盡屬解國語之人。然解之者。多實學通識之班。固國語教育所造就。不得不爾。否則學子恥之。有貴者亦恥之矣。

〇農村救濟。內地輿論。頗爲偏之耳目所易及者。本島亦然。如臺北市東西園町民之疲弊。至今猶抱向隅之悲。非其明證乎。

〇中央島米制限。未可樂觀。全島關係者。派遣陳情委員。上京陳情。如秦廷之哭。徒此號呼復何爲。

〇在臺諸保險事業。一年收益數百萬。除一大成火災外。概不以本島爲本位。安能使其資金。復投之枯渴之島內耶。識者不可不講究而要望之。

〇內地青年團。能經營事業。本島徒習國語耳。國語固不可不習。奈時代之要求不僅此何。

〇如海岸非島青年團。設販賣組合。統制生產販賣。使該島民。多一瞭然。斯非先其實力。爲難學步。各地方廳教育產業有資者。聯絡指導。全體裨補多矣。

〇其始無心殺人。其終人爲之死。如倉庫會社會計。及事件之所爲。法律上何以裁之。

總督視察
喜南大圳
變更日程

中川總督。去四日朝。發臺南東旅館。赴烏山頭。視察嘉南大圳。在珊瑚潭。聽今川管理者。及木村技師。報告大圳沿革及現況。詳細觀放水口後。赴嘉義市。而五日按視察日月潭。因道路破壞中止。變更視察臺中。臺南兩州下發風雨被害地。五日赴臺中。六日復初豫定。巡視市內。開茶話會。七日赴新竹州下云。

頭圍山猪
咬死村農
一負傷危篤

宜蘭郡頭圍庄金面人。陳阿枝。年三十四。同氏陳金生。年三十八兩人。赴同庄北門坑溪左岸。自己薦園中。見園內有重可二十四五貫之山猪。卽欲逐之。兩名俱被咬傷。金生歸家後。歷二十分久斃命。阿枝現受尼崎公醫治療。生命亦危篤云。

法制審議會
設置小委員會

四日東京電。選擧法改正法制審議會。齋藤首相敘禮後卽審議。藤澤利喜太郎氏。就比例代表制。引用各國實例。詳細說明。岡田忠彥氏。動議如左。

本問題若於總會論議。深恐各種議論紛出。不如設小委員會。附議之如何。

滿場贊成。小委員由平沼總裁指名。另行通知。又平沼總裁。希望如左。

選擧法改正。因政府有希望。須速答申。希於本月中續行會議而審議之。

正午散會。

國府欲塡海關減收
奢侈品關稅實施
邦人大恐慌

四日上海電。國民政府。欲補塡海關接收之減收。課奢侈品關稅。定自四日實施。爲此國民政府約增收二千萬元。此新關稅實施。日本所受打擊之品目。乃絹製品。絹織物。玩具。染料等。當業者大恐慌。

知事視察
土墳建易壞
宜建堅固住家

竹下臺中州知事。去三日午前九時半。驅自動車赴彰化。由佐藤郡守嚮導。視察彰化街被害最大處及崩潰家屋。花壇庄。視港稍抵大甲郡龍井庄。大[illegible]地。下午六時歸官邸。[illegible]州下被害情況。因人所談如左。

本日觀水害各地。幸水早退。倒壞家屋。均土墳所建。故易破壞。然到處皆非常悲慘。此後以竹作柱。亦可宜建堅固住家。今回爲吐瀉症發生後。各水害地宜請潔內外。防止發生傳染病等。此亦有注意于各役場。受三十年以來未曾有大洪水。流失家財。甚爲同情云々。

臺南州下
救助七千名

候來克復。詳細不能調査。據大約調査。要受救助者如下。市內鄭子寮。浸水十一戶。六百九十名。新化郡新市庄五十九戶三百名。曾文郡麻豆街。五十戶百五十名。北門郡七股庄百十五戶八百三十九名。同北門庄六百六十二戶四千二百四十六名。北港郡北港街三百戶一千名。東石郡朴子街及義竹庄。浸水家屋不明。六腳庄住家全壞二十七。流失九。半壞二十九。

督府農村救濟案
四日轉送大藏省
內地航空事業交涉順調

三日東京支局特電。能澤課長。菱村事務官等。自晉京以來。就農村救濟。與關係官廳。銳意交涉。而農村救濟案。業于二日已得拓務省了解。擬于四日轉送大藏省。一面臨時議會。決自二十二日開會。而大藏省以同案有要提出議會關係。自要從速審議也。亦內臺航空問題。與遞信省間。交涉順調進步云。

施炳訓。陳有鑑兩辯護士。或臺南講水町許祿氏處聲明。又同校々長之弟。中根速記學校長中根正世氏。自三月末來臺。於各地中等學校以上。開速記講演會講習會。客月復在臺北放送。普及全臺速記術云。

日滿貿易協會
勸誘出品

柳管子爵。所總裁之大日滿貿易協會。倡開大日滿產業博覽會。訂來六日至九月十八日。開于關東州大連市。但其出品搬入期以八月三日爲限。前月初旬。該協會發勸誘狀來臺。囑各地方廳。勸誘出品特產品。或已發送云。

兩洋中學
復募入學生
各學年得編入

京都兩洋中學。此次復欲招募臺灣入學生。各學年擧編入試驗。其科目一二學年爲國語。英語。算術。三學年國語。英語。代數。四學年國語。代數。幾何。來十六日午前九時。將在臺北龍口町教育會館。十七日在臺中市吾妻旅館。十八日在臺南驛前通武藏旅館試驗。希望者可向臺北

船會社米商會見
第一次完全無效
米商憤慨會社之橫暴

辰馬。商船。郵船三社間協定成立。其第一步。先發表起價移出米運賃。爲是米穀關係者間。皆憤慨船會社之橫暴。移出米商組合。去一日。開緊急役員會。爲此對策。決議

一、除北海道。朝鮮外。內地各起貨揚運賃。決照從來同率。

二、基隆棧。與高雄棧。照從來同率。

三、袋入。草袋入。照從來同率。

四、發表貨率過高。平均貨率。袋(草袋同樣)爲三十二錢。其中割還十錢。爲二十二錢。

五、右施行期。決自十一月一日以降。

欲與會社折衝。申請會見。依會社之回答。於三日午後五時過。在大稻埕江山樓。兩方幹部集合折衝。出席者。船會社一邊。福岡辰馬汽船出張所長。竹內商船支店長。杉本近海郵船支店長等外二三名。米商組合一邊。合根組長。暨林理事、三井、三菱、杉原、瑞泰諸首腦者。及貝山相談役等。劈頭由合根組長代表組合。對船會社。提出右決議條項。一々加以說明。求會社一邊同意。然會社一邊。答之馬耳東風。並不詳述。甲論乙駁。互三時間。結局並不見效果。約俟再考後再會見。其成行如何。各方面視爲重大問題云。

太平町鋪裝路延長
太平會請願成功
日昨已見興工不久告竣

臺北市太平町太平會。去一月八日。由該會張李正副會長。添呈陳情書。許懇市尹。延長太平町大路通之舖裝道路。[illegible]日。臺市尹備詳情。許其所請。編入本年度豫算。就得協議會之通過。日昨已見興工。不久可告竣云。

關西豚疫終熄

新竹郡關西庄地方。自六月中旬。所發生之豚疫虎列剌以來。一時頗見猖獗。日斃約三四頭。其後由郡當局。力施豫防注射奏效。然此間病豚凡四八頭。斃死三十五頭。撲殺六頭。隔離七頭云。

疑似虎疫
北斗發生一名

北斗郡二林庄萬興二九一番地陳語。年五十。素爲土地紹介業。去一日朝。爲同庄萬合陳天赦之土地賣買登記事。到天赦宅。後同天赦來北斗。先至許萬年代書館。携登記書類往登記所申請登記。時覺身體有異。至十一時半。卽往同地寺川公醫處。受其診察服藥。公醫覺其有虎疫疑似之點。遂呼電報告於北斗郡警察課。郡接報。立派警官施大消毒。並通知其本籍地及經過四係各處。同時盡行消毒。遮斷交通。患者現暫隔離收容於北斗家畜市場。一方對患者檢便。請臺中州衛生課監査眞疑云。

萬華張家一族
遺產二萬圓橫領案
二審敗訴上告棄却

臺北市入船町一丁目三番地張胤。大正十三年死亡。其遺產二萬餘圓。須由其二女相續。然張胤之兄張宗爲欲橫領其財產。於張胤死亡翌日。竟背亡弟之意。將其次男。張日新。年十五。爲其亡弟過房子。提出虛僞之養子緣組。並不得張胤之妻張陳氏金枝同意。完其戶主相續届之手續。爲是其未亡人金枝。認爲不當。於距今九年前之大正十三年。以被告張日新爲對手。囑[illegible]和蔡式穀兩辯護士爲代理人。向臺北地方法院。提出養子緣組無效確認之訴。爾來互九箇年間。長期紛爭。其間一審。二審。高等法院覆審。皆歸原告張氏金枝勝訴。然被告張日新。再向高等法院上告部上告。去三日午前九時後藤裁判長。鈴木。讃井。大里。姊齒四判官陪席。愼重審議結果。對此違背亡弟意思。且不得親權者其母之同意。濫行養子緣組之案件。上告。宣言無效。棄却之云。

不知凡幾
弱女子吃虧
後藤法院長談

關此事件。後藤高等法院長。談如左。

此番事件。不過其一例。因不合理之臺灣習慣。關於親族。相續。弱女子吃虧。不知凡幾。雖言臺灣習慣。然不得親權者之母同意。爲之養子緣組。或有親生女子而竟除外視之。迎入他人。不得其母之同意。親族之間。濫爲戶主相續等。其弊八情。莫甚於此。由斯觀之。臺灣施行之現行民法改正。是屬目下急務。故與戶籍法同時。皆要准之內地云々。

懷恨魯連
聚黨毆之

新營郡鹽水街。人吳山水。去一日午前十時頃。在自宅前。被同街岸內人翁寄松外六名。不問黑白。毆打倒地。一時人事不省。要醫治三週間。聞其原因。三十一日午後四時頃。寄松向同街飲食商李萬傳處食麵八錢。支出後被萬傳催討日前所欠二十二錢。寄松言及該項非吾所欠。因出惡語。時山水聞其無理。爲之魯連。反被寄松怨恨在心。歸家糾羣。招集同志六名。前往山水家前濟待。而出以暴擧也。

沙鹿
遮斷旗亭

去一日卯時頃。大甲郡沙鹿庄西園旗亭。忽爲該地憲官遮斷交通。探查其因。據云爲去三十日。有州郡吏員。並沙鹿庄役場吏員。及鐵道部彰化保線係員等。在該園宴會。鐵道部員歸彰後。因發吐瀉。疑爲虎疫。是日與其飲者。一律遮斷交通云。

豪雨爲害

大甲郡下。去一日晚豪雨。至二日。依然不歇。郡下各地爲害頗劇。卽沙鹿地方。三山國王溪。水卅丈餘。溪岸距鐵路著所後數武。崩潰一所。沿岸一帶住家。均有浸水。或五六尺三四尺不等。而新街店鋪亦浸。市場廢爲一帶。變成澤國。至臨鐵路派出所。險爲洪水捲去。一帶住民。莫不戰々兢々。幸水稍退。惟車庫流壞而已。又大甲溪淵水。自動車橋流壞斷絕。淸水梧棲間。乘合自動車。淸水彰化間之昭和乘合自動車。亦因路壞停駛。急爲修繕。至午前十一時頃。始得復舊開車。沙鹿梧棲間之輕鐵車道。被水沖壞二所。又鐵道線路。淸水彰化間亦因路壞。致列車自沙鹿以南。一切不通。加工修繕。至十一時頃。復舊開通。其他地方。亦關損害不少云。

交通解除

既報在西園旗亭共飲者之交通遮斷。去二日午前十時頃。全部解除云。

雨害續報

既報大甲郡下。被害最劇者爲龍井大肚兩庄。關龍井庄在福頭崙水裡港間之堤岸。沖毀甚遠。致龍井等地部落。均浸水。住家倒壞者。多至百餘戶。田園流失。多至五百甲。早谷流失無數。又大肚庄管下。頂崁子頂外一部落。亦浸水。住家倒壞。幾至全滅。又沙鹿庄北勢溪水卅丈。溪岸被崩潰一所。約五十間一帶水田。幾成澤國。同田被砂石所埋。約二十甲。同鹿寮部落。瀉泡二住家。被水沖去。同所附近五福圳崩潰數所。一帶水田如汪洋。田被埋沒。亦三四十甲。又梧棲街下開路橋多被流壞。同鴨母寮部落。亦水浸。住家有倒壞。至於山田亦多流壞。甘蔗多折壞。誠不堪目覩。謂此番之雨。自三十年來。未有之大云。

高雄
老人縊死

高雄州鳳山郡小港庄大林浦人張程年七十四。於三十一日午前六時頃。在自宅縊死。被家人發見。原因目下取調中。

密賣骨牌

高雄州鳳山街縣口陳石珠。年三十五。自前卽於各處密賣四色骨牌。被當郡警察課員探知。去二十八日果發見。拘到郡警察課取調。供述由鳳山街之塊厝宋旋托其販賣。立卽召宋到案究辦。卽由骨牌密造者岡山郡湖內庄圍子內吳甲中買入而密賣。去三十一日探知吳潛伏在鳳山街某處。卽赴檢擧。目下取調中。

詩壇

敬步謝汝五先生自壽韻　洪玉明

性耽山水愛閑身。無垢胸懷。絕點塵。北島行將情自遂。神仙不老詩非眞。時常探勵因愛道。文字深藏豈患貧。日衣酒送栗里淵明齊絕矣。醉頻頻。

坐對青山與郭山。閒吟風月自年年。桑栽十畝沿階畔。志挽重城遶欄前。入步新同猿鶴侶。忘機閒結鷺鷗緣。乾坤莽々知何適。幽士標傾獨晏然。

直節情契已多年。佳詩談心保勝聯。十里灘聲音響曉。三更燭剪話纏綿。松寮風月吟高士。石室文章話昔賢。笑我稀康同性懶。買山有志臥林泉。

不辭癡狂輒賦詩。才疏忽覺性情移。半生知己歡娛共。奕世論交道義隨。閑到何妨多酒興。老來詎讓少年時。非幽異逕紛紛是。數卷心經課子兒。

瀛社擊鉢錄
詩鐘（會晨分詠格）

左 蔡汝璧　右 卓夢菴　選

左五 [illegible]

人間有爾皆言富。雪裡非君總覺寒。

左六右七 劍亭

越王鑄汝追臣鎖。豫讓不忘主恩。

右六 凌碧

范蠡越中空鑄像。蔡邕獎下感燃桐。

左七 山房

濟世長纔甘碎首。奉親不川復埋兒。

左八 重照

奇成昔日燕昭重。仙種當年豫讓乖。

會事

▲新竹夜市祝賀會。本訂一日夜開會。爲雨延之。去三日夜七時。在公會堂前廣場開會。市黑田勸業係長。謂夜市開設理由。次帶木夜市監督。報告設立經過。來賓祝辭。夜市營業人總代答辭。是會畢。一是夜祝賀餘興。每經十分間。連放煙火一發。俳開預菊部。一般公開云。

英美匯水　四日

英美匯水	三弗五一仙八分五

金塊行情　三日

上海金塊	七四二兩

銀塊行情　四日

倫敦現物	一七片一六分三
同 先物	一七片四分之
紐育現物	二七仙二〇
同 先物	二八仙八三

對外匯水　四日

大連現物	八三圓二五錢
同 先物	八三圓五〇錢
倫敦電信賣	一志六片十六分之
紐育同	二六弗八分五
孟買同	九七留比二分五
新嘉坡同	一五五弗四分一
爪哇同	六八盾
馬尼剌同	一八〇
上海（參考同）	八五兩二分一
漢口（參考同）	七七兩二分
天津同	八三元二分一
青島同	八三兩四分一
大連同	八三兩四分一
香港同	八九圓
廣東同	八九圓